

高知県

「令和4年度大学生Uターン就職実態調査」

報告書

令和4年8月

高知県商工労働部商工政策課

調査実施機関 株式会社 東京商工リサーチ

目次

I. 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査項目	1
4. 調査の方法	2
5. 調査の期間	2
6. 有効回答件数・回収率	2
7. 調査実施機関	2
8. 注意事項	2
II. 回答者の属性	3
A. 企業対象調査	3
B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査	4
(1) 性別	4
(2) 年齢	4
(3) 出身市町村	5
(4) 卒業大学・所在地	6
(5) 職種	7
III. 調査結果の概要	8
A. 企業対象調査	8
■令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無・採用計画人数	8
■令和4年3月新規大学卒業者の採用の有無・採用人数、採用に至らなかった理由	8
■採用広報の方法	9
■インターンシップの実施状況	10
B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査	11
■Uターン就職を意識し始めた時期、決めた時期	11
■Uターン就職を決めたきっかけ	11
■Uターン就職に関する情報収集の方法	12
■Uターン就職活動を行う際に困ったことや悩んだこと	13
■Uターン就職希望の学生を支援するために地方自治体を実施すると思うイベントや情報提供	13
■インターンシップへの参加状況	14
IV. 調査結果の分析	15
A. 企業対象調査	15
1-1. 令和4年3月の新規大学卒業者の採用計画の有無	15
1-2. 採用計画人数	15
1-3. 令和4年3月の新規大学卒業者の採用の有無	16
1-4. 採用人数	16
2-1. 卒業大学所在地別人数（令和4年3月卒業者）	17

2-2.卒業大学所在地別人数（3年以内既卒者）	21
2-3.卒業大学所在地別人数（合計）	25
3.採用に至らなかった理由	29
4-1.令和5年3月新規大学卒業予定者の採用計画の有無	30
4-2.採用を予定している人数	30
5.直近4年間のインターンシップ実施の有無	31
6-1.直近4年間のインターンシップ参加者の、採用募集への応募有無	31
6-2.インターンシップ参加者のうち、採用募集への応募人数	32
6-3.応募者のうち、県内高校出身者かつ県外大学生の人数	33
7.インターンシップを実施していない理由	34
8.採用広報の方法	35
9.県への要望について（一部抜粋）	37
B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査	39
1-1.Uターン就職を意識し始めた時期	39
1-2.Uターン就職を決めた時期	42
2.Uターン就職を決めたきっかけ	45
3-1.就職活動はUターン（出身地での就職活動）に限定したか	48
3-2.Uターンと他地域（進学先等）と並行して活動した場合の対象地域	51
4.Uターン就職に関する情報収集の方法	54
5-1.Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと	57
5-2.困ったことがあった際、工夫して対応したこと	59
6.Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと（情報）	60
7.Uターン就職希望の学生を支援するために、地元自治体（県や市町村）が実施すると思うイベントや情報提供	63
8.就職ガイダンスや合同企業説明会に参加を始めた時期	66
9-1.インターンシップへの参加の有無	67
9-2.インターンシップへの参加時期	70
9-3.インターンシップに参加した企業数	71
9-4.インターンシップに参加した企業の所在地	74
9-5.インターンシップに参加した日数	75
9-6.インターンシップに参加した感想	76
9-7.現在の勤務先のインターンシップへの参加	78
10.インターンシップの情報を知ったきっかけ	81
V. 考察（設問間クロス分析等）	83
（1）調査結果から得られた考察	83
A. 企業対象調査	83
B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査	90
VI. 付帯資料	98
（1）単純集計表	98

A. 企業対象調査.....	98
B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査.....	104
(2) 調査票.....	112
A. 企業対象調査.....	112
B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査.....	114

I. 調査概要

1. 調査目的

県内への若者の定着に向けて、大学生の県内就職を促進する取組について検討する資料とするため、県出身学生のUターン就職率及びUターン就職に関する意識について把握することを目的とする。

2. 調査対象

県内の法人・個人企業 1,600 件及び当該企業における新規大学卒業者（該当者がいる場合のみ）。

<対象条件>

本社所在地：高知県

従業員数：4人以上

業種：日本標準産業分類における「公務（他に分類されるものを除く）」以外の全業種

3. 調査項目

【企業】	【新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査】
<ul style="list-style-type: none">○回答者について○令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無・採用人数○令和4年4月1日～5月31日の新規大学卒業者の採用の有無・採用人数○卒業大学所在地別採用人数・インターンシップ参加人数○採用に至らなかった理由○令和5年3月新規大学卒業者の採用計画の有無・採用予定人数○直近4年間のインターンシップ実施の有無○インターンシップ参加者からの令和4年4月1日～5月31日の間の採用募集に対する応募の有無・人数○応募者のうち県内高校出身者かつ県外大学生の人数○インターンシップを実施していない理由○採用広報の方法○県への要望について	<ul style="list-style-type: none">○回答者について○Uターン就職を意識し始めた時期○Uターン就職を決めた時期○Uターン就職を決めたきっかけ○就職活動はUターン（出身地での就職活動）に限定したか○Uターンと他地域（進学先等）と並行して活動した場合の対象地域○Uターン就職に関する情報収集の方法○Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと○Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと（情報）○Uターン就職希望の学生を支援するために、地元自治体（県や市町村）が実施すると思うイベントや情報提供○就職ガイダンスや合同企業説明会に参加を始めた時期○インターンシップへの参加の有無○インターンシップへの参加時期○インターンシップに参加した企業数○インターンシップに参加した企業の所在地○インターンシップに参加した日数○インターンシップに参加した感想○現在の勤務先のインターンシップへの参加の有無○インターンシップの情報を知ったきっかけ

4. 調査の方法

郵送によるアンケート調査

5. 調査の期間

令和4年6月～7月

6. 有効回答件数・回収率

	企業対象調査	新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査
調査対象件数（※）	1,600件	593件
回収件数	778件	140件
有効回答件数	778件	140件
有効回答率	48.6%	23.6%

※調査対象件数について、「企業対象調査」では調査票を発送した1,600社をすべて対象としている。「新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査」では、「企業対象調査」の間3「令和4年4月1日～5月31日に、新規大学卒業者を採用しましたか。」に「（1）はい」と回答した企業の採用人数の合計値としている。

7. 調査実施機関

株式会社東京商工リサーチ

8. 注意事項

- 図表中の「N」（Number of casesの略）は、設問に対する回答者の総数を示しており、回答者の構成比（%）を算出するための基数となる。
- 図表中の構成比は、小数点第2位以下を四捨五入している。
- 回答が2つ以上ありうる（複数回答）場合は、合計が100%を超えることがある。
- 特に断りのない場合、本報告書での「新規大学卒業者」は大学院卒、3年以内の既卒者を含むものとする。
- サンプル数が5件未満の場合は、集計値として誤差が大きいと考えられるため、原則として文章では記載していない。

Ⅱ. 回答者の属性

A. 企業対象調査

- ・従業員数：4人以上
- ・業種：下表のとおり

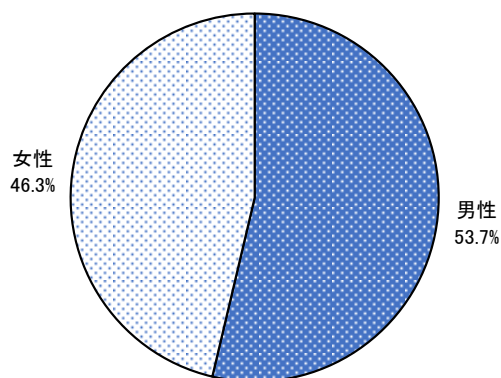
業種名	件数	%
農業, 林業	7	0.9%
漁業	1	0.1%
鉱業, 採石業, 砂利採取業	2	0.3%
建設業	234	31.0%
製造業	91	12.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.3%
情報通信業	20	2.6%
運輸業, 郵便業	20	2.6%
卸売業, 小売業	132	17.5%
金融業, 保険業	13	1.7%
不動産業, 物品賃貸業	14	1.9%
学術研究, 専門・技術サービス業	36	4.8%
宿泊業, 飲食サービス業	5	0.7%
生活関連サービス業, 娯楽業	11	1.5%
教育, 学習支援業	24	3.2%
医療, 福祉	96	12.7%
複合サービス事業	16	2.1%
サービス業(他に分類されないもの)	32	4.2%
	756	100.0%

B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

（1）性別

回答があった136件のうち、「男性」は53.7%、「女性」は46.3%であった。

(N = 136)



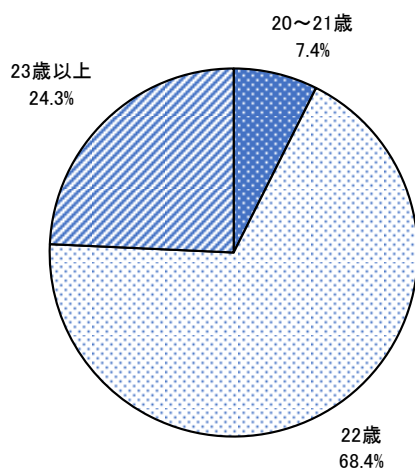
(上段: 件数、下段: %)

全 体	性別	
	男性	女性
136	73	63
100.0	53.7	46.3

（2）年齢

回答があった136件のうち、「22歳」が68.4%と最も高く、次いで「23歳以上」が24.3%、「20～21歳」が7.4%となっている。

(N = 136)



(上段: 件数、下段: %)

全 体	入社時の年齢		
	20～21歳	22歳	23歳以上
136	10	93	33
100.0	7.4	68.4	24.3

(3) 出身市町村

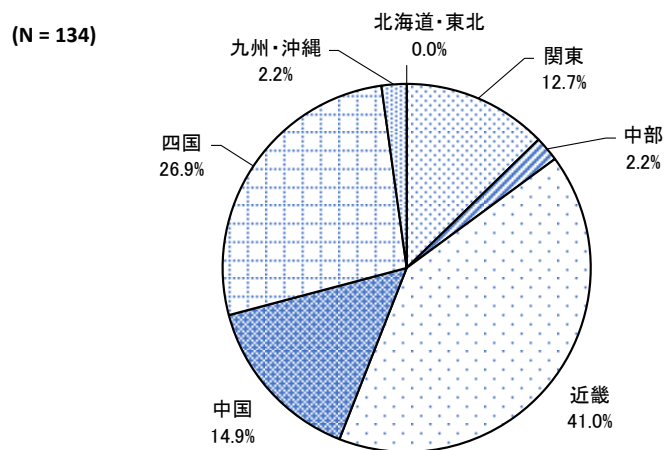
回答があった136件のうち、「高知市」が52.9%で最も割合が高く、次いで「香南市」が7.4%、「土佐市」が6.6%となっている。

出身市町村名	件数	%	出身市町村名	件数	%
高知市	72	52.9%	高岡郡	6	4.4%
安芸市	2	1.5%	越知町	1	0.7%
南国市	8	5.9%	佐川町	1	0.7%
土佐市	9	6.6%	四万十町	2	1.5%
須崎市	3	2.2%	梶原町	1	0.7%
四万十市	7	5.1%	日高村	1	0.7%
土佐清水市	3	2.2%	幡多郡	2	1.5%
室戸市	1	0.7%	黒潮町	2	1.5%
香南市	10	7.4%	高知県外	1	0.7%
香美市	2	1.5%	不明	1	0.7%
安芸郡	4	2.9%	総計	136	100.0%
芸西村	1	0.7%	※無回答(1件)は除く		
田野町	3	2.2%			
吾川郡	5	3.7%			
いの町	5	3.7%			

(4) 卒業大学・所在地

回答があった134件のうち、「近畿」が41.0%で最も割合が高く、次いで「四国」が26.9%、「中国」が14.9%となっている。

【地域別】



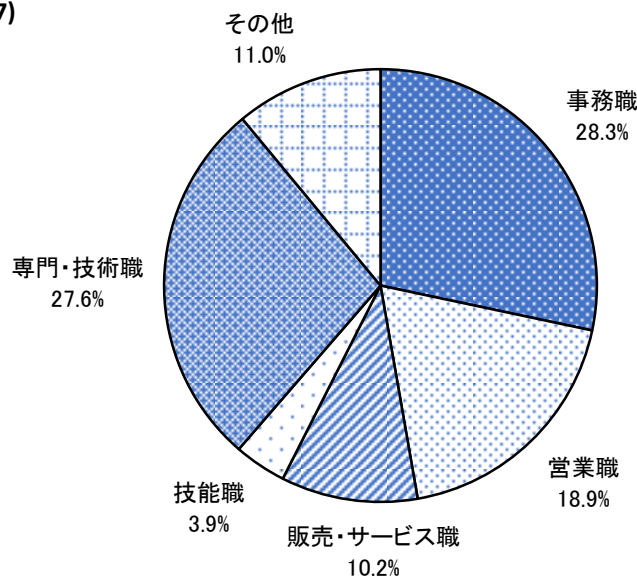
(上段:件数、下段:%)

全 体	卒業大学の所在地(地域別)						
	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
134	0	17	3	55	20	36	3
100.0	0.0	12.7	2.2	41.0	14.9	26.9	2.2

(5) 職種

回答があった127件のうち、「事務職」が28.3%と最も高く、次いで「専門・技術職」が27.6%、「営業職」が18.9%となっている。

(N = 127)



(上段: 件数、下段: %)

全 体	職種					
	事務職	営業職	販売・サービス職	技能職	専門・技術職	その他
127	36	24	13	5	35	14
100.0	28.3	18.9	10.2	3.9	27.6	11.0

●その他の具体的内容

総合職 (3件)
金融関係 (2件)
3カ月の試用期間中で各部署をまわっています。
総合職 (①②④⑤ 配属未定) 現在研修中
団体職員 (林業系)
栄養士
パートタイム
報道記者
アナウンサー
団体職員
幼稚園教諭
保育

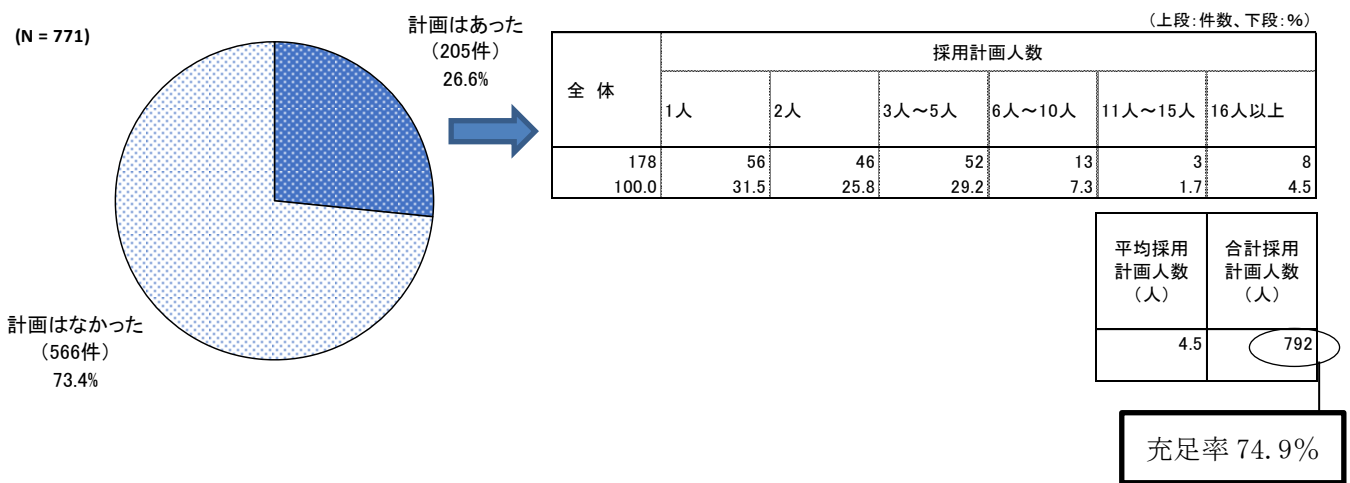
Ⅲ. 調査結果の概要

令和4年度大学生Uターン就職実態調査

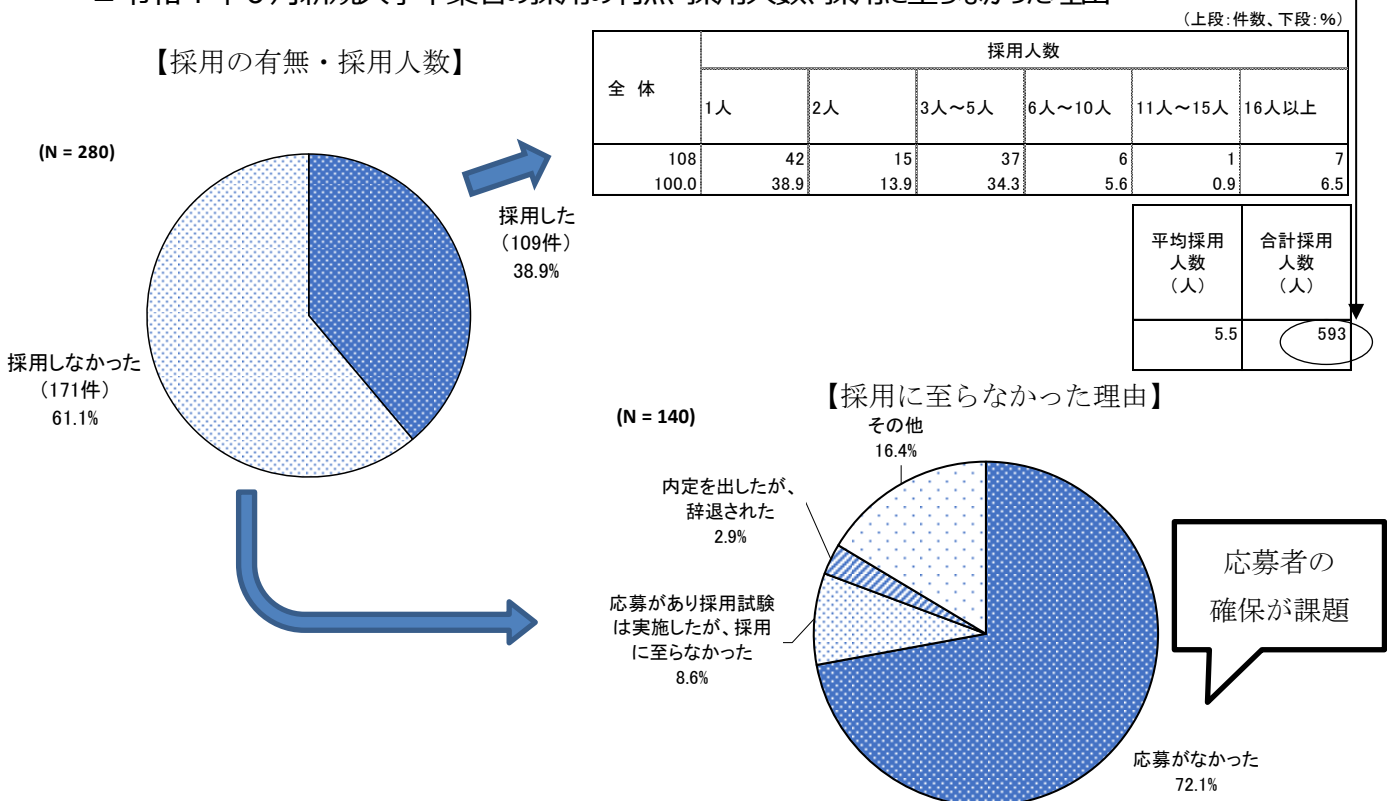
- ・調査対象：県内の法人・個人企業 1,600 件及び当該企業における新規大学卒業者。
- ・調査の方法：郵送によるアンケート調査
- ・調査期間：令和4年6月～7月

A. 企業対象調査

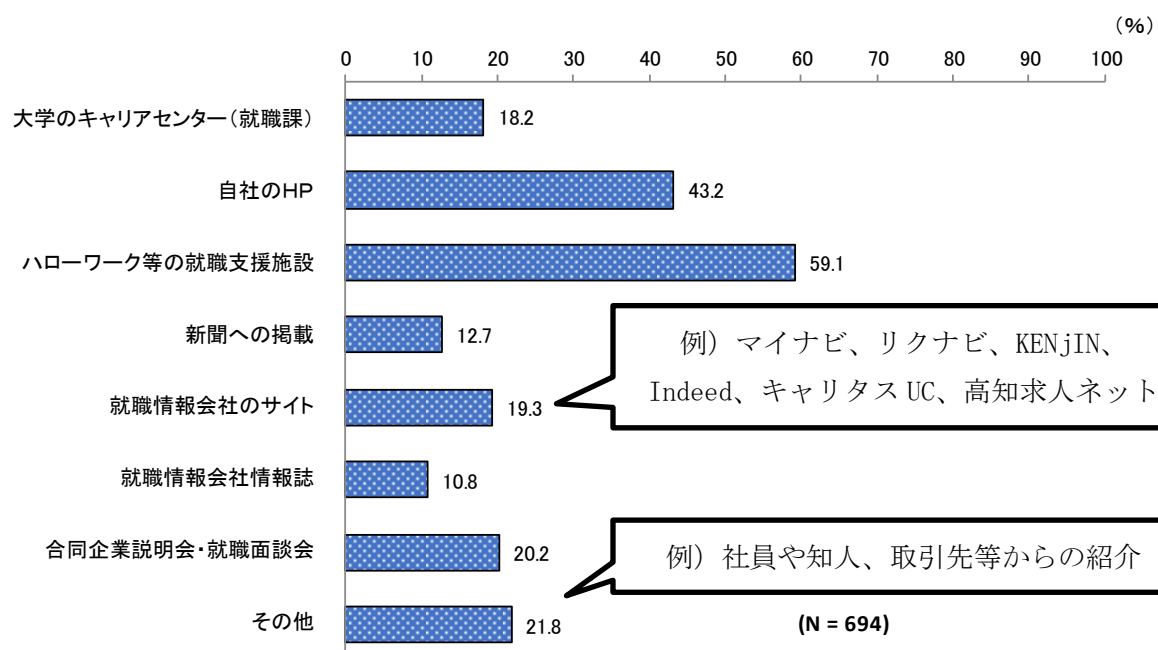
■ 令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無・採用計画人数



■ 令和4年3月新規大学卒業者の採用の有無・採用人数、採用に至らなかった理由

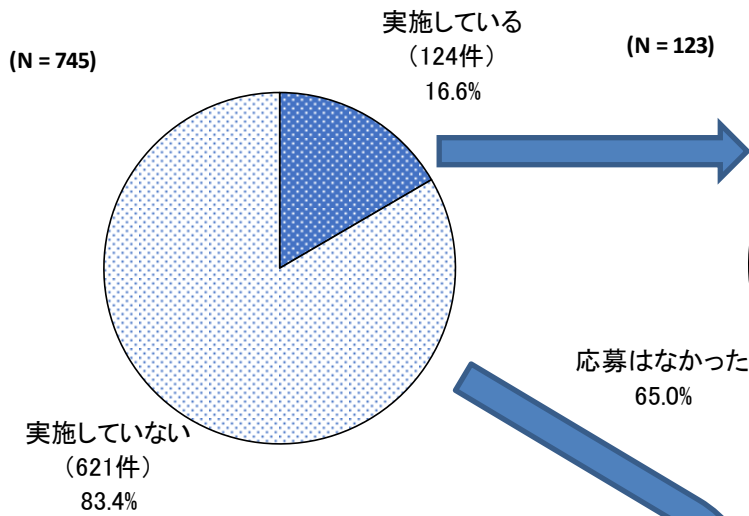


■採用広報の方法

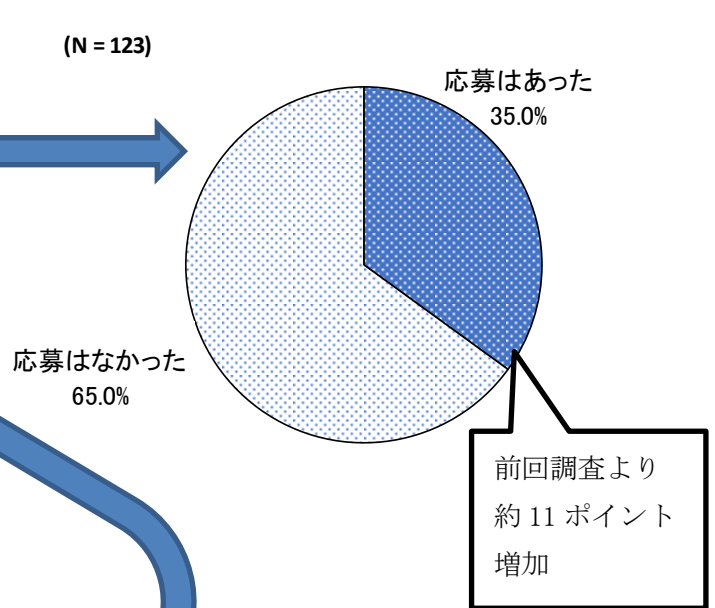


■ インターンシップの実施状況

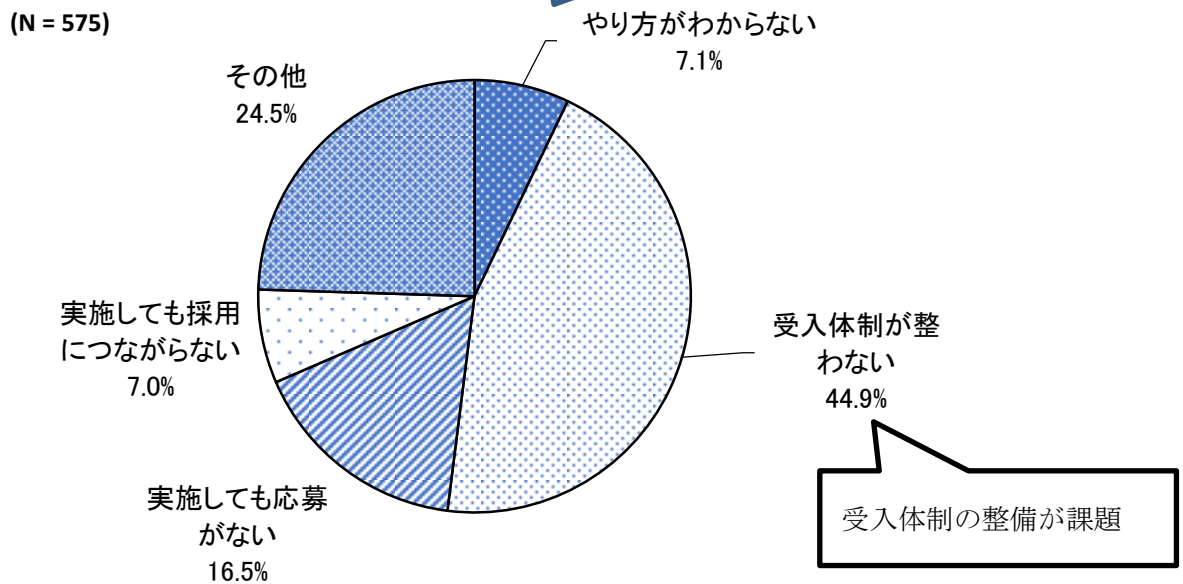
【インターンシップ実施の有無】



【インターンシップ参加者の採用募集への応募状況】



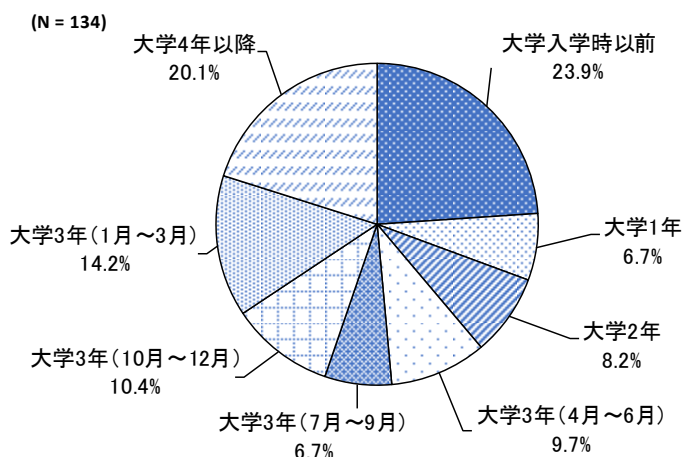
【インターンシップを実施していない理由】



B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

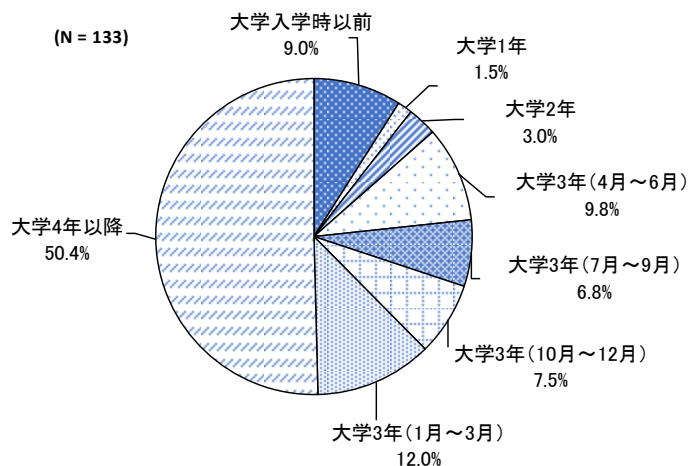
■ Uターン就職を意識し始めた時期、決めた時期

【Uターン就職を意識し始めた時期】



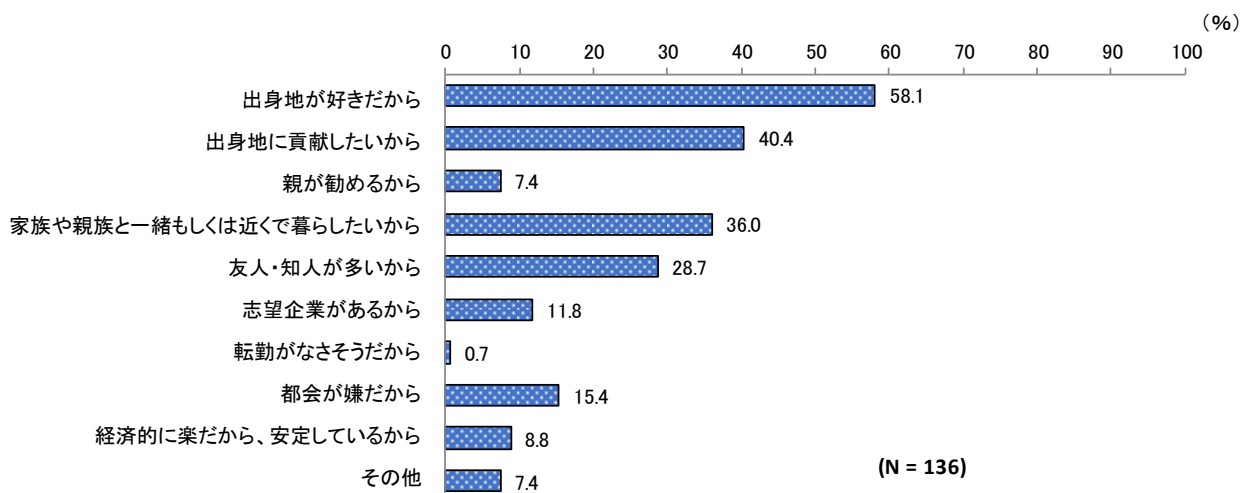
「大学3年」が約4割、
「大学入学時以前」が2割半ば

【Uターン就職を決めた時期】

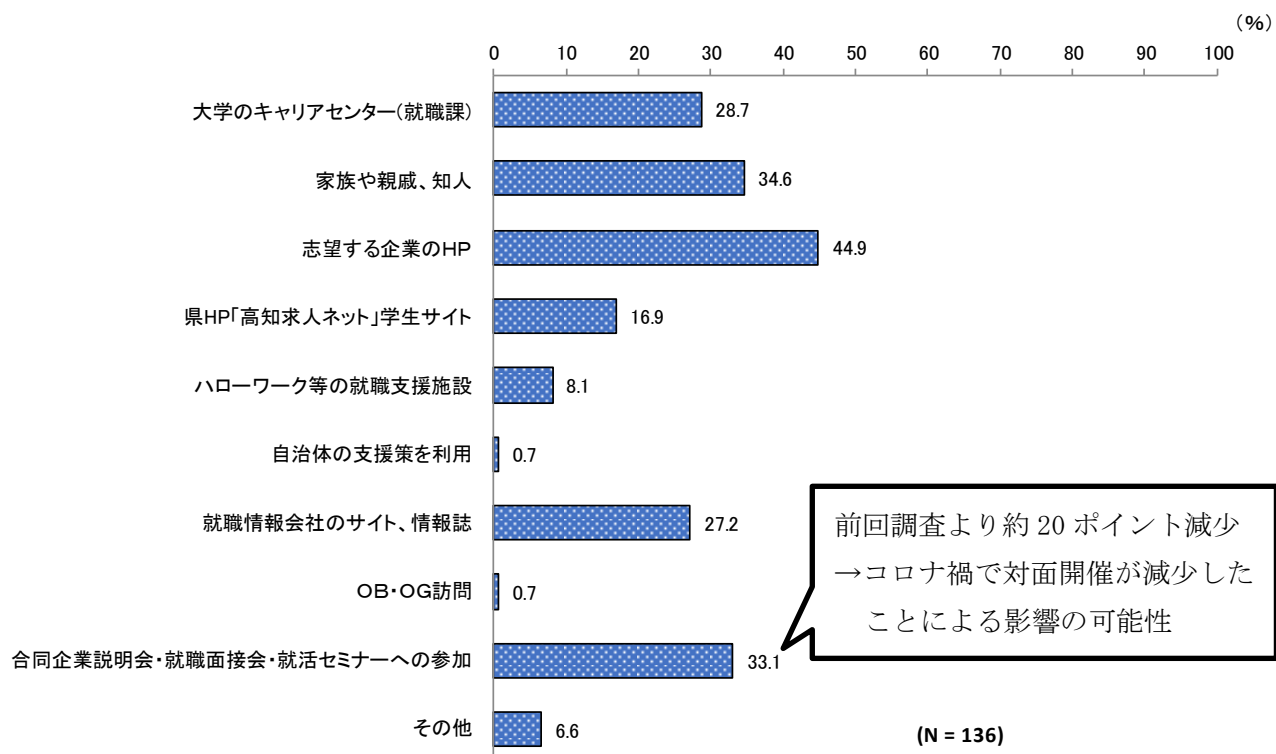


「大学4年以降」が約5割、
「大学3年」が3割半ば

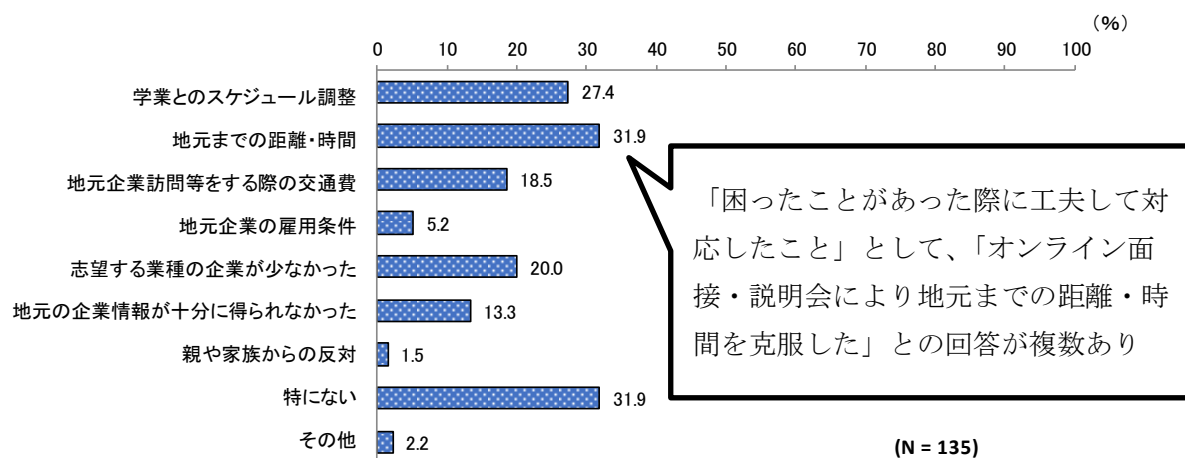
■ Uターン就職を決めたきっかけ



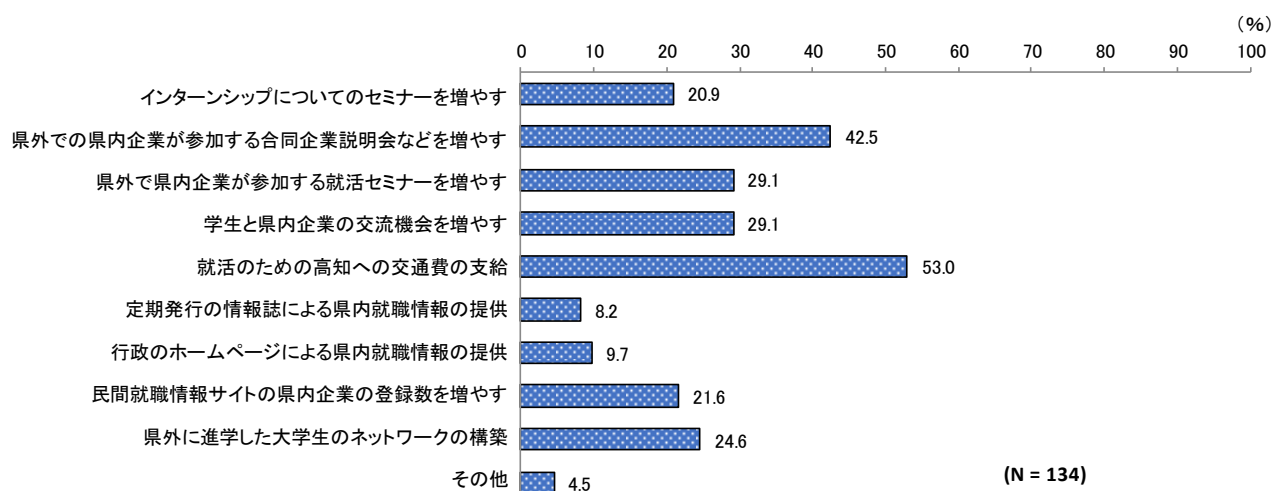
■ Uターン就職に関する情報収集の方法



■ Uターン就職活動を行う際に困ったことや悩んだこと

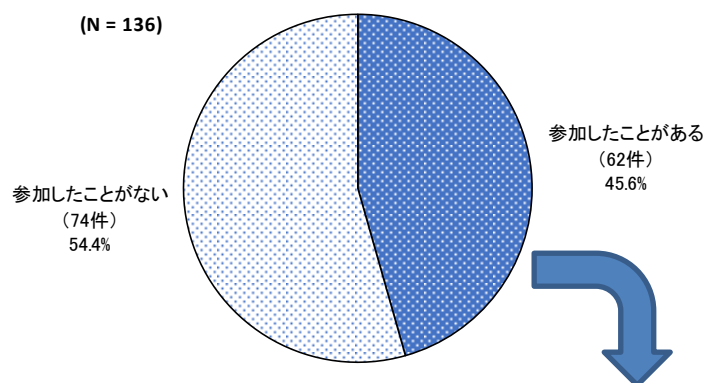


■ Uターン就職希望の学生を支援するために地方自治体を実施すると思うイベントや情報提供

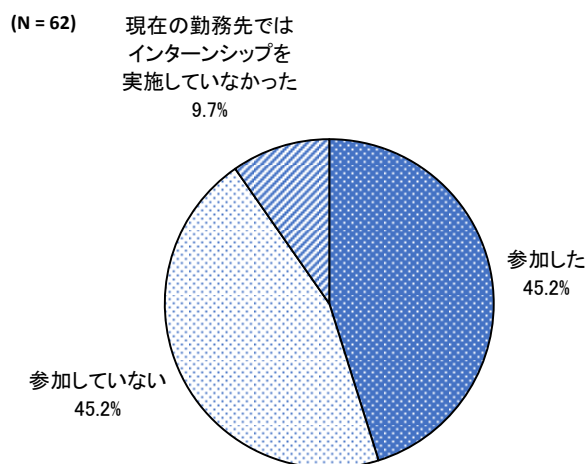


■ インターンシップへの参加状況

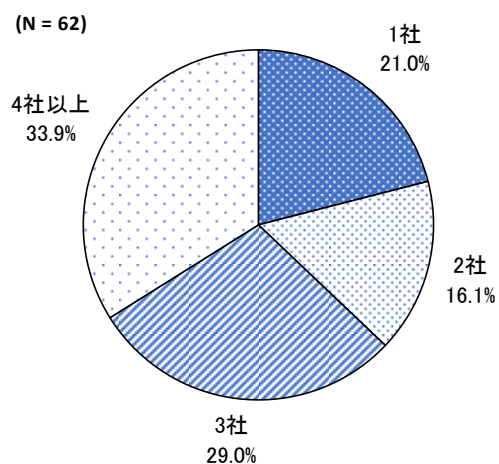
【インターンシップへの参加の有無】



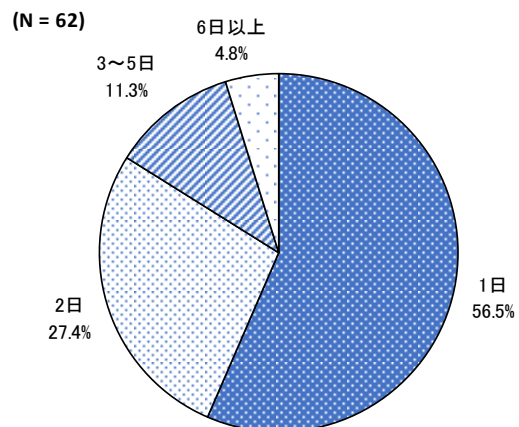
【現在の勤務先のインターンシップへの参加の有無】



【インターンシップに参加した企業数】



【インターンシップに参加した日数】



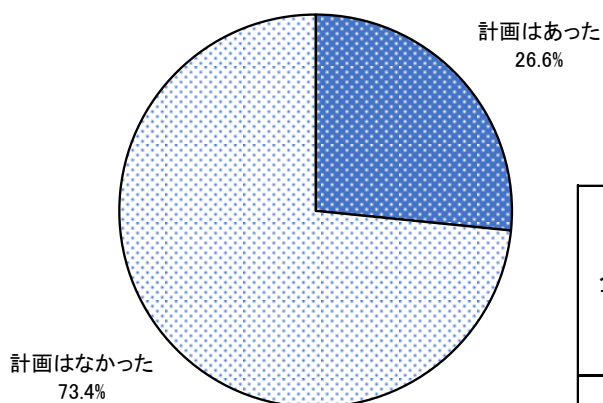
IV. 調査結果の分析

A. 企業対象調査

1-1. 令和4年3月の新規大学卒業者の採用計画の有無

回答があった771件のうち、「計画はあった」は26.6%、「計画はなかった」は73.4%であった。

(N = 771)



(上段: 件数、下段: %)

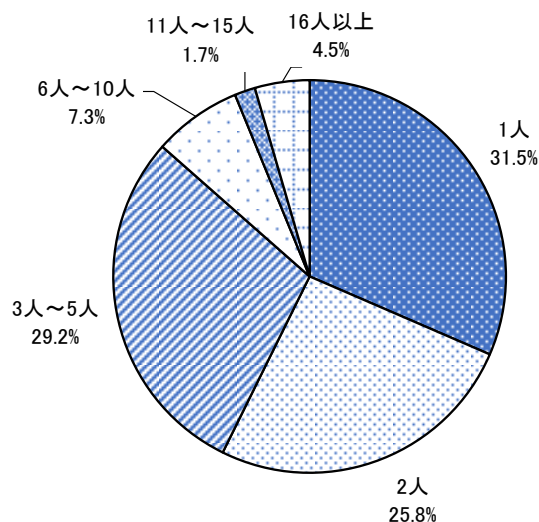
全体	令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無	
	計画はあった	計画はなかった
771	205	566
100.0	26.6	73.4

1-2. 採用計画人数

「採用計画があった」と回答した企業のうち178件の採用人数は、「1人」が31.5%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が29.2%、「2人」が25.8%であった。

回答企業178件の平均採用計画人数は4.5人、合計採用計画人数は792人となっている。

(N = 178)



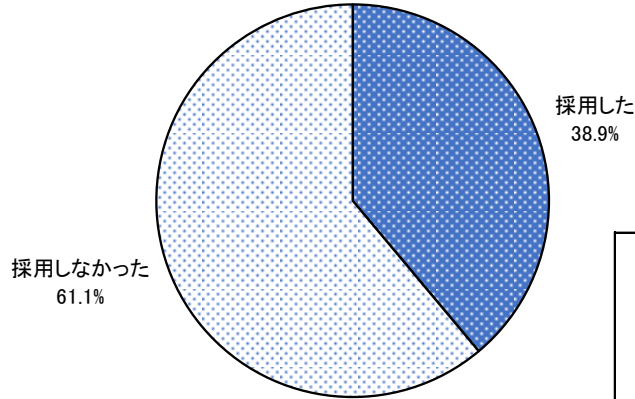
(上段: 件数、下段: %)

全体	採用計画人数						平均採用計画人数 (人)	合計採用計画人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
178	56	46	52	13	3	8	4.5	792
100.0	31.5	25.8	29.2	7.3	1.7	4.5		

1-3.令和4年3月の新規大学卒業者の採用の有無

回答があった280件のうち、「採用した」は38.9%、「採用しなかった」は61.1%であった。

(N = 280)



(上段:件数、下段:%)

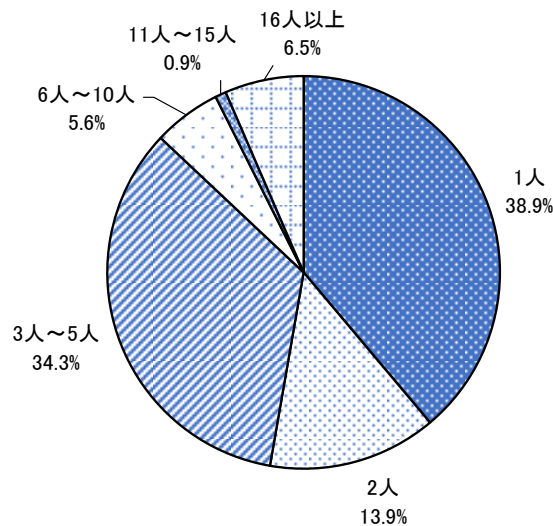
全体	令和4年4月1日～5月31日の新規大学卒業者の採用の有無	
	採用した	採用しなかった
280	109	171
100.0	38.9	61.1

1-4.採用人数

新規大学卒業者を「採用した」と回答した企業のうち108件の採用人数は、「1人」が38.9%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が34.3%、「2人」が13.9%と続いた。

回答企業の平均採用人数は5.5人、回答企業108件の合計採用人数は593人となっている。

(N = 108)



(上段:件数、下段:%)

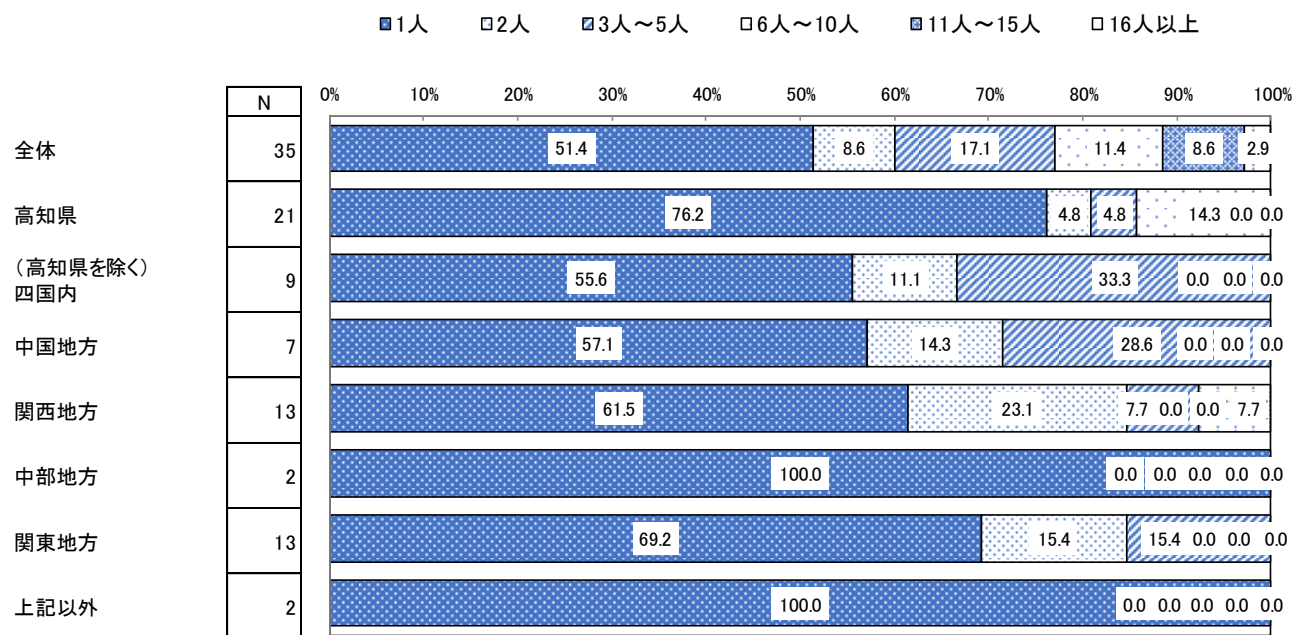
全体	採用人数						平均採用人数 (人)	合計採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
108	42	15	37	6	1	7	5.5	593
100.0	38.9	13.9	34.3	5.6	0.9	6.5		

2-1.卒業大学所在地別人数（令和4年3月卒業者）

令和4年3月卒業者のうち、県外高校出身者の採用人数は、「1人」が51.4%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が17.1%、「6人～10人」が11.4%と続いた。

卒業大学所在地別にみると、いずれも「1人」の割合が最も高い。

【県外高校出身者・採用者全員】

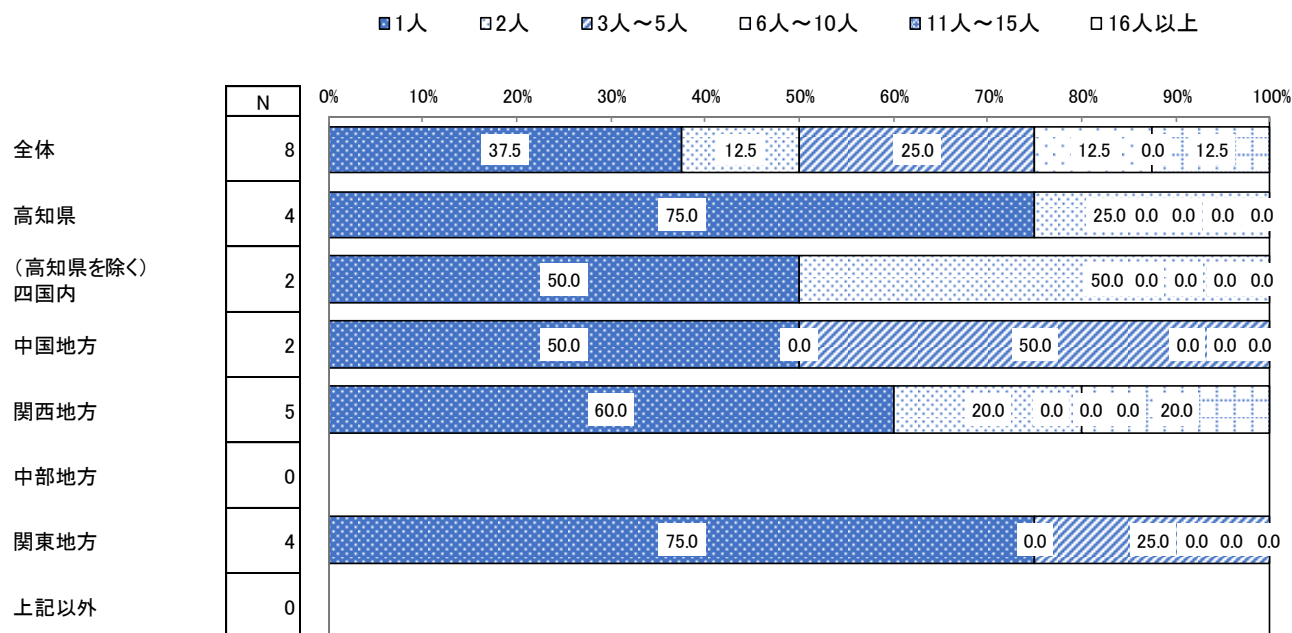


※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【3月卒業/県外】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
			1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
全 体	35	100.0	18	3	6	4	3	1	3.9	138
卒業 大学 所 在 地 別	高知県	21	100.0	16	1	1	3	0	2.1	43
	(高知県を除く)四国内	9	100.0	5	1	3	0	0	1.9	17
	中国地方	7	100.0	4	1	2	0	0	1.7	12
	関西地方	13	100.0	8	3	1	0	0	3.2	42
	中部地方	2	100.0	2	0	0	0	0	1.0	2
	関東地方	13	100.0	9	2	2	0	0	1.5	20
	上記以外	2	100.0	2	0	0	0	0	1.0	2

採用した令和4年3月卒業者のうち、県外高校出身者で在学中にインターンシップに参加した人数は、「1人」が37.5%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が25.0%であった。
卒業大学所在地別にみると、いずれも「1人」の割合が最も高くなっている。

【県外高校出身者・インターンシップ参加】



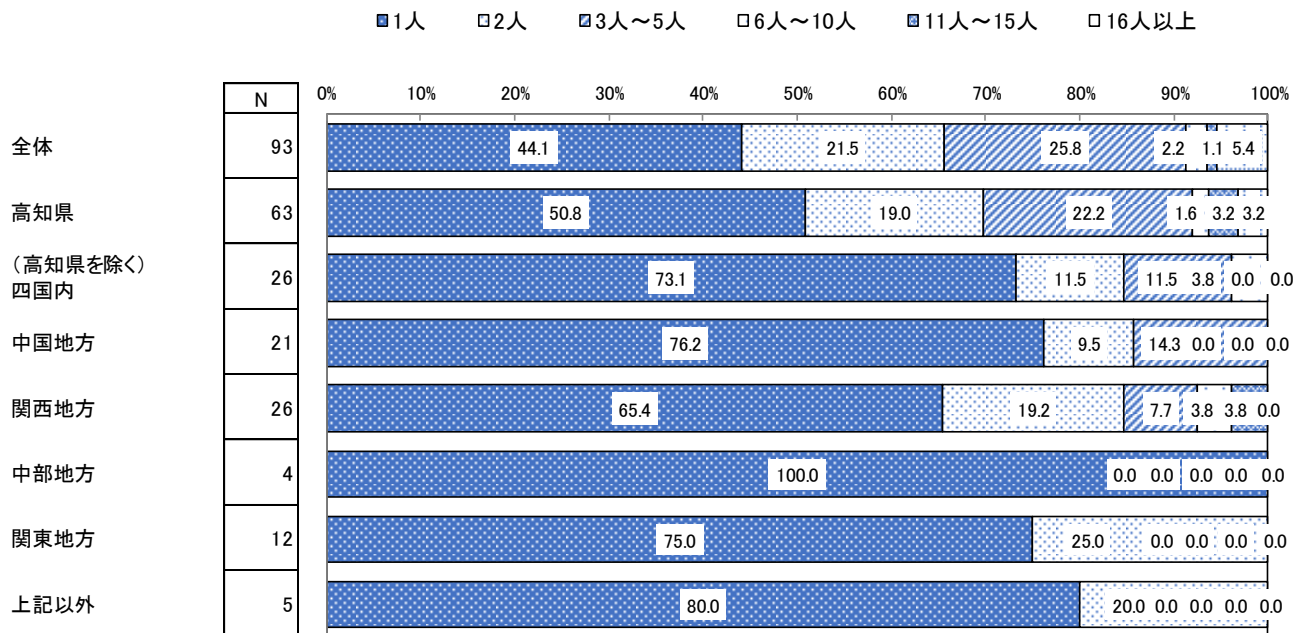
※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとまらない場合がある。

上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【3月卒業/県外】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)	
		1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上			
全 体	8 100.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	5.4	43	
卒業大学所在地別	高知県	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.3	5
	(高知県を除く)四国内	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	3
	中国地方	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.0	4
	関西地方	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	5.0	25
	中部地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	関東地方	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	6
	上記以外	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0

令和4年3月卒業者のうち、県内高校出身者の採用人数は、「1人」が44.1%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が25.8%、「2人」が21.5%と続いた。

卒業大学所在地別にみると、いずれも「1人」の割合が最も高い。また、《高知県》は「3人～5人」が22.2%と他の区分と比べて割合が高い。

【県内高校出身者・採用者全員】

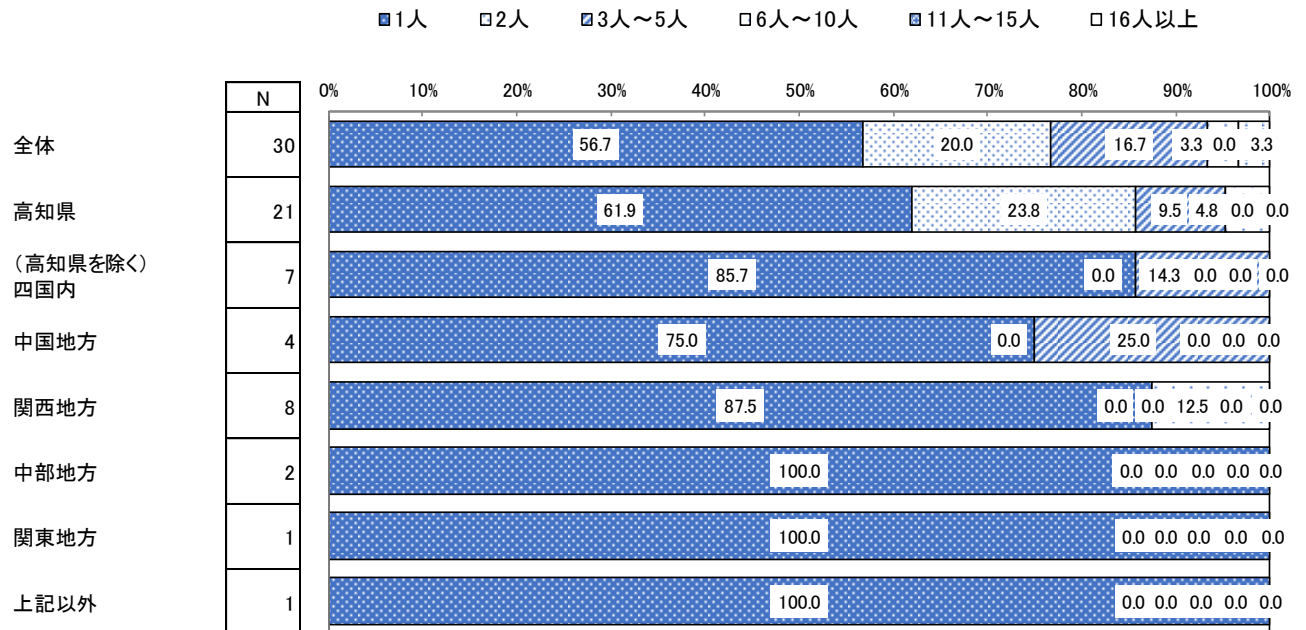


※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

卒業大学所在地別	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【3月卒業/県内】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)	
			1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上			
全 体	93	100.0	41	20	24	2	1	5	4.1	379	
卒業大学所在地別	高知県	63	100.0	32	12	14	1	2	2	3.6	229
	(高知県を除く) 四国内	26	100.0	19	3	3	1	0	0	1.6	42
	中国地方	21	100.0	16	2	3	0	0	0	1.4	29
	関西地方	26	100.0	17	5	2	1	1	0	2.1	54
	中部地方	4	100.0	4	0	0	0	0	0	1.0	4
	関東地方	12	100.0	9	3	0	0	0	0	1.3	15
	上記以外	5	100.0	4	1	0	0	0	0	1.2	6

採用した令和4年3月卒業者のうち、県内高校出身者で在学中にインターンシップに参加した人数は、「1人」が56.7%で最も割合が高く、次いで「2人」が20.0%であった。
卒業大学所在地別にみると、すべての地域で「1人」の割合が最も高い。

【県内高校出身者・インターンシップ参加者】



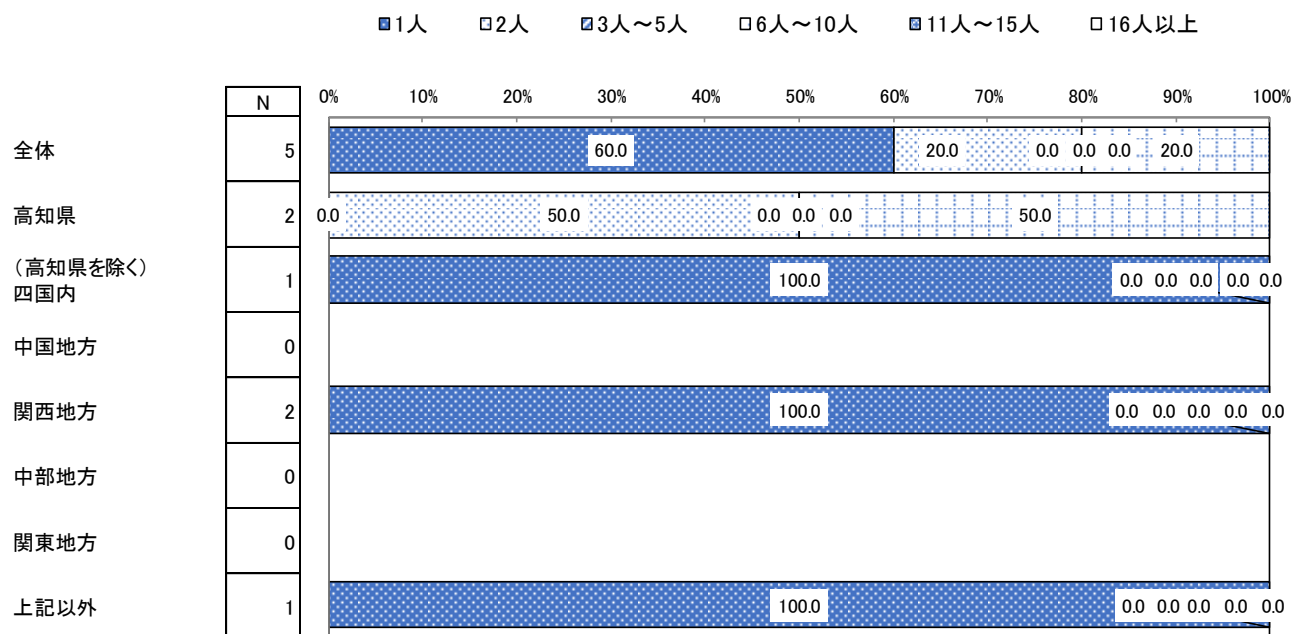
※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【3月卒業/県内】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
			1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
全 体	30 100.0	30 100.0	17 56.7	6 20.0	5 16.7	1 3.3	0 0.0	1 3.3	2.5	74
卒業 大学 所在地 別	高知県	21 100.0	13 61.9	5 23.8	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0	1.9	40
	(高知県を除く)四国内	7 100.0	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.3	9
	中国地方	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	6
	関西地方	8 100.0	7 87.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1.9	15
	中部地方	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	2
	関東地方	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	1
	上記以外	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	1

2-2.卒業大学所在地別人数（3年以内既卒者）

3年以内既卒者のうち、県外高校出身者の採用人数は、「1人」が60.0%で最も割合が高い。

【県外高校出身者・採用者全員】



※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

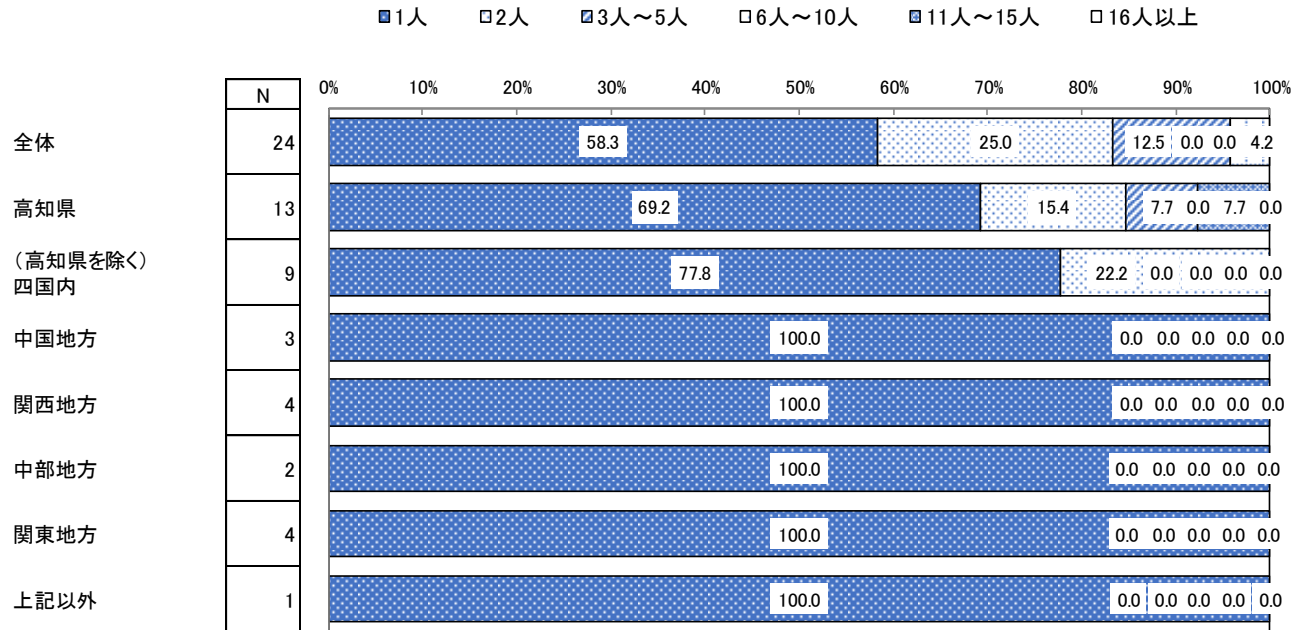
	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【既卒/県外】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
			1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
全 体	5 100.0	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	4.6	23
卒業 大学 所在 地 別	高知県	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	9.5	19
	(高知県を除く)四国内	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	1
	中国地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	関西地方	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	2
	中部地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	関東地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	上記以外	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	1

3年以内既卒者のうち、県外高校出身者で、在学中にインターンシップに参加したと回答した対象者はいなかった。そのため、図表は掲載しない。

3年以内既卒者のうち、県内高校出身者の採用人数は、「1人」が58.3%で最も割合が高く、次いで「2人」が25.0%、「3人～5人」が12.5%となっている。

卒業大学所在地別にみると、すべての地域で「1人」が最も高くなっている。

【県内高校出身者・採用者全員】

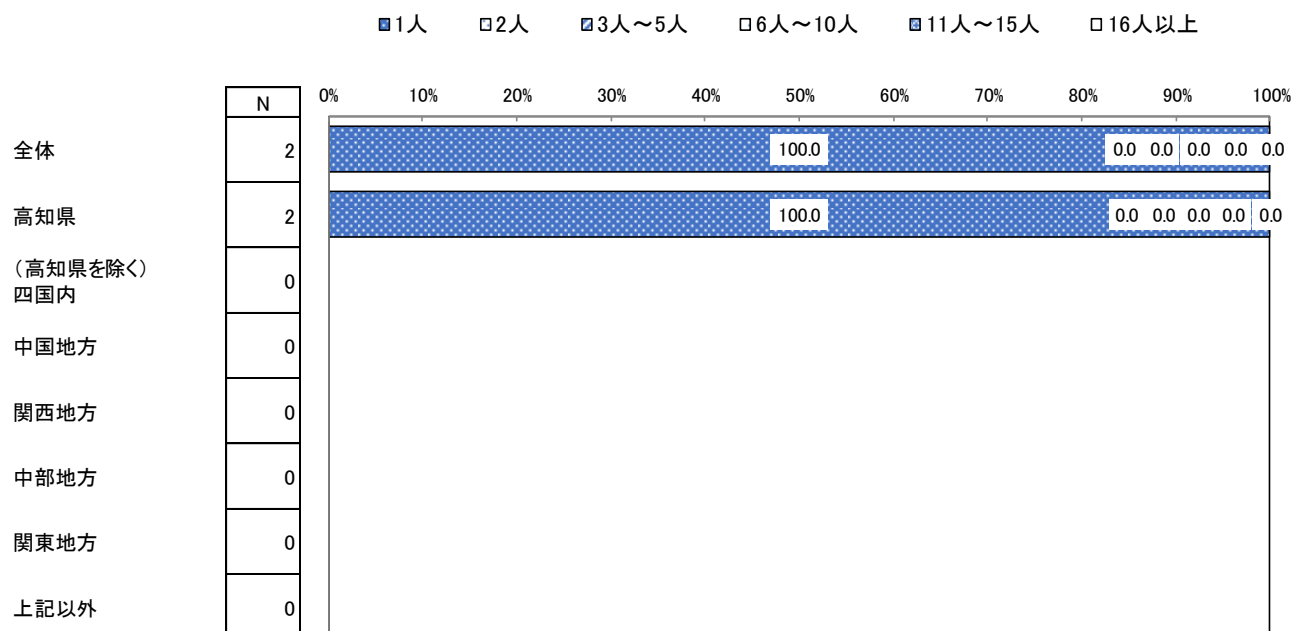


※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【既卒/県内】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
			1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
全 体	24 100.0	14 58.3	6 25.0	3 12.5	0 0.0	0 0.0	1 4.2	2.2	53	
卒業 大学 所在地 別	高知県	13 100.0	9 69.2	2 15.4	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0	2.2	28
	(高知県を除く)四国内	9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.2	11
	中国地方	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	3
	関西地方	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	4
	中部地方	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	2
	関東地方	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	4
	上記以外	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	1

3年以内既卒者のうち、県内高校出身者で在学中にインターンシップに参加した人数は、全体で2件しか該当者が存在しなかった。そのため、あくまで参考程度ではあるが、「1人」が100.0%となっている。

【県内高校出身者・インターンシップ参加者】



※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

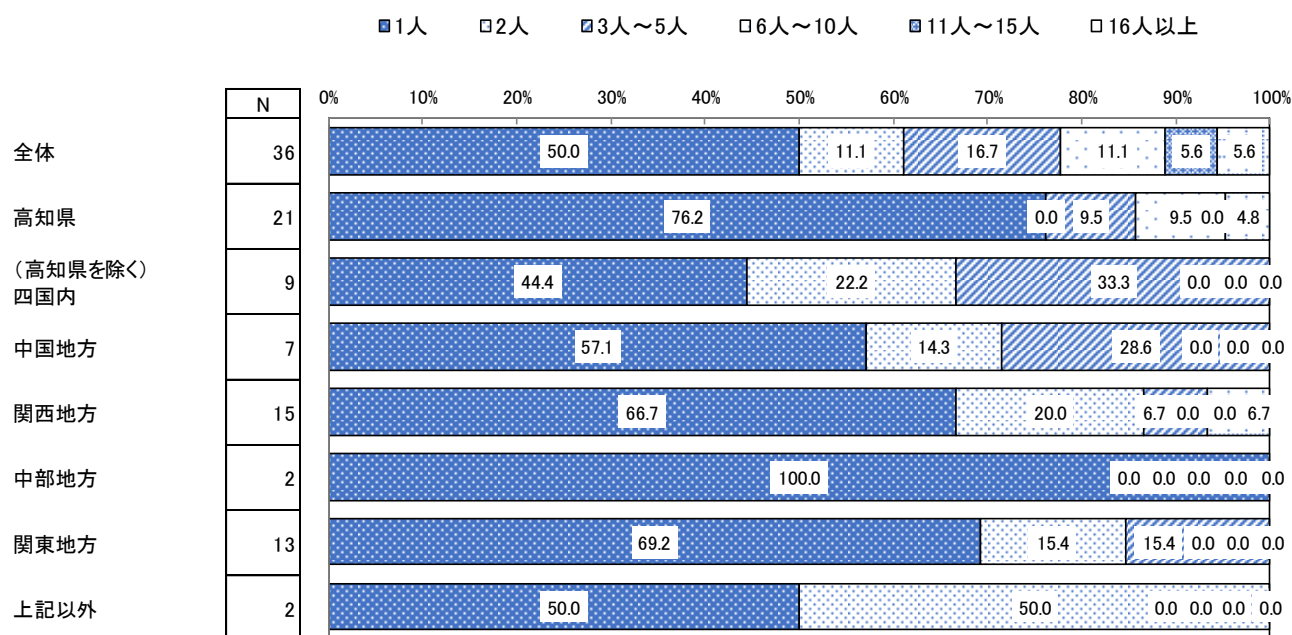
	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【既卒/県内】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
			1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
全 体	2 100.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	2
卒業 大学 所在地 別	高知県	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	2
	(高知県を除く)四国内	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	中国地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	関西地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	中部地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	関東地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	上記以外	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0

2-3.卒業大学所在地別人数（合計）

県外高校出身者の採用人数の合計（令和4年3月卒業者と3年以内既卒者の合計。以下同様）は、「1人」が50.0%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が16.7%、「2人」「6人～10人」が同率で11.1%となっている。

卒業大学所在地別にみると、《高知県》《（高知県を除く）四国内》《中国地方》《関西地方》《関東地方》では「1人」が最も高く、《高知県》では7割を超えている。

【県外高校出身者・採用者全員】



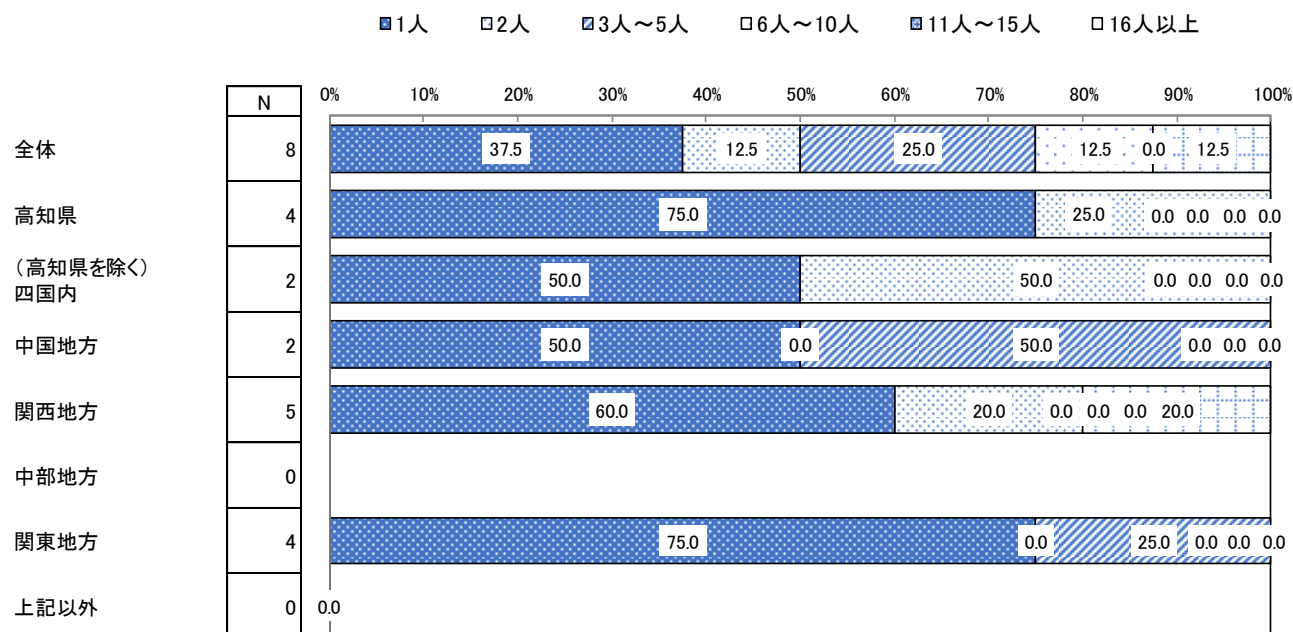
※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【合計/県外】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
			1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
全 体	36 100.0	18 50.0	4 11.1	6 16.7	4 11.1	2 5.6	2 5.6	4.5	161	
卒業大学所在地別	高知県	21 100.0	16 76.2	0 0.0	2 9.5	2 9.5	0 0.0	1 4.8	3.0	62
	(高知県を除く)四国内	9 100.0	4 44.4	2 22.2	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.0	18
	中国地方	7 100.0	4 57.1	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.7	12
	関西地方	15 100.0	10 66.7	3 20.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	2.9	44
	中部地方	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.0	2
	関東地方	13 100.0	9 69.2	2 15.4	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	20
	上記以外	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	3

県外高校出身者の採用人数の合計のうち、在学中にインターンシップに参加した人数は、「1人」が37.5%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が25.0%であった。

卒業大学所在地別にみると、《高知県》《関西地方》《関東地方》では「1人」が最も高くなっている。

【県外高校出身者・インターンシップ参加者】



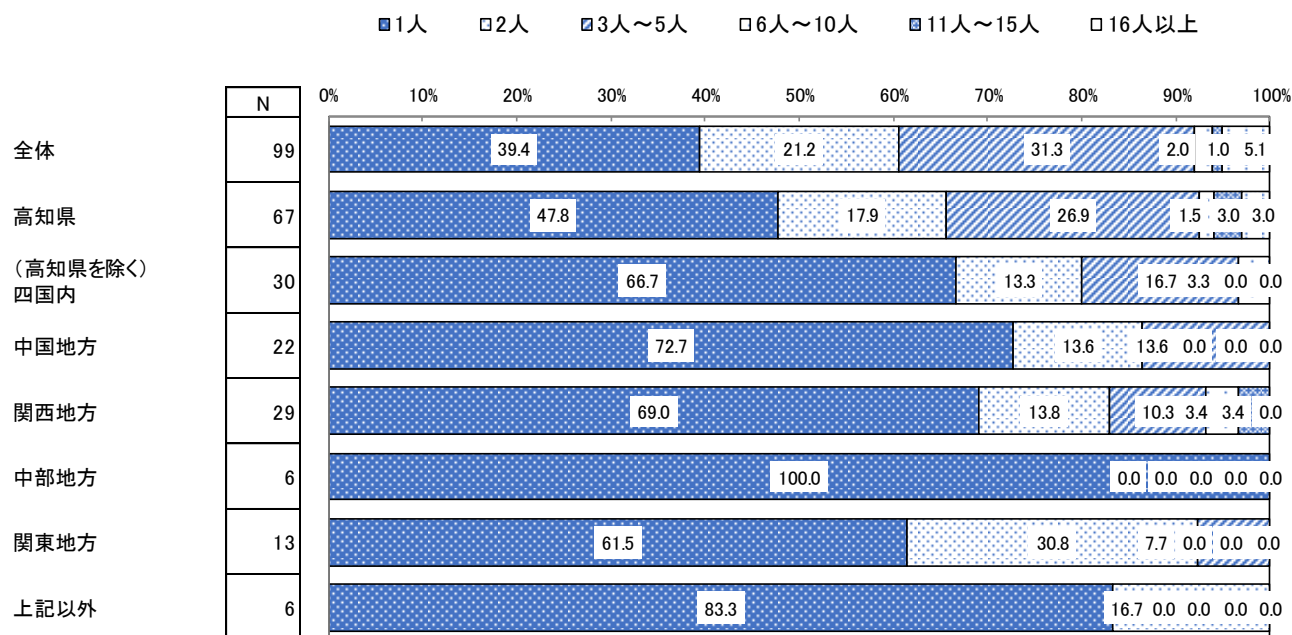
※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	採用人数【合計/県外】インターンシップ参加							平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
		全体	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
全体	8 100.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	5.4	43	
卒業大学所在地別	高知県	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.3	5
	(高知県を除く)四国内	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	3
	中国地方	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.0	4
	関西地方	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	5.0	25
	中部地方	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0
	関東地方	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.5	6
	上記以外	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.0	0

県内高校出身者の採用人数の合計は、「1人」が39.4%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」が31.3%、「2人」が21.2%となっている。

卒業大学所在地別にみると、いずれも「1人」の割合が最も高い。また、《関東地方》は「2人」が30.8%と他の区分より割合が高い。

【県内高校出身者・採用者全員】



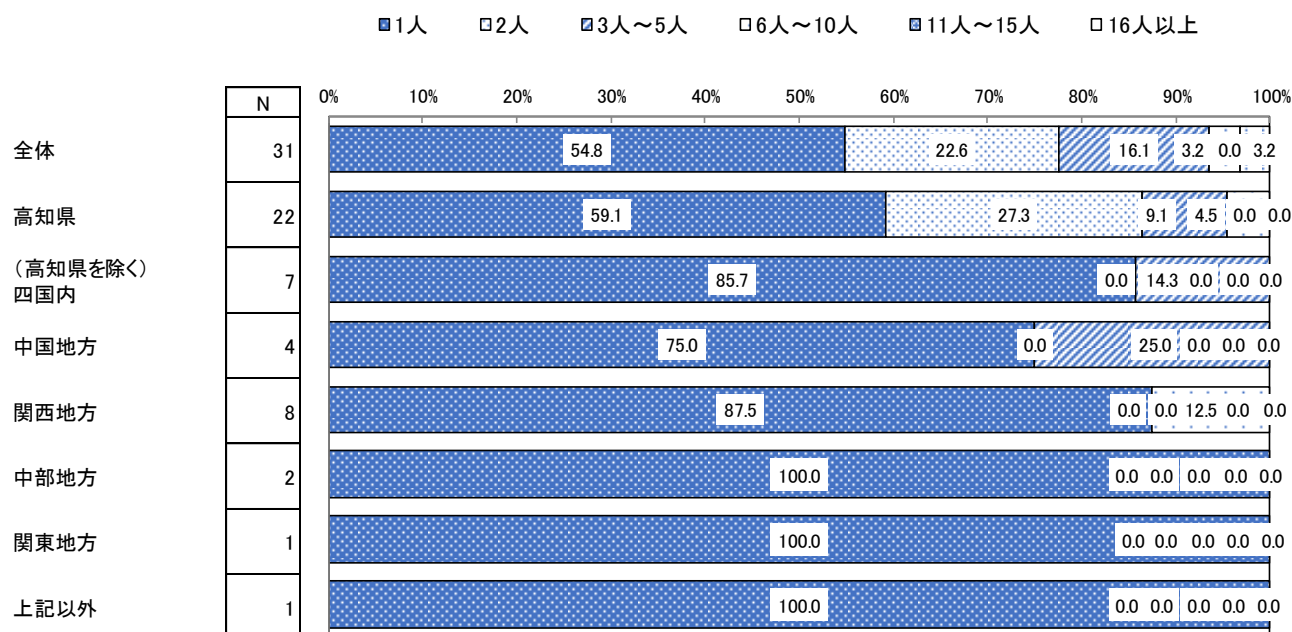
※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	全 体	採用人数【合計/県内】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)	
			1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上			
全 体	99	100.0	39	21	31	2	1	5	4.4	432	
卒業 大学 所 在 地 別	高知県	67	100.0	32	12	18	1	2	2	3.8	257
	(高知県を除く)四国内	30	100.0	20	4	5	1	0	0	1.8	53
	中国地方	22	100.0	16	3	3	0	0	0	1.5	32
	関西地方	29	100.0	20	4	3	1	1	0	2.0	58
	中部地方	6	100.0	6	0	0	0	0	0	1.0	6
	関東地方	13	100.0	8	4	1	0	0	0	1.5	19
	上記以外	6	100.0	5	1	0	0	0	0	1.2	7

県内高校出身者の採用人数の合計のうち、在学中にインターンシップに参加した人数は、「1人」が54.8%で最も割合が高く、次いで「2人」が22.6%、「3人～5人」が16.1%となっている。

卒業大学所在地別にみると、いずれも「1人」の割合が最も高い。また、《高知県》は「2人」が27.3%と他の区分より割合が高い。

【県内高校出身者・インターンシップ参加者】

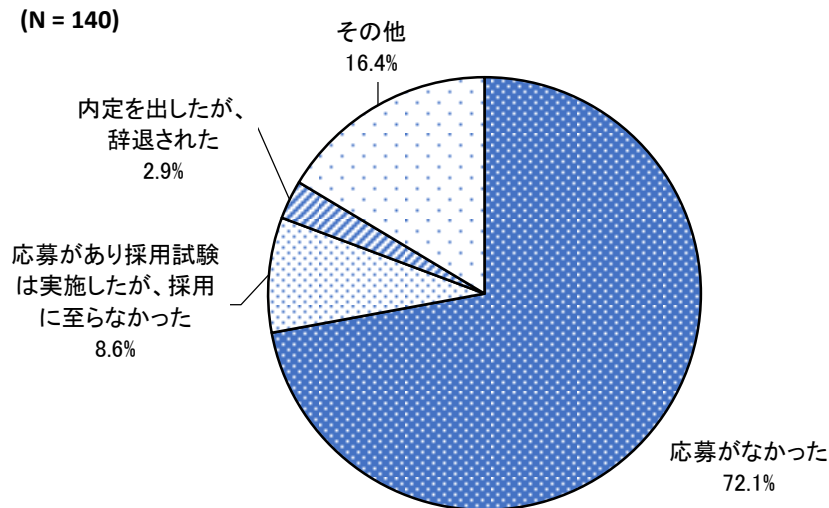


※回答企業数において、全体と大学所在地別の内訳は回答の状況によりイコールとならない場合がある。

	上段:件数 下段:%	採用人数【合計/県内】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)		
		全 体	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人			16人以上	
全 体	31	100.0	17	7	5	1	0	1	2.5	76	
卒業 大学 所在地 別	高知県	22	100.0	13	6	2	1	0	0	1.9	42
	(高知県を除く)四国内	7	100.0	6	0	1	0	0	0	1.3	9
	中国地方	4	100.0	3	0	1	0	0	0	1.5	6
	関西地方	8	100.0	7	0	0	1	0	0	1.9	15
	中部地方	2	100.0	2	0	0	0	0	0	1.0	2
	関東地方	1	100.0	1	0	0	0	0	0	1.0	1
	上記以外	1	100.0	1	0	0	0	0	0	1.0	1

3.採用に至らなかった理由

回答があった140件のうち、「応募がなかった」が72.1%で最も割合が高く、次いで「その他」が16.4%、「応募があり採用試験は実施したが、採用に至らなかった」が8.6%となっている。



(上段:件数、下段:%)

全体	採用に至らなかった理由			
	応募がなかった	応募があり採用試験は実施したが、採用に至らなかった	内定を出したが、辞退された	その他
140	101	12	4	23
100.0	72.1	8.6	2.9	16.4

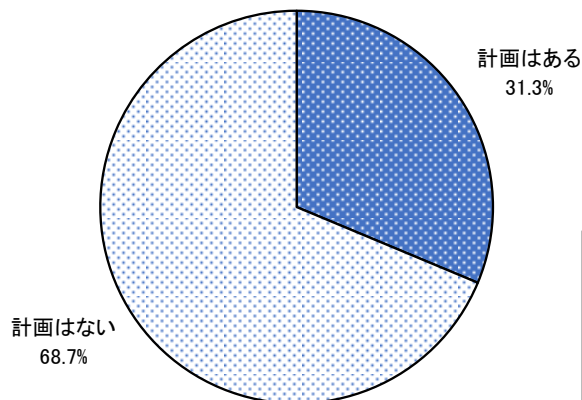
●その他の具体的内容

内定を出したが、単位が足りず卒業できなかった為 (2件)
採用したが時期が異なった (2件)
会社の業況
建設業での現場管理者がいない
見学はあったが正式な応募がなかった

4-1.令和5年3月新規大学卒業予定者の採用計画の有無

回答があった761件のうち、「計画はある」は31.3%、「計画はない」は68.7%であった。

(N = 761)



(上段:件数、下段:%)

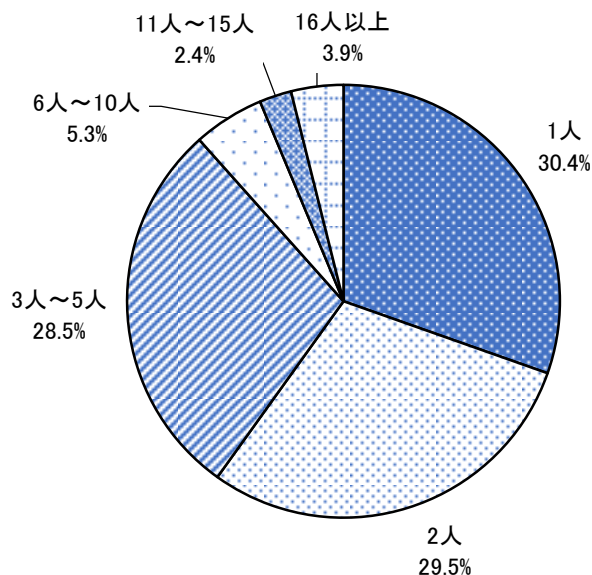
全体	令和5年3月新規大学卒業予定者の採用計画有無	
	計画はある	計画はない
761	238	523
100.0	31.3	68.7

4-2.採用を予定している人数

回答があった207件のうち、採用人数は、「1人」が30.4%で最も割合が高く、次いで「2人」が29.5%、「3人～5人」が28.5%となっている。

回答企業207件の平均採用予定人数は4.1人、合計採用予定人数は851人となっている。

(N = 207)



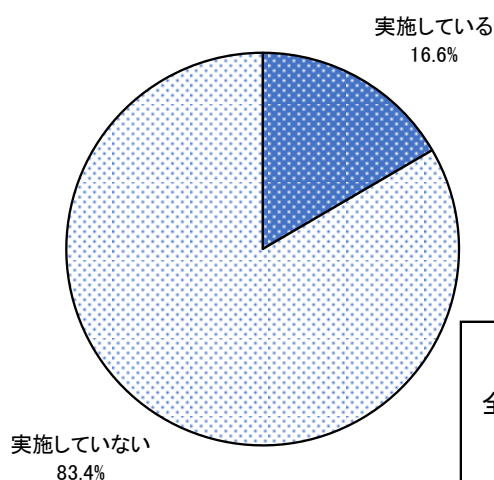
(上段:件数、下段:%)

全体	次年度卒業生採用計画人数						平均採用予定人数 (人)	合計採用予定人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
207	63	61	59	11	5	8	4.1	851
100.0	30.4	29.5	28.5	5.3	2.4	3.9		

5.直近4年間のインターンシップ実施の有無

回答があった745件のうち、「実施している」は16.6%、「実施していない」は83.4%であった。

(N = 745)



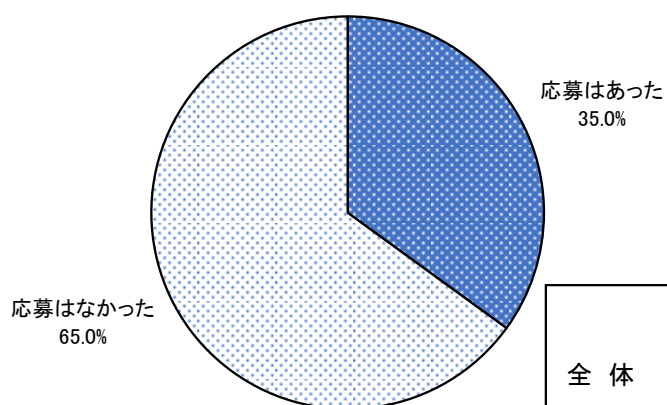
(上段:件数、下段:%)

全 体	直近4年間のインターンシップ実施有無	
	実施している	実施していない
745	124	621
100.0	16.6	83.4

6-1. 直近4年間のインターンシップ参加者の、採用募集への応募有無

回答があった123件のうち、「応募はあった」は35.0%、「応募はなかった」は65.0%であった。

(N = 123)



(上段:件数、下段:%)

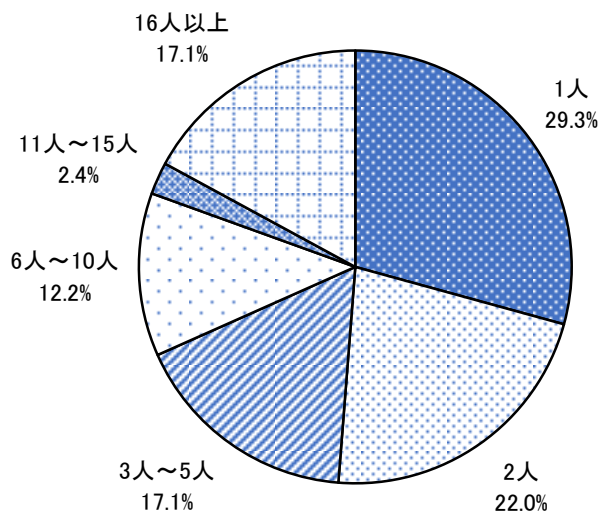
全 体	直近4年のインターンシップ参加者のうち、令和4年4月1日~5月31日の応募有無	
	応募はあった	応募はなかった
123	43	80
100.0	35.0	65.0

6-2.インターシップ参加者のうち、採用募集への応募人数

回答があった41件のうち、応募人数は「1人」が29.3%で最も割合が高く、次いで「2人」が22.0%、「3人～5人」「16人以上」がともに17.1%であった。

回答企業41件の平均応募人数は13.2人、合計応募人数は541人となっている。

(N = 41)



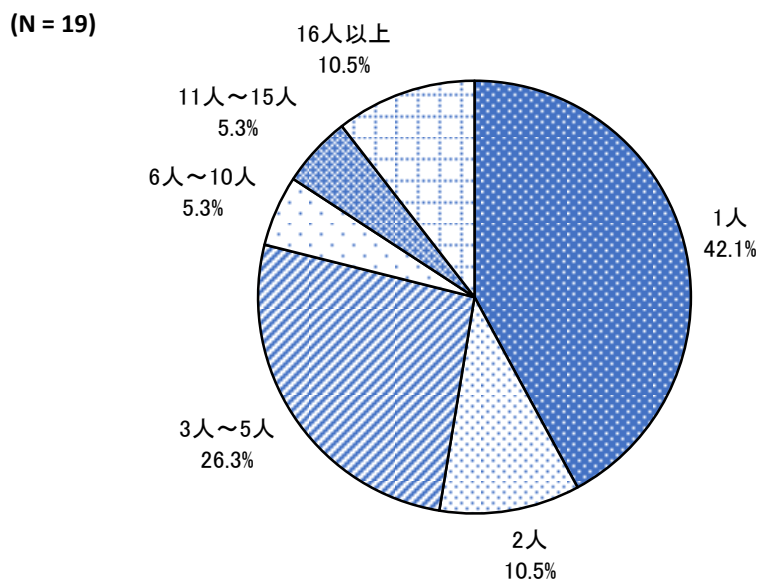
(上段:件数、下段:%)

全体	インターンシップ応募人数						平均応募人数 (人)	合計応募人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
41	12	9	7	5	1	7	13.2	541
100.0	29.3	22.0	17.1	12.2	2.4	17.1		

6-3.応募者のうち、県内高校出身者かつ県外大学生の人数

回答があった19件のうち、県内高校出身者で県外大学生の人数は「1人」が42.1%で最も割合が高く、次いで「3人～5人」は26.3%、「2人」「16人以上」が同率で10.5%であった。

回答企業19件の平均応募人数は5.6人、合計応募人数は107人となっている。

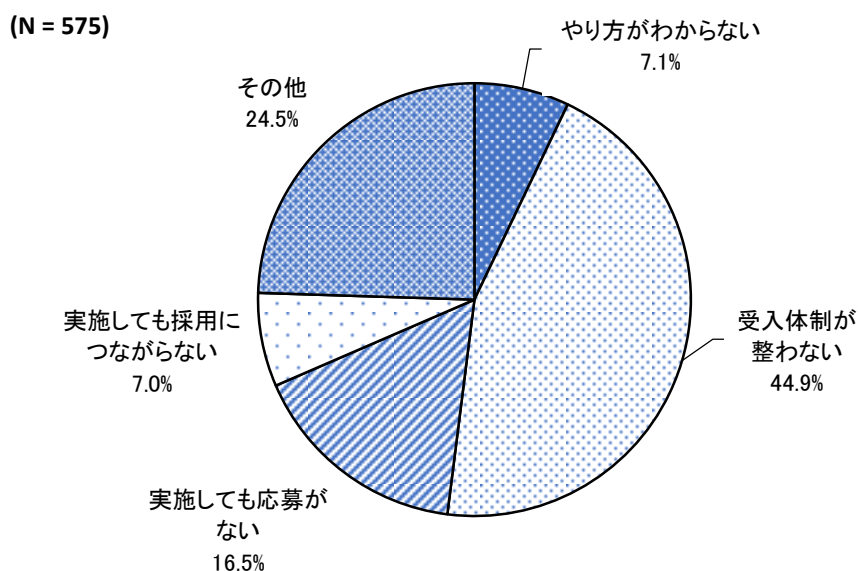


(上段:件数、下段:%)

全体	応募者のうち、県内高校出身者かつ県外大学生の人数						平均応募人数 (人)	合計応募人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
19	8	2	5	1	1	2	5.6	107
100.0	42.1	10.5	26.3	5.3	5.3	10.5		

7. インターンシップを実施していない理由

回答があった575件のうち、「受入体制が整わない」が44.9%と最も割合が高く、次いで「実施しても応募がない」が16.5%、「やり方がわからない」が7.1%、「実施しても採用につながらない」が7.0%となっている。



(上段: 件数、下段: %)

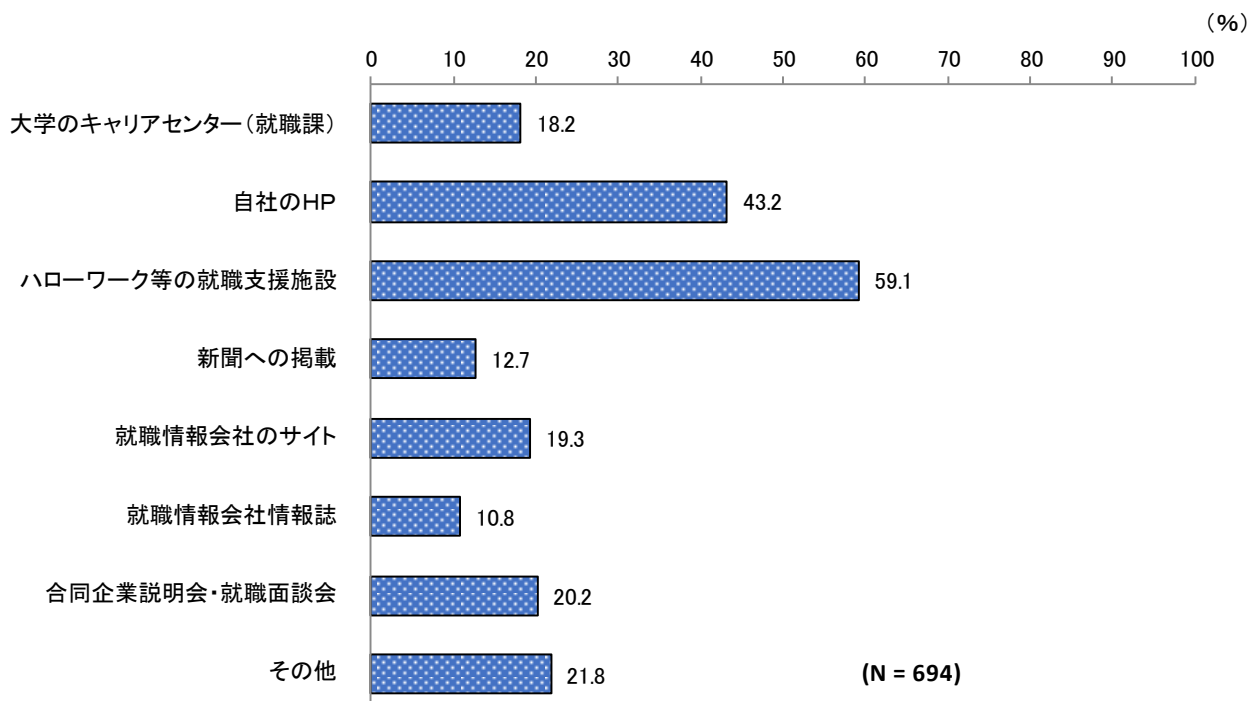
全体	インターンシップを実施していない理由				
	やり方がわからない	受入体制が整わない	実施しても応募がない	実施しても採用につながらない	その他
575	41	258	95	40	141
100.0	7.1	44.9	16.5	7.0	24.5

●その他の具体的な内容（主要なものを抜粋）

新卒大学生の採用計画がなかったため（66件）
主に中途採用を行っている、欠員補充など不定期の採用しか行っていないため（12件）
特に必要性がないため（7件）
専門学校等の実習生の受け入れのみ実施（7件）
新型コロナウイルスの影響（5件）
高卒を採用対象としている（3件）

8.採用広報の方法

回答があった 694 件のうち、「ハローワーク等の就職支援施設」が 59.1%で最も割合が高く、次いで「自社のHP」が 43.2%、「合同企業説明会・就職面談会」が 20.2%となっている。また、「その他」が 21.8%となった。



(上段:件数、下段:%)

全体	採用広報の方法								
	大学のキャリアセンター(就職課)	自社のHP	ハローワーク等の就職支援施設	新聞への掲載	就職情報会社のサイト	就職情報会社情報誌	合同企業説明会・就職面談会	その他	
694	126	300	410	88	134	75	140	151	
100.0	18.2	43.2	59.1	12.7	19.3	10.8	20.2	21.8	

● 「ハローワーク等の就職支援施設」の具体的内容（主要なものを抜粋）

ハローワーク (201 件)
ジョブカフェ (3 件)
産業雇用安定センター
KENjIN
サポステ、女性しごと応援室
看護協会
高知県福祉人材センター
四万十社協
福祉人材センター
求人ネット

●「就職情報会社のサイト」の具体的内容（主要なものを抜粋）

マイナビ（46件）
KENjIN（30件）
リクナビ（22件）
Indeed(インディード)（11件）
高知求人ネット（9件）
キャリアタス UC（7件）
ダイヤモンド就活ナビ（4件）
Offerbox（3件）
エンゲージ（3件）
ミイダス（2件）

●その他の具体的内容（主要なものを抜粋）

社員や知人、取引先等からの紹介（18件）
ハローワーク（12件）
高知求人ネット（8件）
テレビCM（4件）
LINEでの案内
キャリアタス UC（インターンシップ案内、求人票掲載）
求人 Navi（求人票掲載）
SNS、大学生と普段から交流を行う
Indeed(インディード)
キャリアタス UC の利用等
高知県商工政策課
実習

9.県への要望について（一部抜粋）

合同企業説明会関連の意見が特に多い。その他、学生との接点の増加、情報発信などについての意見もみられた。以下、一部を抜粋する。

【合同企業説明会関連】

- ・ 知名度のない中小企業は採用が難しい。多額の費用のかかる合同企業説明会への参加や求人サイトは使いづらい。無料の合同企業説明会がもっとあればよい。
- ・ 会社の周知→合同企業説明会や、学校ごとにそういう場を持てる機会があればいい。
- ・ 県主催の合同企業説明会を開催していただき、学生とふれあう機会を増やして欲しいです。
- ・ 合同企業説明会で学生と直接ふれあう機会があればよい。インターンシップの案内を直接学生と会って説明できる機会があればよい。
- ・ 合同企業説明会に参加したが、介護・福祉事業ということもあってか、ブースに来てくれた学生数は少なかった。介護・福祉事業の魅力をどう伝えるかが課題と考える。
- ・ 合同企業説明会等あれば参加したい。
- ・ 合同企業説明会等で学生と接触機会が欲しい。
- ・ 今回実施されるオンライン合同企業説明会の開催時期は、追加選考の応募者確保につなげられる良いタイミングだと感じました。
- ・ 対面の合同企業説明会を増やし、学生と直接会える機会がほしい。
- ・ オンラインの説明会では先に繋がりにくく感じます。学生と対面できる説明会があれば是非参加したいと思っております。よろしくをお願いします。

【合同企業説明会以外のイベント・機会について】

- ・ 医療系、福祉系でそれぞれの就職説明会に参加しているが、年に1回とほぼ県内の学生のみで、県外にいる人が参加できればと思う（一般的な合同企業説明会では医療系は参加しにくい。会社も学生も）。県が大阪や東京など県外へ行く際に会社情報をたずさえて行き、県内の会社の橋渡しになる事を願いたい。
- ・ 企業説明会で面談しても、十分に伝わらないと思うので、バスツアー等企画し、実際の現場を見学して会社の雰囲気を知ってほしい。
- ・ 県外大学に進学している高知出身者と出会う機会が少ない。
- ・ 新卒者への教育体制が不十分なので、合同の新人研修があれば今後は考えてみたい。
- ・ 説明会について、ブース内の装飾や説明会用の動画など、大企業と中小企業とでは差が出過ぎてしまう為、中小企業が参加しても学生が来てくれないと思ってしまう。当然企業努力も必要だが、装飾なし、大型パネルの動画なしの方が参加しやすい。
- ・ 大学新卒者が運送業界へ来るのは、大手以外稀であり、絶対数が少なく主に体を使う仕事の企業説明会とかあればと思います。（運送業だけの説明会は人が集まりません。）
- ・ 保護者向けに企業からアピールできる場を設けていただきたいです。

【県から企業への情報提供】

- ・ 学卒者に見合う部署やポジションに対するプランを練れていない事が課題。採用に向けての企業の勉強会があればありがたい。
- ・ 高知出身者がどの大学にどれだけ進学しているかの情報がほしい。
- ・ 将来は、ぜひ大学卒業後まもない方々の採用をして行きたいと思います。新卒の県内就業状況等が分かる資料が拝見できればありがたいです。
- ・ 小さい会社で募集する時は即戦力が欲しいので、社会人としての基本が出来ている人を採用したい。新卒では育つのに時間がかかり過ぎて当社では新卒採用はないと思う。
- ・ 年々、応募が少なくなっており、受験者の質も落ちている。優秀な学生を確保したい。
- ・ 防災関係の会社で創業 73 年目となりますが、長く勤める社員が育っておりません。良い知恵をお貸してください。

【学生への情報発信】

- ・ 応募があつて、連絡（メール）をするも連絡がない場合が多々ある。
- ・ 県外在学の学生へのアプローチ手段。
- ・ 技術職なので、大学（醸造科）と連携が取れる体制があればよい。
- ・ 郡部の小さな企業を紹介する機会があればよい。ハローワークに出しても人が来ない。
- ・ 現状即戦力となる社員を採用（1年間で8名）しており、特に新規大学卒業者を特定せず、幅広いスキルを持った人材を採用すべく広報活動をしている。
- ・ 採用人数（4月1日）の確定が例年遅くなっているため、新規大学卒業者へ提供できていない。令和5年4月採用に向けては、早期提出（求人）を行う予定。

【高知県の魅力アピール】

- ・ なかなか、高知を向いてくれる人がいない。さらにその中で当社に向く人はなかなかいない。県外へ出る前に何か“知るきっかけ”作りが必要だと思う。
- ・ 採用に関する広報不足。

【補助金・助成金等の制度について】

- ・ 学生と対面で触れ合える場の構築。高知での就職を推し進めていく政策。
- ・ 交通費を採用試験以外でも支給してほしいという声があった。（内定会等で。）
- ・ 高知県の企業に就職した場合に祝い金や特典があれば希望者が増加すると思います。企業側にも何か特典やメリットがあれば双方にとって望ましいと思いますが…！！

【その他】

- ・ 会社説明会後の採用試験へつなげるための方法が知りたい。
- ・ 研修体制が伴わない。
- ・ 高知県として、オファー形式のサービスを使うよう、中小企業にすすめてはどうでしょうか？ 大学生への認知を高めるという点では最も効果があったと思います。
- ・ 志望の学生がいる際に、つないでくれる機関がほしい。

B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

1-1. Uターン就職を意識し始めた時期

回答があった134件のうち、「大学入学時以前」が23.9%と最も高く、次いで「大学4年以降」が20.1%、「大学3年（1月～3月）」が14.2%となっている。

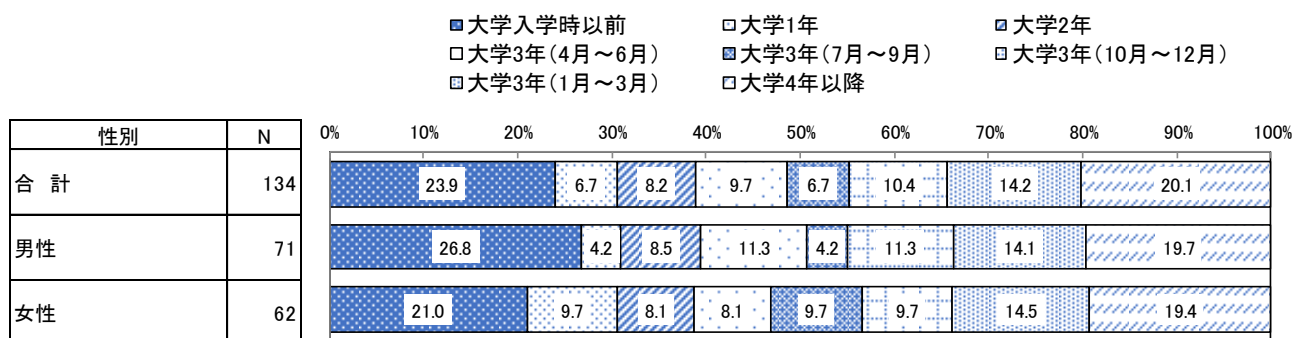
性別にみると、《男性》《女性》ともに「大学入学時以前」が2割台で最も高い。

年齢別にみると、《23歳以上》は「大学4年以降」が4割台で最も高い。

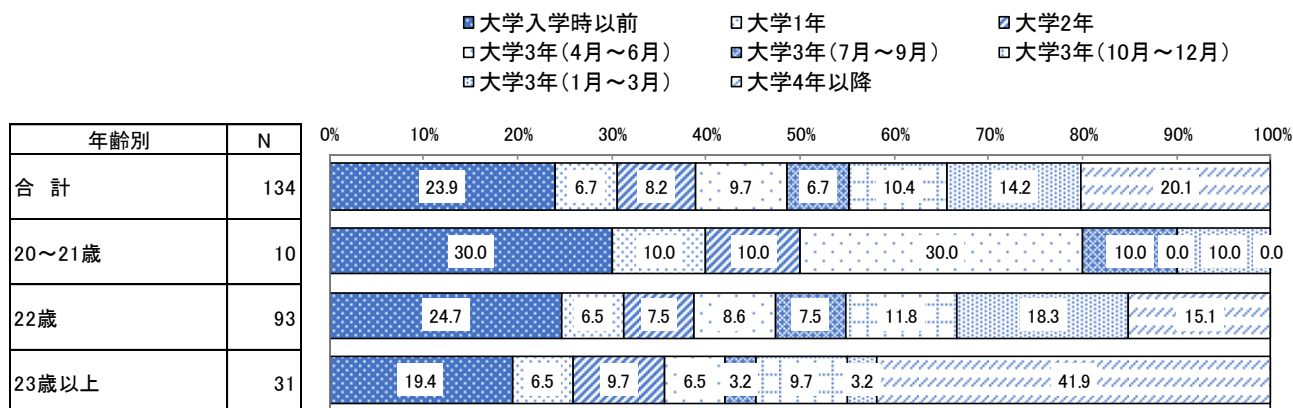
職種別にみると、《営業職》《技能職》《専門・技術職》は「大学入学時以前」が、《事務職》《販売・サービス業》は「大学4年以降」がそれぞれ最も高くなっている。

地域別にみると、《中国》《四国》は「大学入学時以前」が《関東》は「大学4年以降」が《近畿》は「大学入学時以前」及び「大学4年以降」が同率で最も高い。

【性別】

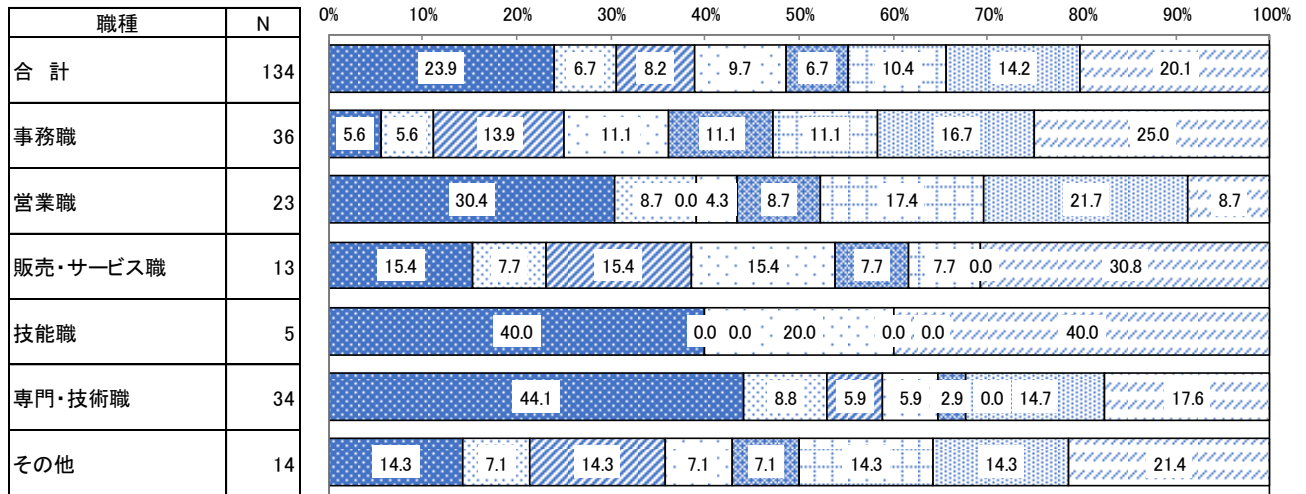


【年齢別】



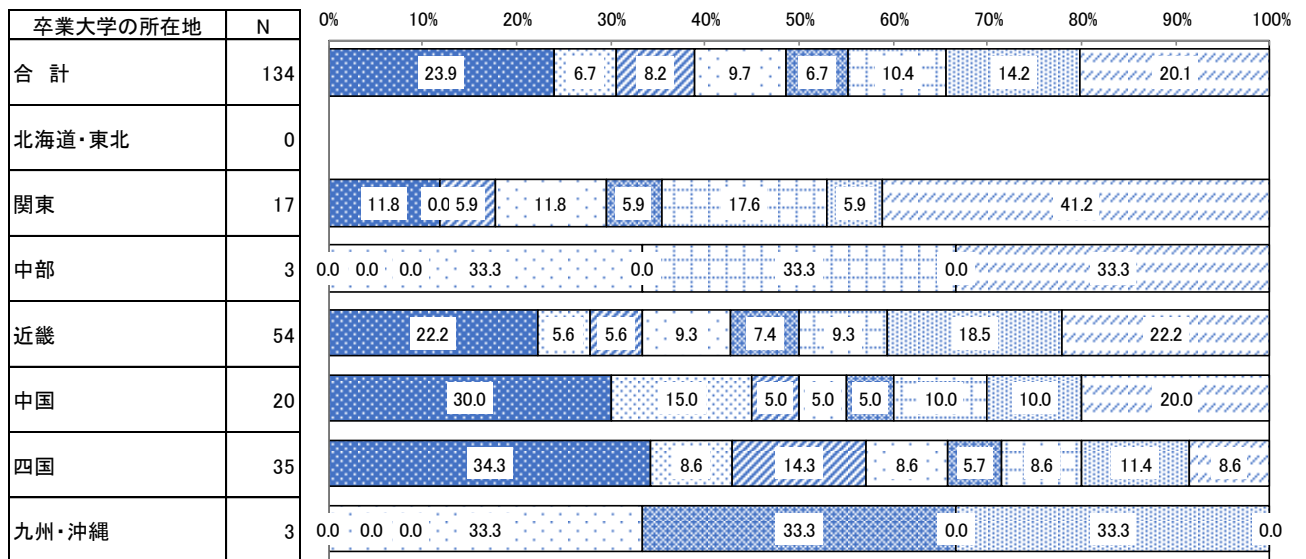
【職種別】

- 大学入学時以前
- 大学1年
- 大学2年
- 大学3年(4月～6月)
- 大学3年(7月～9月)
- 大学3年(10月～12月)
- 大学3年(1月～3月)
- 大学4年以降



【卒業大学の所在地別】

- 大学入学時以前
- 大学1年
- 大学2年
- 大学3年(4月～6月)
- 大学3年(7月～9月)
- 大学3年(10月～12月)
- 大学3年(1月～3月)
- 大学4年以降



上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職【意識し始めた時期】								
		大学入学時以 前	大学1年	大学2年	大学3年 (4月～6月)	大学3年 (7月～9月)	大学3年 (10月～12月)	大学3年 (1月～3月)	大学4年以降	
全 体	134 100.0	32 23.9	9 6.7	11 8.2	13 9.7	9 6.7	14 10.4	19 14.2	27 20.1	
性別	男性	71 100.0	19 26.8	3 4.2	6 8.5	8 11.3	3 4.2	8 11.3	10 14.1	14 19.7
	女性	62 100.0	13 21.0	6 9.7	5 8.1	5 8.1	6 9.7	6 9.7	9 14.5	12 19.4
年齢別	20～21歳	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
	22歳	93 100.0	23 24.7	6 6.5	7 7.5	8 8.6	7 7.5	11 11.8	17 18.3	14 15.1
	23歳以上	31 100.0	6 19.4	2 6.5	3 9.7	2 6.5	1 3.2	3 9.7	1 3.2	13 41.9
職種	事務職	36 100.0	2 5.6	2 5.6	5 13.9	4 11.1	4 11.1	4 11.1	6 16.7	9 25.0
	営業職	23 100.0	7 30.4	2 8.7	0 0.0	1 4.3	2 8.7	4 17.4	5 21.7	2 8.7
	販売・サービス職	13 100.0	2 15.4	1 7.7	2 15.4	2 15.4	1 7.7	1 7.7	0 0.0	4 30.8
	技能職	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0
	専門・技術職	34 100.0	15 44.1	3 8.8	2 5.9	2 5.9	1 2.9	0 0.0	5 14.7	6 17.6
	その他	14 100.0	2 14.3	1 7.1	2 14.3	1 7.1	1 7.1	2 14.3	2 14.3	3 21.4
卒業大学の所在地 (地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	17 100.0	2 11.8	0 0.0	1 5.9	2 11.8	1 5.9	3 17.6	1 5.9	7 41.2
	中部	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3
	近畿	54 100.0	12 22.2	3 5.6	3 5.6	5 9.3	4 7.4	5 9.3	10 18.5	12 22.2
	中国	20 100.0	6 30.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	4 20.0
	四国	35 100.0	12 34.3	3 8.6	5 14.3	3 8.6	2 5.7	3 8.6	4 11.4	3 8.6
	九州・沖縄	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0

1-2. Uターン就職を決めた時期

回答があった133件のうち、「大学4年以降」が50.4%と最も高く、次いで「大学3年〈1月～3月〉」が12.0%、「大学3年〈4月～6月〉」が9.8%となっている。

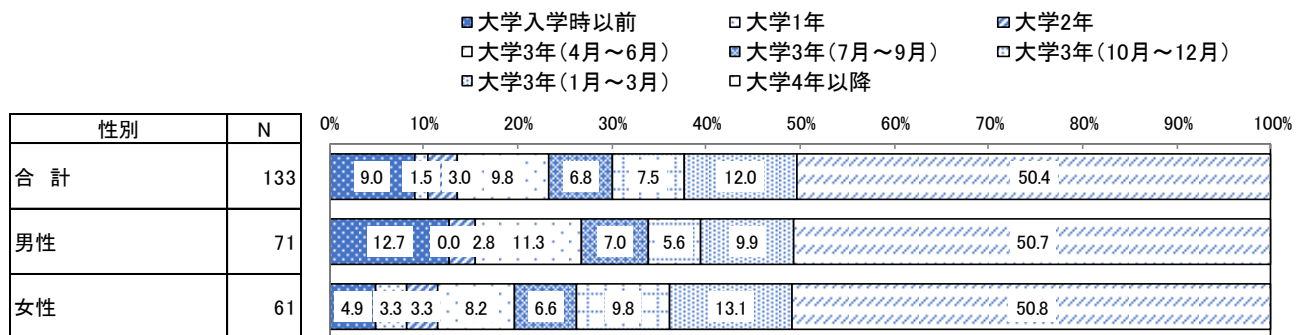
性別にみると、《男性》《女性》ともに「大学4年以降」が5割強で最も高い。

年齢別にみると、《22歳》《23歳以上》は「大学4年以降」が5割を超え最も高く、《23歳以上》では6割台となっている。

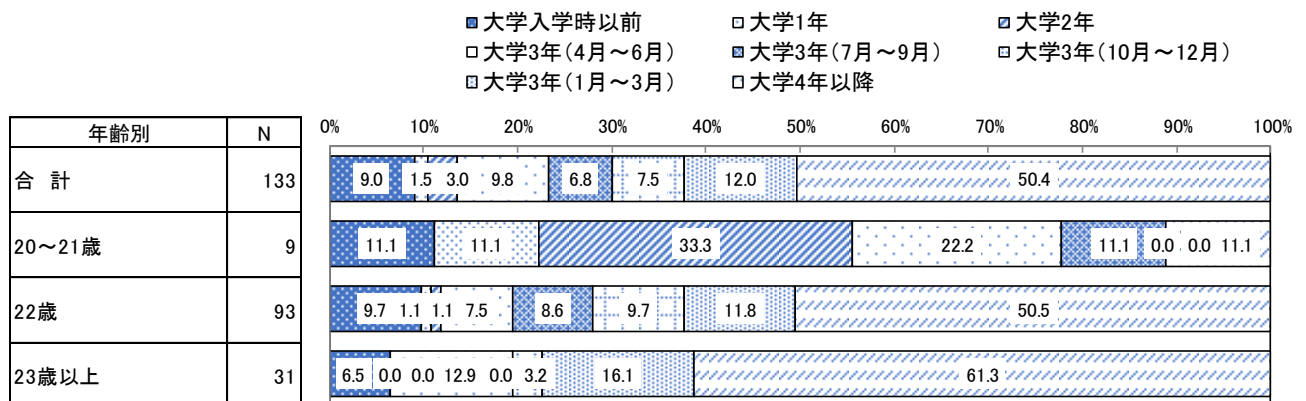
職種別にみると、すべての職種で「大学4年以降」が最も高く、《事務職》では6割を超えて最も高くなっている。

地域別にみると、《関東》《近畿》《中国》《四国》はいずれも「大学4年以降」が4割以上で最も高い。

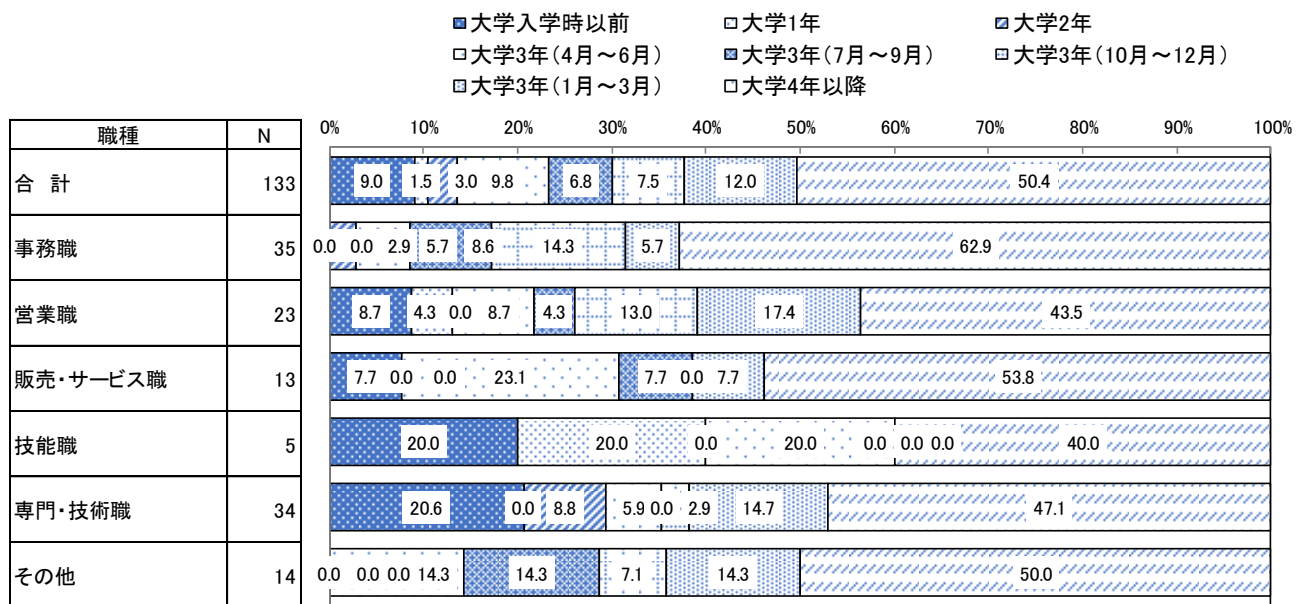
【性別】



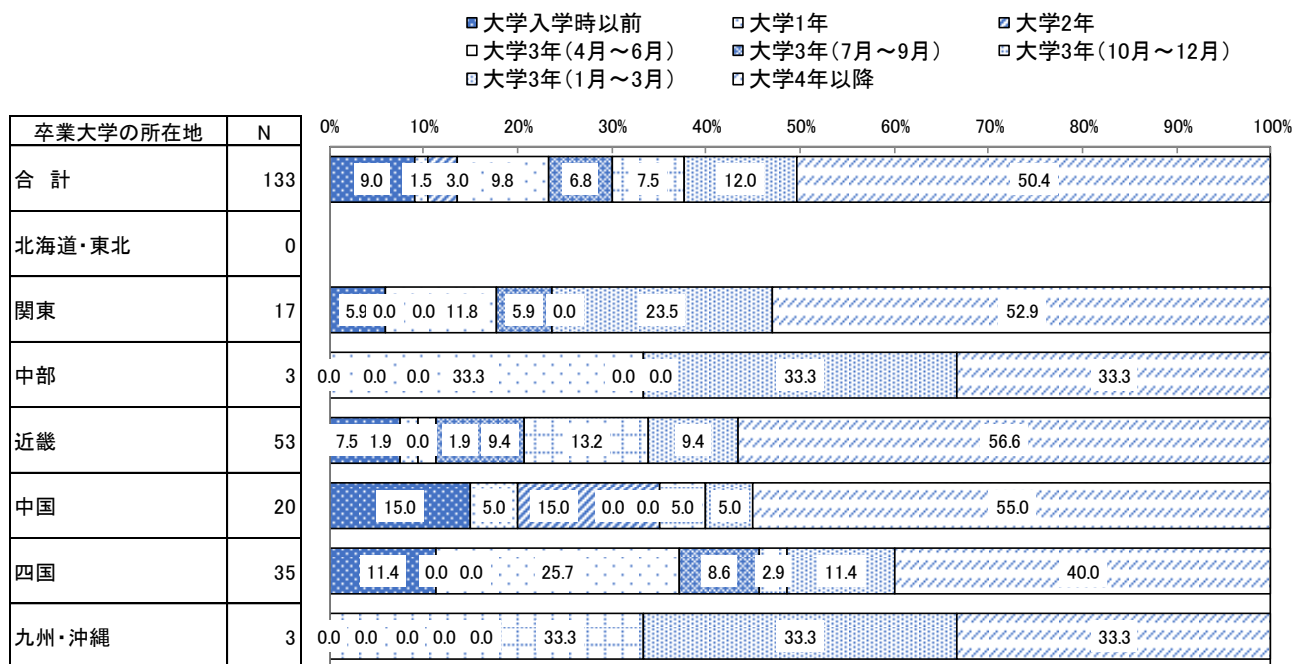
【年齢別】



【職種別】



【卒業大学の所在地別】



上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職【決めた時期】								
		大学入学時以 前	大学1年	大学2年	大学3年 (4月～6月)	大学3年 (7月～9月)	大学3年 (10月～12月)	大学3年 (1月～3月)	大学4年以降	
全 体	133 100.0	12 9.0	2 1.5	4 3.0	13 9.8	9 6.8	10 7.5	16 12.0	67 50.4	
性別	男性	71 100.0	9 12.7	0 0.0	2 2.8	8 11.3	5 7.0	4 5.6	7 9.9	36 50.7
	女性	61 100.0	3 4.9	2 3.3	2 3.3	5 8.2	4 6.6	6 9.8	8 13.1	31 50.8
年齢別	20～21歳	9 100.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	22歳	93 100.0	9 9.7	1 1.1	1 1.1	7 7.5	8 8.6	9 9.7	11 11.8	47 50.5
	23歳以上	31 100.0	2 6.5	0 0.0	0 0.0	4 12.9	0 0.0	1 3.2	5 16.1	19 61.3
職種	事務職	35 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.9	2 5.7	3 8.6	5 14.3	2 5.7	22 62.9
	営業職	23 100.0	2 8.7	1 4.3	0 0.0	2 8.7	1 4.3	3 13.0	4 17.4	10 43.5
	販売・サービス職	13 100.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	3 23.1	1 7.7	0 0.0	1 7.7	7 53.8
	技能職	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0
	専門・技術職	34 100.0	7 20.6	0 0.0	3 8.8	2 5.9	0 0.0	1 2.9	5 14.7	16 47.1
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	2 14.3	1 7.1	2 14.3	7 50.0
卒業大学の所在地（地域別）	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	17 100.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	2 11.8	1 5.9	0 0.0	4 23.5	9 52.9
	中部	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3
	近畿	53 100.0	4 7.5	1 1.9	0 0.0	1 1.9	5 9.4	7 13.2	5 9.4	30 56.6
	中国	20 100.0	3 15.0	1 5.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	1 5.0	11 55.0
	四国	35 100.0	4 11.4	0 0.0	0 0.0	9 25.7	3 8.6	1 2.9	4 11.4	14 40.0
	九州・沖縄	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3

2. Uターン就職を決めたきっかけ

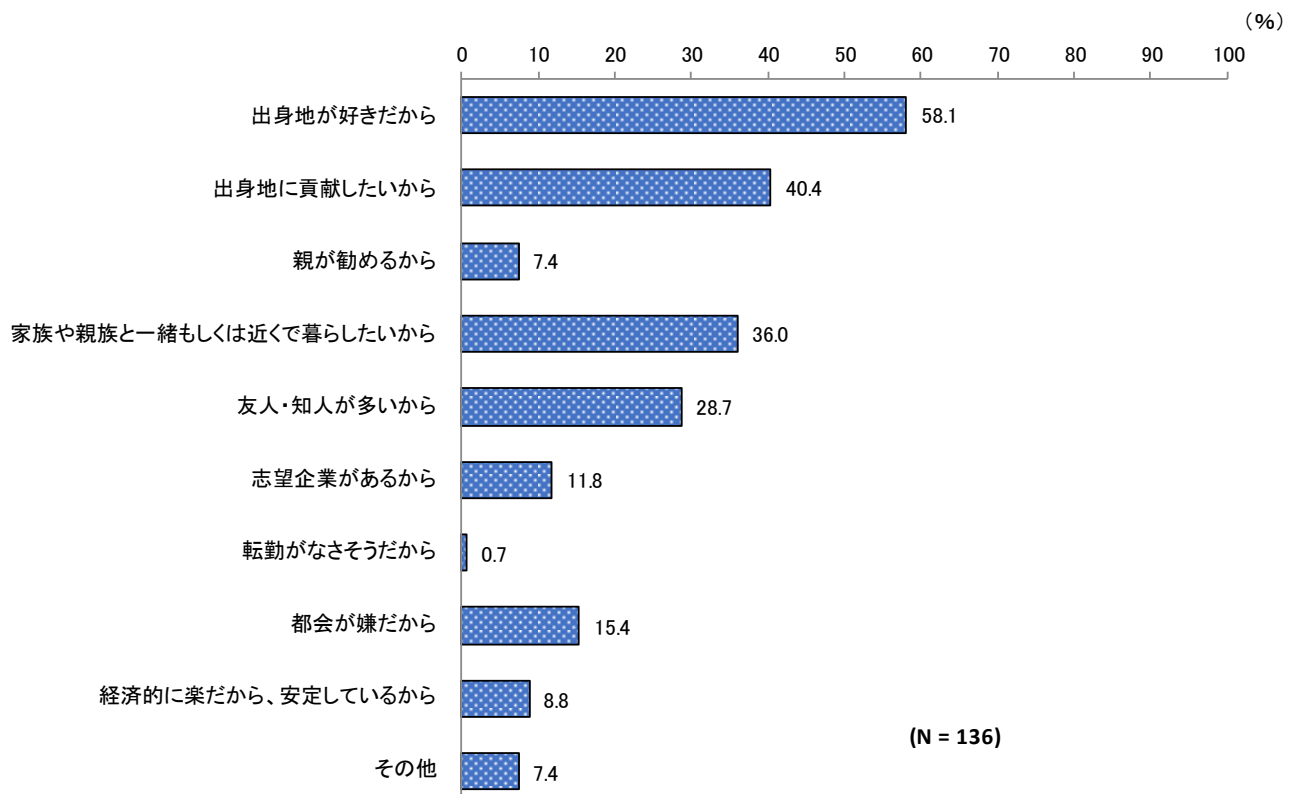
回答があった 136 件のうち、第 1 位に挙げられた項目は、「出身地が好きだから」が 58.1%と最も高く、次いで「出身地に貢献したいから」が 40.4%、「家族や親族と一緒にもしくは近くで暮らしたいから」が 36.0%となっている。

性別にみると、《男性》《女性》ともに「出身地が好きだから」が 5 割を超え最も高く、これに次いで、《女性》では「家族や親族と一緒にもしくは近くで暮らしたいから」が 4 割と、《男性》に比べ高くなっている。

年齢別にみると、すべての年代で「出身地が好きだから」が最も高く、《23 歳以上》では 6 割以上で、最も高くなっている。

職種別にみると、《その他》を除くすべての職種で、「出身地が好きだから」が最も高くなっている。また、《販売・サービス職》では「出身地が好きだから」「出身地に貢献したいから」が、《技能職》では「出身地が好きだから」「家族や親族と一緒にもしくは近くで暮らしたいから」「友人知人が多いから」「都会が嫌だから」が同率で最も高い。また、《その他》は「出身地に貢献したいから」が最も高くなっている。

地域別にみると、《近畿》《中国》《四国》で「出身地が好きだから」が最も高く、《関東》で「出身地が好きだから」及び「出身地に貢献したいから」が、同率で最も高い。



上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職を決めたきっかけ				
		出身地が好きだから	出身地に貢献したいから	親が勧めるから	家族や親族と一緒にもしくは近くで暮らしたいから	友人・知人が多いから
全 体	136	79 58.1	55 40.4	10 7.4	49 36.0	39 28.7
性別	男性	42 58.3	29 40.3	5 6.9	19 26.4	26 36.1
	女性	37 58.7	26 41.3	5 7.9	30 47.6	13 20.6
入社時の年	20～21歳	5 50.0	1 10.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0
	22歳	54 58.1	41 44.1	9 9.7	37 39.8	29 31.2
	23歳以上	20 62.5	12 37.5	1 3.1	8 25.0	9 28.1
職種	事務職	17 47.2	10 27.8	7 19.4	14 38.9	9 25.0
	営業職	18 75.0	10 41.7	0 0.0	6 25.0	5 20.8
	販売・サービス職	8 61.5	8 61.5	0 0.0	5 38.5	3 23.1
	技能職	2 40.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0
	専門・技術職	19 54.3	13 37.1	1 2.9	10 28.6	14 40.0
	その他	7 50.0	9 64.3	1 7.1	7 50.0	5 35.7
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	8 47.1	8 47.1	3 17.6	4 23.5	5 29.4
	中部	1 33.3	0 0.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3
	近畿	32 59.3	25 46.3	2 3.7	22 40.7	14 25.9
	中国	11 55.0	7 35.0	1 5.0	6 30.0	6 30.0
	四国	23 63.9	11 30.6	3 8.3	12 33.3	13 36.1
	九州・沖縄	2 66.7	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職を決めたきっかけ				
		志望企業があるから	転勤がなさそうだから	都会が嫌だから	経済的に楽だから、安定しているから	その他
全 体	136	16 11.8	1 0.7	21 15.4	12 8.8	10 7.4
性別	男性	8 11.1	1 1.4	13 18.1	1 1.4	6 8.3
	女性	8 12.7	0 0.0	8 12.7	10 15.9	4 6.3
入社時の年	20～21歳	1 10.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0
	22歳	11 11.8	1 1.1	16 17.2	9 9.7	6 6.5
	23歳以上	4 12.5	0 0.0	4 12.5	2 6.3	3 9.4
職種	事務職	4 11.1	0 0.0	4 11.1	4 11.1	2 5.6
	営業職	4 16.7	1 4.2	4 16.7	1 4.2	1 4.2
	販売・サービス職	0 0.0	0 0.0	2 15.4	0 0.0	1 7.7
	技能職	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0
	専門・技術職	4 11.4	0 0.0	4 11.4	4 11.4	2 5.7
	その他	4 28.6	0 0.0	2 14.3	2 14.3	3 21.4
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	2 11.8	0 0.0	2 11.8	2 11.8	4 23.5
	中部	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	近畿	4 7.4	0 0.0	7 13.0	5 9.3	1 1.9
	中国	3 15.0	1 5.0	4 20.0	2 10.0	1 5.0
	四国	4 11.1	0 0.0	8 22.2	3 8.3	3 8.3
	九州・沖縄	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

●その他の具体的内容

Uターン就職に行き詰まったから
コロナウイルスの影響
パートタイムしか内定をもらえなかったから
家に金を入れるため
県の奨学金を借りていたため
高知県の企業しか受からなかったため
実家の家業だから
新型コロナウイルスの流行
祖父に懇願されたから
東京でも高知でも総合職であれば業務内容の本質は変わらないと感じ、東京に残る意義が見出せなかったため

3-1.就職活動はUターン（出身地での就職活動）に限定したか

回答があった133件のうち、「Uターンに限定した」は53.4%、「Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した」は46.6%であった。

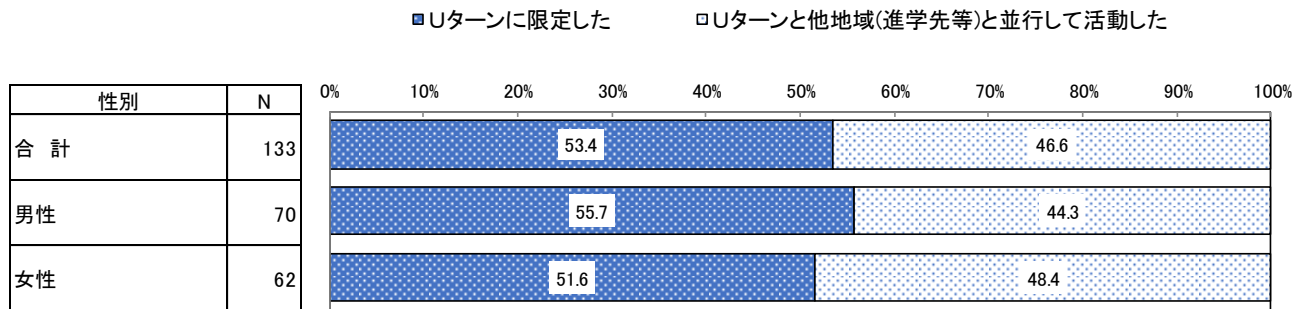
性別にみると、《男性》《女性》ともに「Uターンに限定した」が、それぞれ半数を超えている。

年齢別にみると、《22歳》では「Uターンに限定した」が、《23歳以上》は「Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した」が、それぞれ半数を超えている。

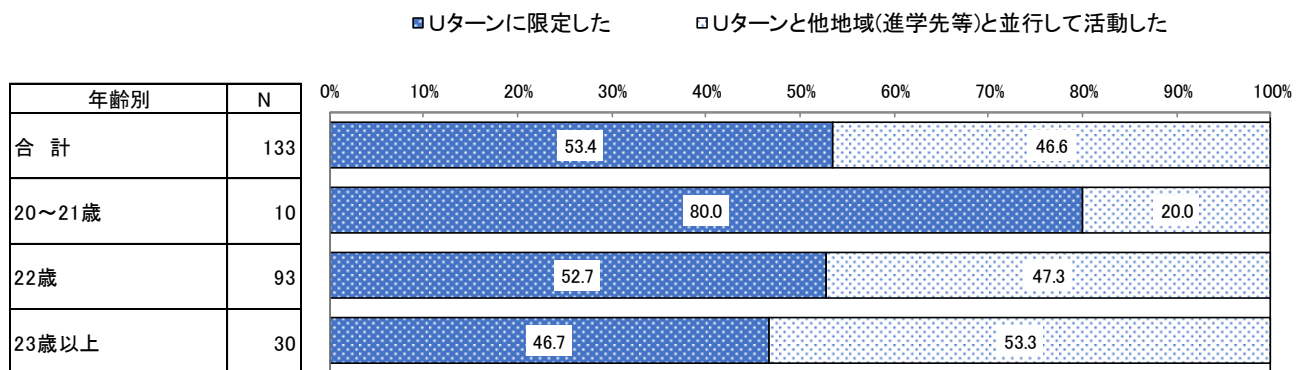
職種別にみると、《販売・サービス職》《技能職》では「Uターンに限定した」が8割以上となっており、《営業職》《専門・技術職》では5割を超えている。一方、《事務職》《その他》では「Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した」が、それぞれ6割を超えている。

地域別にみると、《関東》《近畿》《四国》ではいずれも「Uターンに限定した」が、《中国》では「Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した」がそれぞれ半数を超えている。

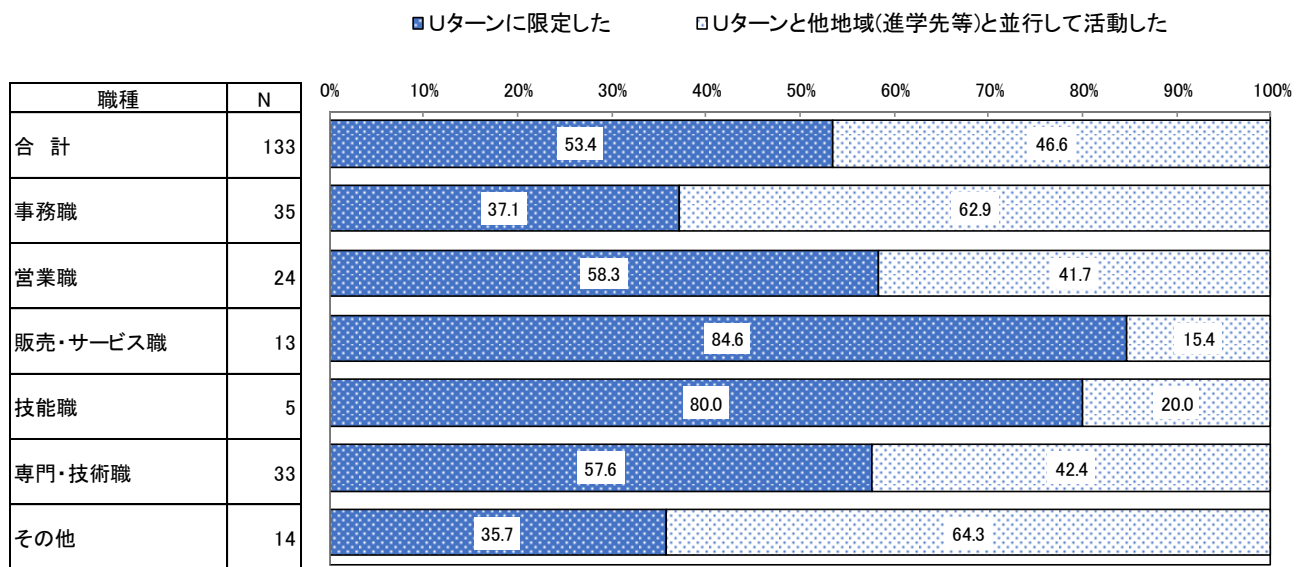
【性別】



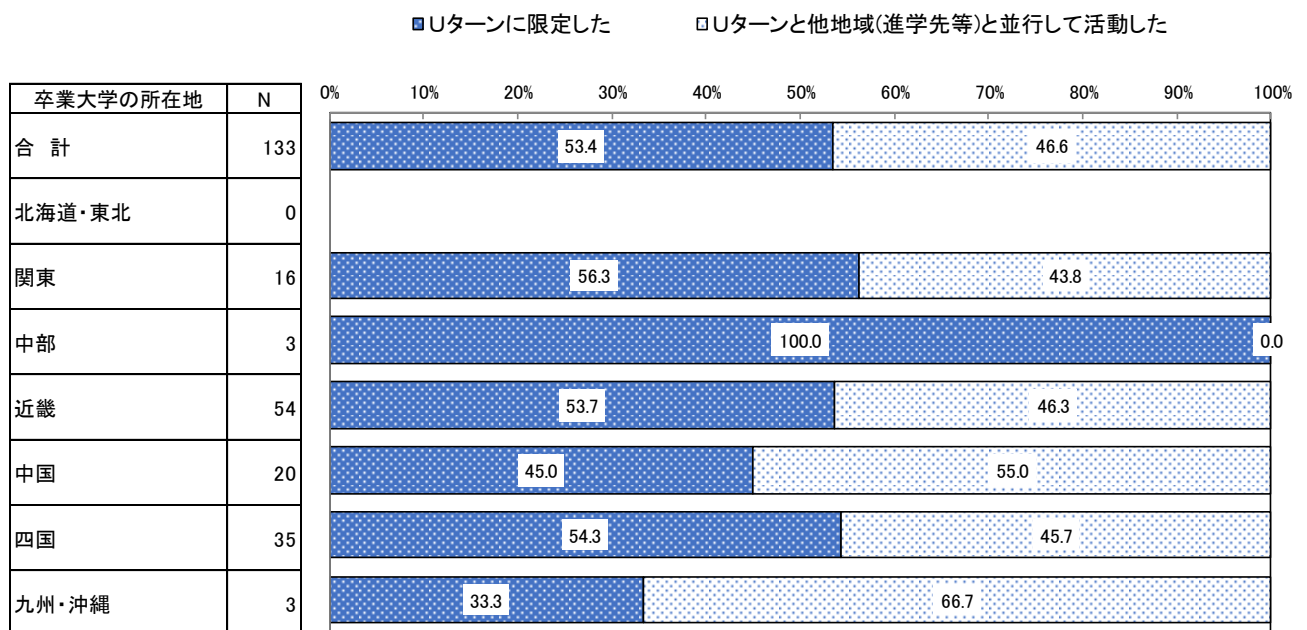
【年齢別】



【職種別】



【卒業大学の所在地別】



	上段:件数 下段:%	全 体	就職活動はUターン (出身地での就職活動)に限定したか	
			Uターンに限定した	Uターンと他地域 (進学先等)と並行して 活動した
全 体		133 100.0	71 53.4	62 46.6
性 別	男性	70 100.0	39 55.7	31 44.3
	女性	62 100.0	32 51.6	30 48.4
年 齢 別	20～21歳	10 100.0	8 80.0	2 20.0
	22歳	93 100.0	49 52.7	44 47.3
	23歳以上	30 100.0	14 46.7	16 53.3
職 種	事務職	35 100.0	13 37.1	22 62.9
	営業職	24 100.0	14 58.3	10 41.7
	販売・サービス職	13 100.0	11 84.6	2 15.4
	技能職	5 100.0	4 80.0	1 20.0
	専門・技術職	33 100.0	19 57.6	14 42.4
	その他	14 100.0	5 35.7	9 64.3
卒業大学の所在地 (地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	16 100.0	9 56.3	7 43.8
	中部	3 100.0	3 100.0	0 0.0
	近畿	54 100.0	29 53.7	25 46.3
	中国	20 100.0	9 45.0	11 55.0
	四国	35 100.0	19 54.3	16 45.7
	九州・沖縄	3 100.0	1 33.3	2 66.7

3-2. Uターンと他地域（進学先等）と並行して活動した場合の対象地域

回答があった48件のうち、「進学先の地域」は60.4%、「その他」は39.6%であった。

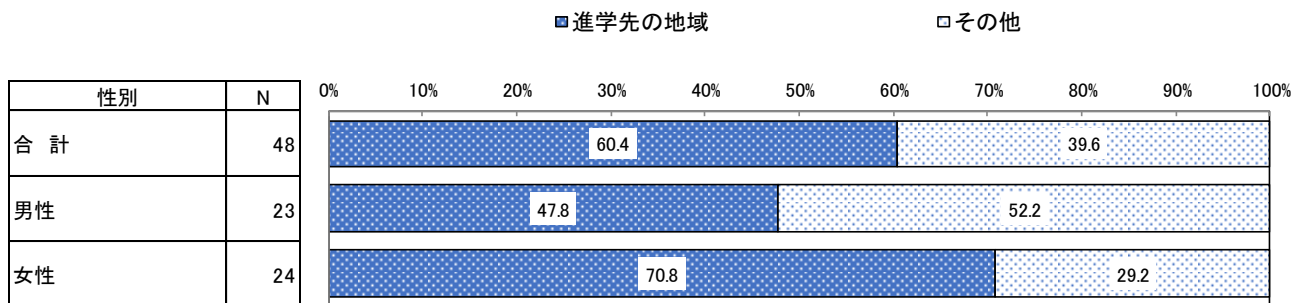
性別にみると、《男性》は「その他」が、《女性》では「進学先の地域」が高い。特に《女性》の「進学先の地域」は7割を超える高い割合となっている。

年齢別にみると、《22歳》《23歳以上》ともに「進学先の地域」が6割を占める。

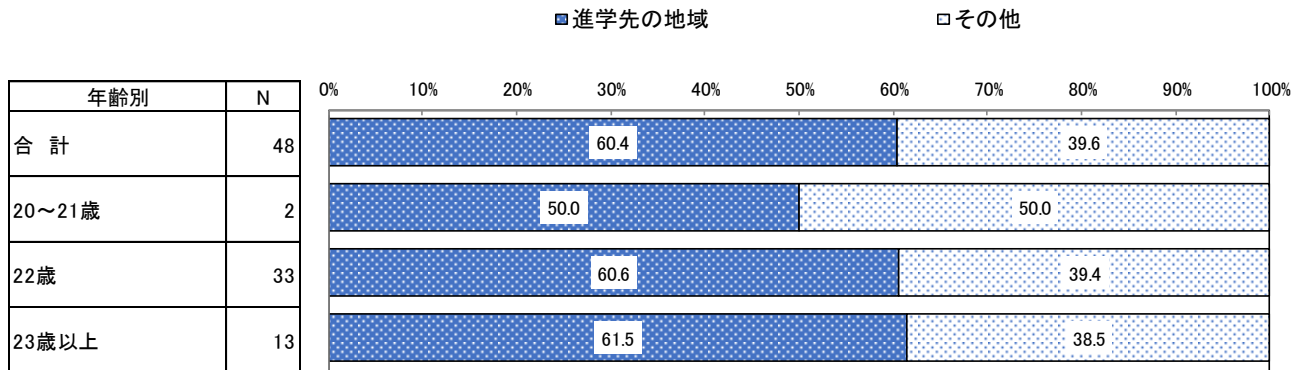
職種別にみると、《事務職》は「進学先の地域」が、《専門・技術職》では「その他」が過半数を占めている。

地域別にみると、《関東》《近畿》《四国》では「進学先の地域」が、《中国》では「その他」が過半数を占めている。

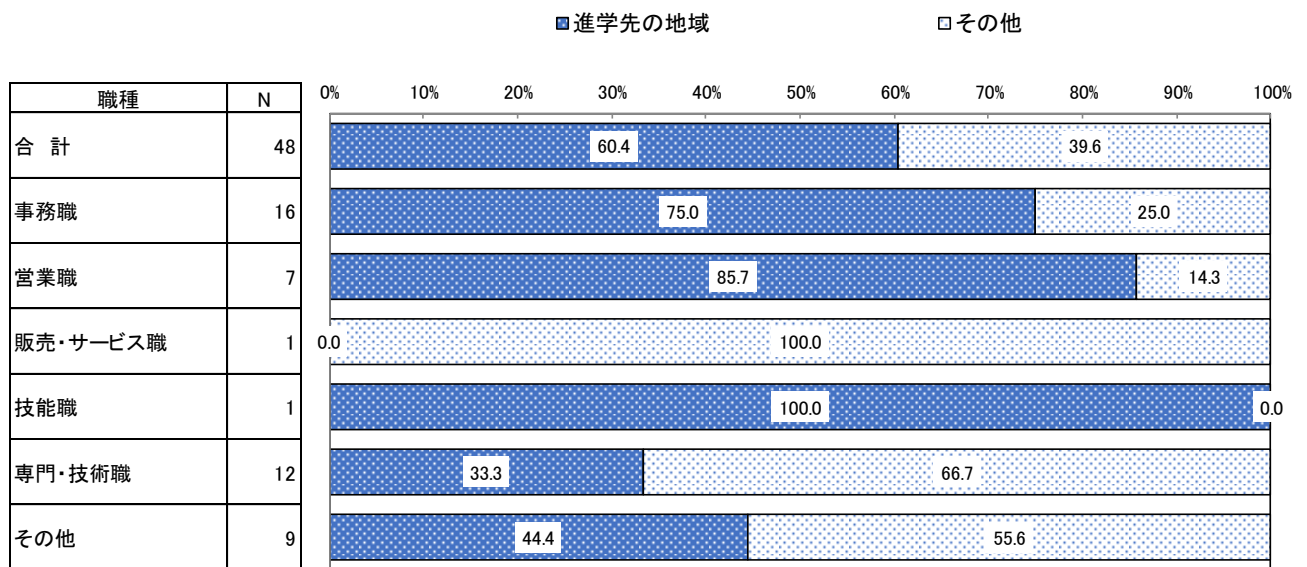
【性別】



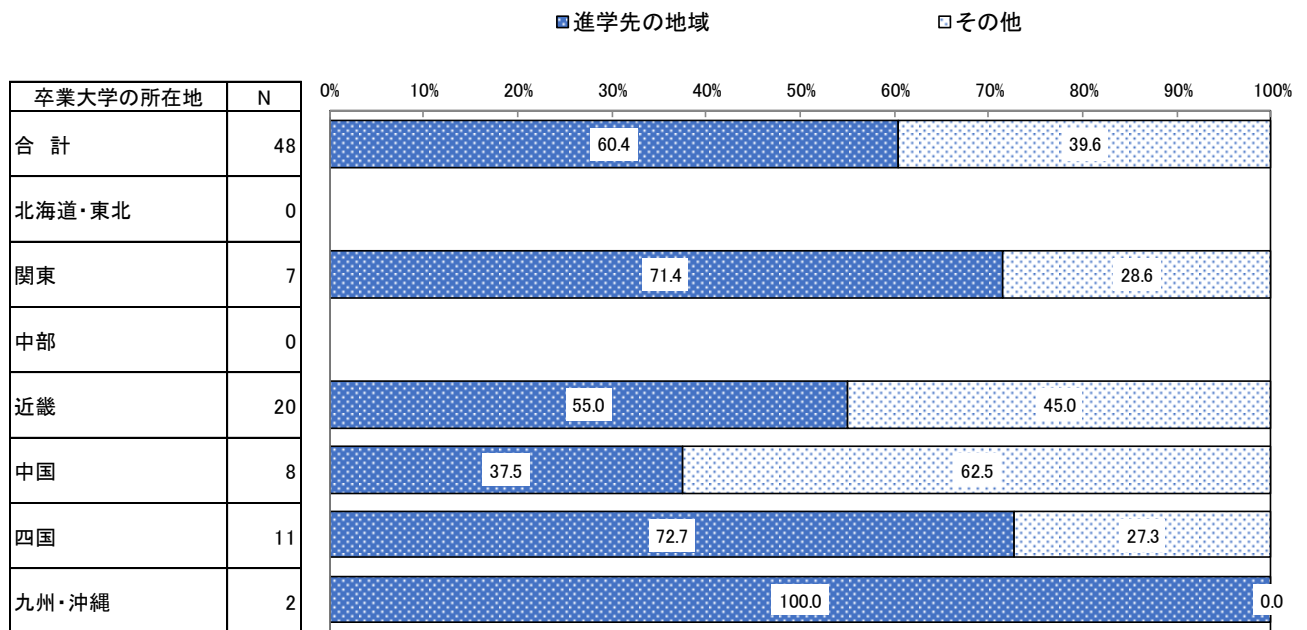
【年齢別】



【職種別】



【卒業大学の所在地別】



		上段:件数 下段:%	全 体	Uターンと他地域(進学先等)と並行して 活動を選択した場合	
				進学先の地域	その他
全 体		48	29	19	
		100.0	60.4	39.6	
性 別	男性	23	11	12	
		100.0	47.8	52.2	
性 別	女性	24	17	7	
		100.0	70.8	29.2	
年 齢 別	20～21歳	2	1	1	
		100.0	50.0	50.0	
	22歳	33	20	13	
	100.0	60.6	39.4		
年 齢 別	23歳以上	13	8	5	
		100.0	61.5	38.5	
職 種	事務職	16	12	4	
		100.0	75.0	25.0	
	営業職	7	6	1	
		100.0	85.7	14.3	
	販売・サービス職	1	0	1	
		100.0	0.0	100.0	
職 種	技能職	1	1	0	
		100.0	100.0	0.0	
職 種	専門・技術職	12	4	8	
		100.0	33.3	66.7	
職 種	その他	9	4	5	
		100.0	44.4	55.6	
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	
	関東	7	5	2	
		100.0	71.4	28.6	
	中部	0	0	0	
		0.0	0.0	0.0	
	近畿	20	11	9	
	100.0	55.0	45.0		
卒業大学の所在地(地域別)	中国	8	3	5	
		100.0	37.5	62.5	
卒業大学の所在地(地域別)	四国	11	8	3	
		100.0	72.7	27.3	
卒業大学の所在地(地域別)	九州・沖縄	2	2	0	
		100.0	100.0	0.0	

4. Uターン就職に関する情報収集の方法

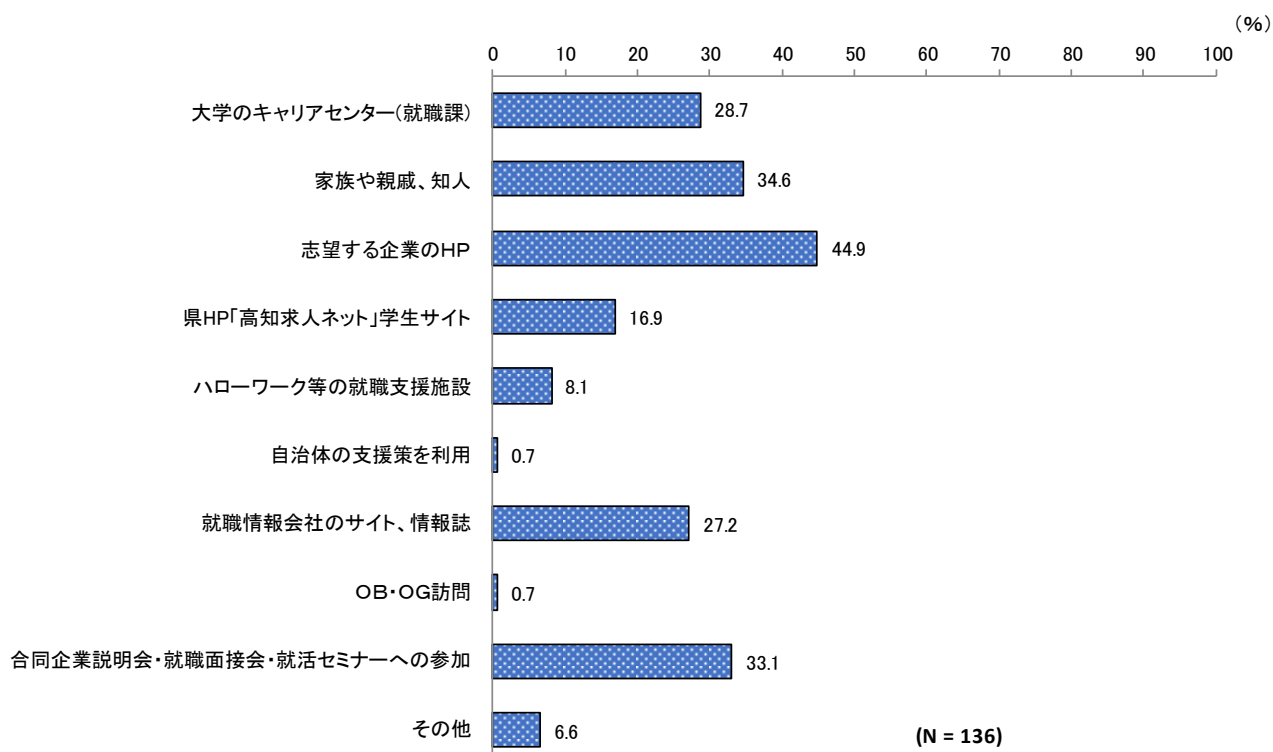
回答があった136件のうち、「志望する企業のHP」が44.9%と最も高く、次いで「家族や親戚、知人」が34.6%、「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が33.1%となっている。

性別にみると、《男性》《女性》ともに「志望する企業のHP」が最も高く、《女性》では5割を超えている。

年齢別にみると、すべての年代で「志望する企業のHP」が最も高く、《20～21歳》では5割となっている。

職種別にみると、《事務職》では「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が、《営業職》では「就職情報会社のサイト、情報誌」が、《販売・サービス職》では「志望する企業のHP」と「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が同率で、《技能職》では「大学のキャリアセンター（就職課）」「家族や親戚、知人」「ハローワーク等の就職支援施設」が同率で、《専門・技術職》では「志望する企業のHP」が、《その他》では「家族や親戚、知人」と「志望する企業のHP」が同率で、それぞれ最も高くなっている。

地域別にみると、《関東》では「家族や親戚、知人」が6割弱、《四国》では「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が5割、《近畿》《中国》はともに「志望する企業のHP」が4割でそれぞれ最も高い。



上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
		大学のキャリアセン ター(就職課)	家族や親戚、知人	志望する企業のHP	県HP「高知求人ネッ ト」学生サイト	ハローワーク等の就 職支援施設
全 体	136	39 28.7	47 34.6	61 44.9	23 16.9	11 8.1
性 別	男性	17 23.6	26 36.1	27 37.5	15 20.8	6 8.3
	女性	22 34.9	20 31.7	34 54.0	8 12.7	5 7.9
入 社 時 の 年	20～21歳	1 10.0	1 10.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0
	22歳	28 30.1	36 38.7	43 46.2	13 14.0	6 6.5
	23歳以上	10 31.3	10 31.3	12 37.5	8 25.0	4 12.5
職 種	事務職	9 25.0	11 30.6	16 44.4	2 5.6	1 2.8
	営業職	8 33.3	7 29.2	9 37.5	7 29.2	1 4.2
	販売・サービス職	5 38.5	3 23.1	6 46.2	2 15.4	2 15.4
	技能職	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0
	専門・技術職	10 28.6	12 34.3	17 48.6	6 17.1	3 8.6
	その他	4 28.6	8 57.1	8 57.1	2 14.3	1 7.1
卒 業 大 学 の 所 在 地 (地 域 別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	2 11.8	10 58.8	9 52.9	4 23.5	1 5.9
	中部	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	近畿	12 22.2	23 42.6	24 44.4	8 14.8	4 7.4
	中国	7 35.0	6 30.0	9 45.0	5 25.0	2 10.0
	四国	16 44.4	6 16.7	15 41.7	5 13.9	3 8.3
	九州・沖縄	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
		自治体の支援策を利用	就職情報会社のサイト、情報誌	OB・OG訪問	合同企業説明会・就 職面接会・就活セミ ナーへの参加	その他
全 体	136	1 0.7	37 27.2	1 0.7	45 33.1	9 6.6
性 別	男性	0 0.0	23 31.9	1 1.4	26 36.1	4 5.6
	女性	1 1.6	14 22.2	0 0.0	19 30.2	5 7.9
入 社 時 の 年	20～21歳	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
	22歳	1 1.1	26 28.0	0 0.0	38 40.9	2 2.2
	23歳以上	0 0.0	9 28.1	1 3.1	7 21.9	5 15.6
職 種	事務職	1 2.8	11 30.6	0 0.0	18 50.0	0 0.0
	営業職	0 0.0	10 41.7	1 4.2	5 20.8	1 4.2
	販売・サービス職	0 0.0	5 38.5	0 0.0	6 46.2	0 0.0
	技能職	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	専門・技術職	0 0.0	6 17.1	0 0.0	8 22.9	7 20.0
	その他	0 0.0	5 35.7	0 0.0	4 28.6	0 0.0
卒 業 大 学 の 所 在 地 (地 域 別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	1 5.9	4 23.5	0 0.0	6 35.3	0 0.0
	中部	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	近畿	0 0.0	14 25.9	0 0.0	14 25.9	5 9.3
	中国	0 0.0	5 25.0	0 0.0	3 15.0	0 0.0
	四国	0 0.0	11 30.6	0 0.0	19 52.8	4 11.1
	九州・沖縄	0 0.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0

●「ハローワーク等の就職支援施設」の具体的内容

ハローワーク (3 件)

●「自治体の支援策を利用」の具体的内容

KENjIN

●「就職情報会社のサイト、情報誌」の具体的内容

マイナビ (24 件)

リクナビ (20 件)

KENjIN (5 件)

高知県福祉人材センター

Indeed(インディード)

エージェント

ユーキャン

●その他の具体的内容

KENjIN (2 件)

大学の先生からの紹介 (2 件)

教育実習

ネット

知人の紹介

高知県診療放射線技師会HP求人

5-1. Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと

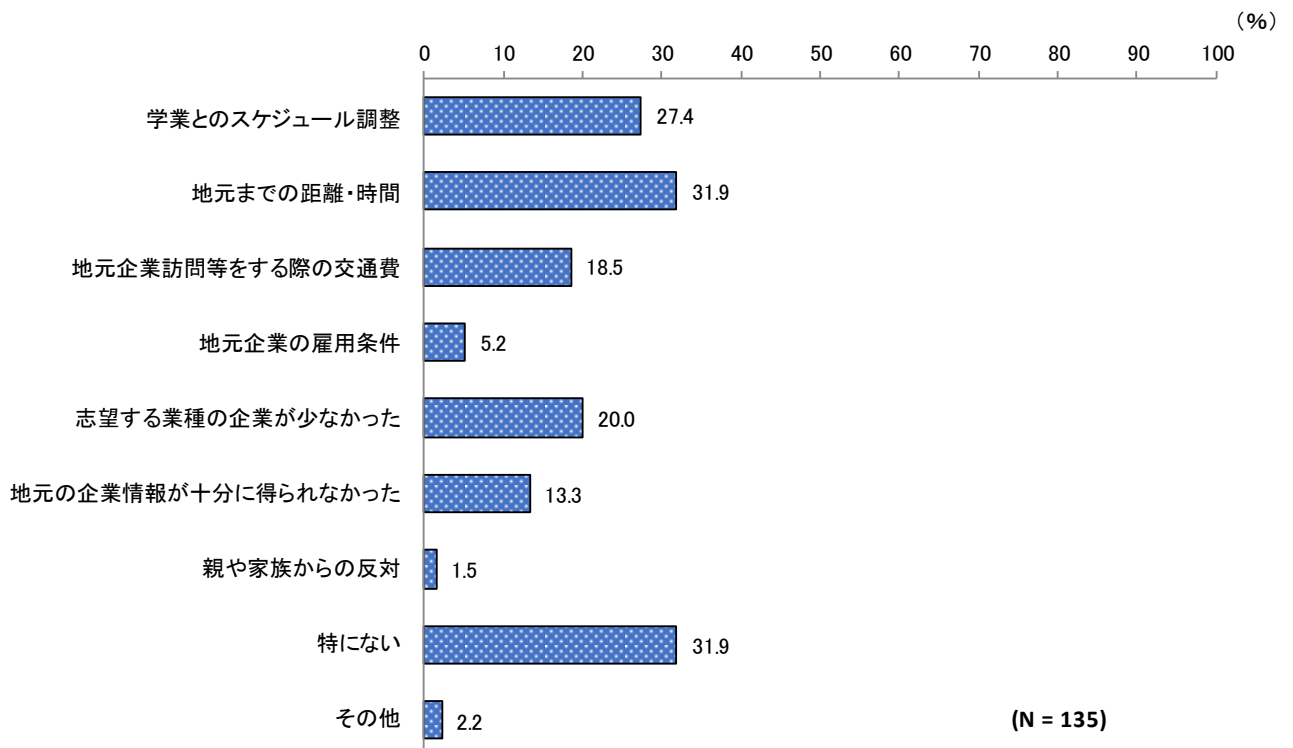
回答があった135件のうち、「地元までの距離・時間」が31.9%と最も高く、次いで「学業とのスケジュール調整」が27.4%、「志望する業種の企業が少なかった」が20.0%となっている。

性別にみると、《男性》では「地元までの距離・時間」が約3割で最も高く、《女性》では「学業とのスケジュール調整」が4割弱と最も高い。

年齢別にみると、《20～21歳》では「学業とのスケジュール調整」「地元までの距離・時間」「志望する業種の企業が少なかった」が同率で最も高く、《22歳》《23歳以上》ではともに「地元までの距離・時間」が最も高い。

職種別にみると、《事務職》《営業職》《販売・サービス職》ではいずれも「地元までの距離・時間」が、《専門・技術職》では「学業とのスケジュール調整」が、《その他》では「学業とのスケジュール調整」と「地元企業訪問等をする際の交通費」が同率で最も高くなっている。

地域別にみると、《関東》《近畿》はともに「地元までの距離・時間」が、《中国》《四国》ではともに「学業とのスケジュール調整」が最も高い。



上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと				
		学業とのスケジュール調整	地元までの距離・時間	地元企業訪問等をする際の交通費	地元企業の雇用条件	志望する業種の企業が少なかった
全 体	135	37 27.4	43 31.9	25 18.5	7 5.2	27 20.0
性別	男性	14 19.4	21 29.2	13 18.1	2 2.8	12 16.7
	女性	23 37.1	22 35.5	12 19.4	5 8.1	15 24.2
入社時の年齢	20～21歳	3 30.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0
	22歳	27 29.0	32 34.4	19 20.4	5 5.4	21 22.6
	23歳以上	7 22.6	8 25.8	4 12.9	1 3.2	3 9.7
職種	事務職	6 16.7	14 38.9	6 16.7	1 2.8	13 36.1
	営業職	6 25.0	10 41.7	6 25.0	1 4.2	4 16.7
	販売・サービス職	5 38.5	7 53.8	3 23.1	0 0.0	0 0.0
	技能職	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0
	専門・技術職	12 35.3	8 23.5	5 14.7	4 11.8	6 17.6
	その他	4 28.6	3 21.4	4 28.6	0 0.0	2 14.3
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	2 11.8	4 23.5	3 17.6	0 0.0	3 17.6
	中部	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	近畿	15 28.3	20 37.7	10 18.9	4 7.5	9 17.0
	中国	8 40.0	6 30.0	7 35.0	2 10.0	4 20.0
	四国	11 30.6	9 25.0	3 8.3	1 2.8	9 25.0
	九州・沖縄	1 33.3	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと			
		地元の企業情報が十分に得られなかった	親や家族からの反対	特にない	その他
全 体	135	18 13.3	2 1.5	43 31.9	3 2.2
性別	男性	10 13.9	0 0.0	29 40.3	1 1.4
	女性	8 12.9	2 3.2	13 21.0	2 3.2
入社時の年齢	20～21歳	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0
	22歳	14 15.1	2 2.2	25 26.9	3 3.2
	23歳以上	4 12.9	0 0.0	15 48.4	0 0.0
職種	事務職	7 19.4	0 0.0	10 27.8	1 2.8
	営業職	4 16.7	0 0.0	7 29.2	0 0.0
	販売・サービス職	1 7.7	0 0.0	3 23.1	0 0.0
	技能職	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0
	専門・技術職	3 8.8	2 5.9	11 32.4	1 2.9
	その他	3 21.4	0 0.0	4 28.6	1 7.1
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	1 5.9	0 0.0	7 41.2	1 5.9
	中部	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0
	近畿	6 11.3	1 1.9	13 24.5	0 0.0
	中国	2 10.0	1 5.0	5 25.0	0 0.0
	四国	5 13.9	0 0.0	14 38.9	2 5.6
	九州・沖縄	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

●「地元企業の雇用条件」の具体的内容

給料
転勤なしの企業は少なかった
新卒不可な所が多かった。
自分自身がしたい仕事につけるかどうか
賃金が低い

●その他の具体的内容

新型コロナウイルスの影響（3件）

5-2.困ったことがあった際、工夫して対応したこと

就活掲示板や SNS など、過去の傾向、対策を調査
何かあれば、主にネットで調べた。また、先輩にも企業について相談した
交通費免除制度を利用した
地元企業のサイトで合同説明会等のイベント情報をチェックして参加した
企業に直接電話をかけて聞く
オンライン授業を利用して、長期帰省を行った
履修を全て終えて冬に就職活動をしました
高知で働かれていた方が大学の教授にいたのでアドバイスをいただいていた
地元までの距離がありましたが、コロナ禍の為オンラインでの面接だったので助かりました
国家試験が7月9月にあったため、両立できるよう2月3月から就職活動していました
長期休暇を利用しスケジュールを調整した
自分自身がどのような業種で働きたいのか考えて絞った
オンラインの面接や説明会を積極的に受けた
兵庫大学→大阪市病院→現在の職場を経ています。大阪から高知へ就職活動する中で、仕事をしながら帰省して、面接に行くというのが大変でしたが、現在の職場はリモートでの面接を対応して下さり助かりました
1回の帰省になるべく多くのインターンシップや企業説明会の予定を入れました
イベントなどへ参加し人脈を作るようにしました
午前中に説明会がある時は前泊しないといけないので、荷物が多くて移動が大変でした
当行には WEB 面接をお願いして遠方でも出来るようにしていた
県や市町村が行う就活支援制度を利用

6. Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと（情報）

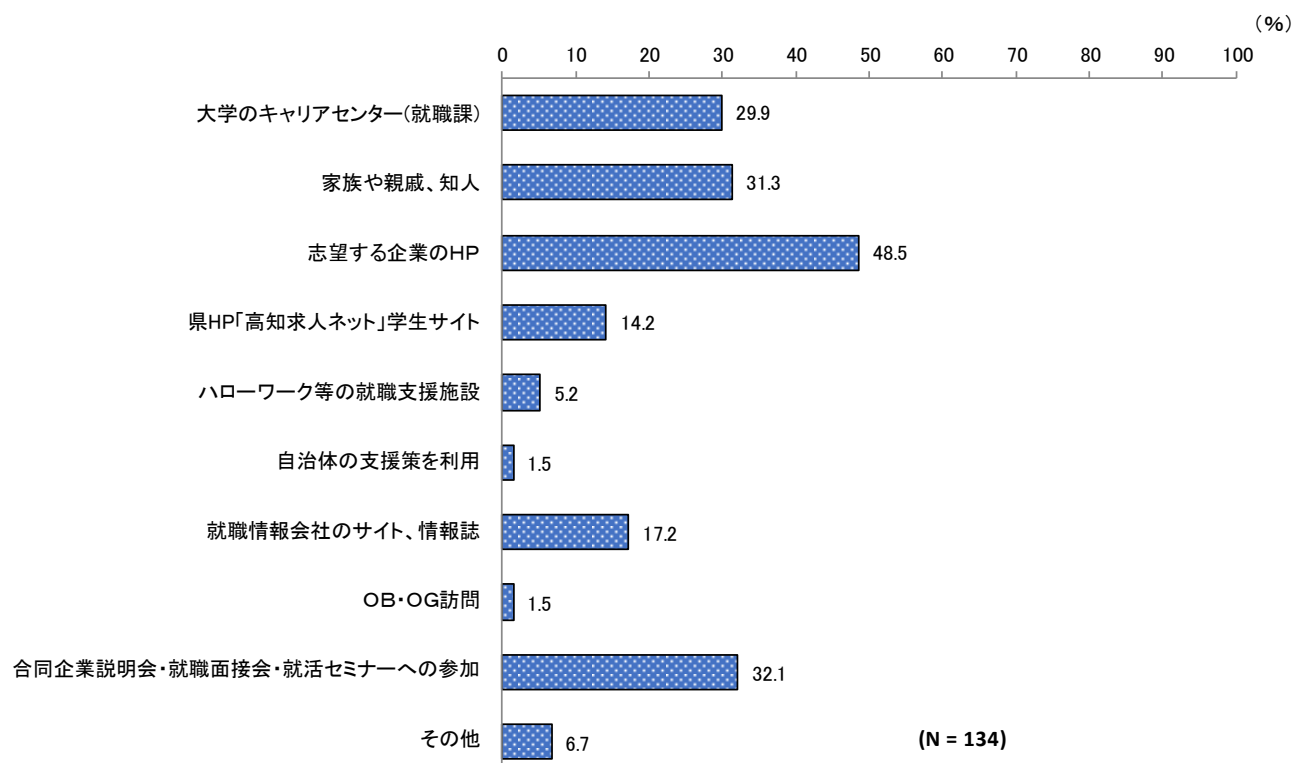
回答があった134件のうち、「志望する企業のHP」が48.5%と最も高く、次いで「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が32.1%、「家族や親戚、知人」が31.3%となっている。

性別にみると、《男性》《女性》ともに「志望する企業のHP」が最も高い。

年齢別にみると、すべての年代で「志望する企業のHP」が、4割を超えて最も高い。

職種別にみると、《事務職》《営業職》《その他》でいずれも「志望する企業のHP」が最も高く、《販売・サービス職》では「大学のキャリアセンター(就職課)」と「志望する企業のHP」が、《専門・技術職》では「家族や親戚、知人」と「志望する企業のHP」が同率で最も高い。

地域別にみると、《近畿》《中国》《四国》では「志望する企業のHP」が4割以上となり、それぞれ最も高い。《関東》では「家族や親戚、知人」と「合同企業説明会・就職面談会・就活セミナーへの参加」が4割を超えて最も高くなっている。



上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)				
		大学のキャリアセン ター(就職課)	家族や親戚、知人	志望する企業のHP	県HP「高知求人ネッ ト」学生サイト	ハローワーク等の就 職支援施設
全 体	134	40 29.9	42 31.3	65 48.5	19 14.2	7 5.2
性 別	男性	16 22.9	25 35.7	30 42.9	11 15.7	2 2.9
	女性	24 38.1	17 27.0	34 54.0	8 12.7	5 7.9
入 社 時 代 の 年 齢	20～21歳	2 20.0	2 20.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0
	22歳	30 32.6	30 32.6	46 50.0	13 14.1	4 4.3
	23歳以上	8 25.0	10 31.3	15 46.9	5 15.6	2 6.3
職 種	事務職	7 19.4	11 30.6	20 55.6	1 2.8	1 2.8
	営業職	10 43.5	5 21.7	11 47.8	6 26.1	1 4.3
	販売・サービス職	6 46.2	3 23.1	6 46.2	2 15.4	2 15.4
	技能職	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
	専門・技術職	11 32.4	13 38.2	13 38.2	6 17.6	2 5.9
	その他	4 28.6	5 35.7	9 64.3	1 7.1	0 0.0
卒 業 大 学 の 所 在 地 (地 域 別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	1 5.9	7 41.2	6 35.3	3 17.6	0 0.0
	中部	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	近畿	14 25.9	18 33.3	27 50.0	8 14.8	3 5.6
	中国	7 35.0	7 35.0	8 40.0	5 25.0	2 10.0
	四国	17 47.2	9 25.0	20 55.6	3 8.3	2 5.6
	九州・沖縄	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)				
		自治体の支援策を利用	就職情報会社のサイト、情報誌	OB・OG訪問	合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加	その他
全 体	134	2 1.5	23 17.2	2 1.5	43 32.1	9 6.7
性 別	男性	1 1.4	16 22.9	1 1.4	20 28.6	6 8.6
	女性	1 1.6	7 11.1	1 1.6	22 34.9	3 4.8
入 社 時 代 の 年 齢	20～21歳	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
	22歳	2 2.2	17 18.5	1 1.1	35 38.0	4 4.3
	23歳以上	0 0.0	5 15.6	1 3.1	8 25.0	3 9.4
職 種	事務職	2 5.6	6 16.7	0 0.0	18 50.0	3 8.3
	営業職	0 0.0	7 30.4	1 4.3	5 21.7	2 8.7
	販売・サービス職	0 0.0	4 30.8	0 0.0	5 38.5	1 7.7
	技能職	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0
	専門・技術職	0 0.0	1 2.9	1 2.9	7 20.6	2 5.9
	その他	0 0.0	5 35.7	0 0.0	4 28.6	0 0.0
卒 業 大 学 の 所 在 地 (地 域 別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	1 5.9	3 17.6	0 0.0	7 41.2	2 11.8
	中部	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	近畿	0 0.0	8 14.8	0 0.0	15 27.8	5 9.3
	中国	1 5.0	4 20.0	1 5.0	2 10.0	0 0.0
	四国	0 0.0	7 19.4	0 0.0	17 47.2	1 2.8
	九州・沖縄	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0

●「ハローワーク等の就職支援施設」の具体的内容

ハローワーク (2 件)

●「自治体の支援策を利用」の具体的内容

KENjIN
県の交通費支援

●「就職情報会社のサイト、情報誌」の具体的内容

マイナビ (19 件)
リクナビ (14 件)
KENjIN (3 件)
エージェント

●その他の具体的内容

KENjIN
先生の助言
志望する企業の SNS
ZOOM でのインターンシップ

7. Uターン就職希望の学生を支援するために、地元自治体（県や市町村）が実施する と思うイベントや情報提供

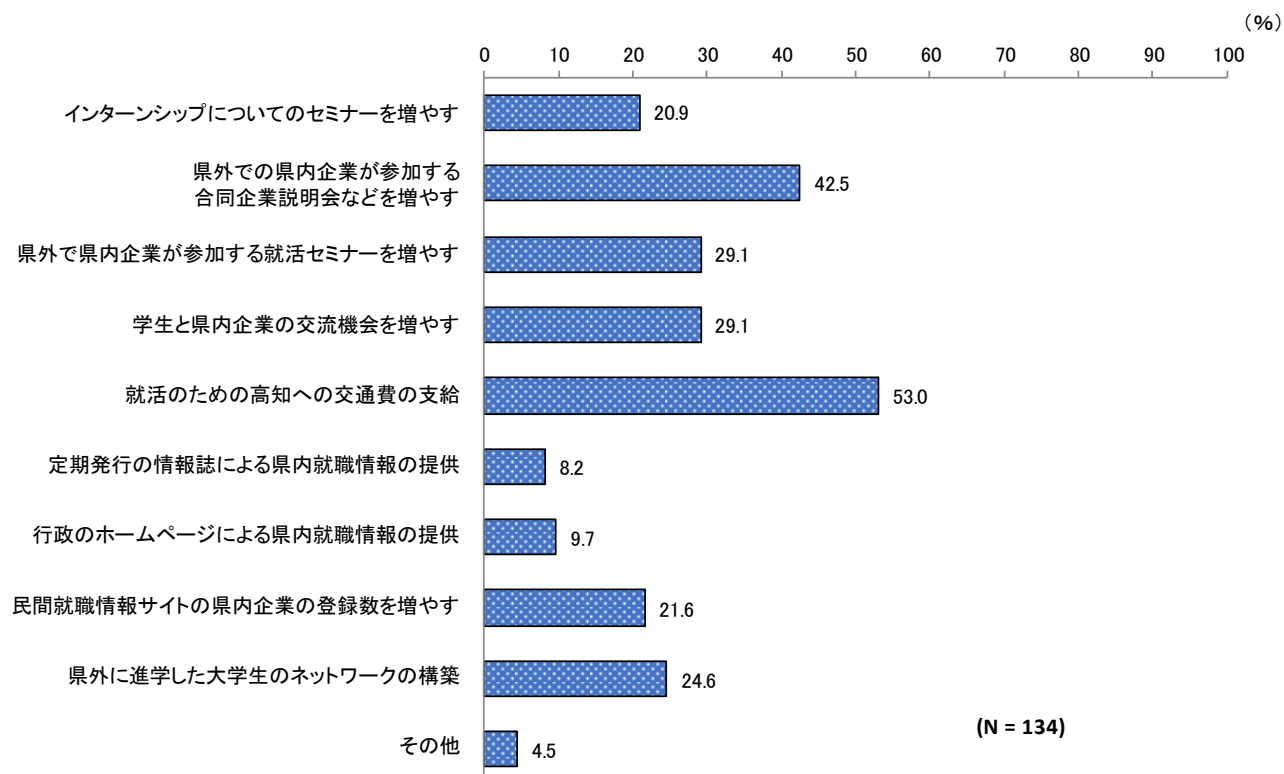
回答があった134件のうち、「就活のための高知への交通費の支給」が53.0%と最も高く、次いで「県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす」が42.5%、「県外で県内企業が参加する就活セミナーを増やす」及び「学生と県内企業の交流機会を増やす」が29.1%となっている。

性別にみると、《男性》《女性》ともに「就活のための高知への交通費の支給」が、5割を超えて最も高い。

年齢別にみると、《20～21歳》《22歳》ともに「就活のための高知への交通費の支給」が5割以上で最も高い。《23歳以上》では「県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす」が5割で最も高くなっている。

職種別にみると、《営業職》《専門・技術職》《その他》では「就活のための高知への交通費の支給」が5割を超えて最も高く、《事務職》では「県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす」が、《販売・サービス職》では「県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす」及び「就活のための高知への交通費の支給」が同率で最も高くなっている。

地域別にみると、《関東》《近畿》《中国》はいずれも「就活のための高知への交通費の支給」が5割以上で高く、《四国》は「県外で県内企業が参加する就活セミナーを増やす」が6割で最も高い。



上段:件数 下段:%		全 体	Uターン就職を希望する学生のために、地元自治体が行うと良い支援				
			インターンシップにつ いてのセミナーを増 やす	県外での県内企業が 参加する合同企業説 明会などを増やす	県外で県内企業が参 加する就活セミナー を増やす	学生と県内企業の交 流機会を増やす	就活のための高知へ の交通費の支給
全 体		134	28 20.9	57 42.5	39 29.1	39 29.1	71 53.0
性 別	男性	70	20 28.6	28 40.0	17 24.3	17 24.3	37 52.9
	女性	63	8 12.7	29 46.0	22 34.9	22 34.9	33 52.4
入 社 時 代 の 年 齢	20~21歳	10	1 10.0	2 20.0	2 20.0	4 40.0	6 60.0
	22歳	92	19 20.7	39 42.4	29 31.5	27 29.3	51 55.4
	23歳以上	32	8 25.0	16 50.0	8 25.0	8 25.0	14 43.8
職 種	事務職	36	6 16.7	20 55.6	10 27.8	6 16.7	16 44.4
	営業職	24	9 37.5	8 33.3	7 29.2	12 50.0	13 54.2
	販売・サービス職	13	2 15.4	8 61.5	6 46.2	1 7.7	8 61.5
	技能職	4	0 0.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	3 75.0
	専門・技術職	34	8 23.5	6 17.6	5 14.7	11 32.4	19 55.9
	その他	14	2 14.3	8 57.1	7 50.0	5 35.7	10 71.4
卒 業 大 学 の 所 在 地 (地 域 別)	北海道・東北	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	17	3 17.6	9 52.9	5 29.4	1 5.9	10 58.8
	中部	2	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
	近畿	54	11 20.4	20 37.0	21 38.9	12 22.2	27 50.0
	中国	20	3 15.0	4 20.0	1 5.0	12 60.0	14 70.0
	四国	36	9 25.0	22 61.1	11 30.6	12 33.3	17 47.2
	九州・沖縄	3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7

上段:件数 下段:%		全 体	Uターン就職を希望する学生のために、地元自治体が行うと良い支援				
			定期発行の情報誌に よる県内就職情報の 提供	行政のホームページ による県内就職情報 の提供	民間就職情報サイト の県内企業の登録数 を増やす	県外に進学した大学 生のネットワークの構 築	その他
全 体		134	11 8.2	13 9.7	29 21.6	33 24.6	6 4.5
性 別	男性	70	5 7.1	2 2.9	17 24.3	19 27.1	4 5.7
	女性	63	6 9.5	11 17.5	12 19.0	14 22.2	2 3.2
入 社 時 代 の 年 齢	20~21歳	10	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	22歳	92	6 6.5	8 8.7	23 25.0	24 26.1	5 5.4
	23歳以上	32	4 12.5	3 9.4	5 15.6	8 25.0	1 3.1
職 種	事務職	36	4 11.1	2 5.6	11 30.6	11 30.6	1 2.8
	営業職	24	2 8.3	1 4.2	5 20.8	4 16.7	0 0.0
	販売・サービス職	13	1 7.7	0 0.0	3 23.1	3 23.1	0 0.0
	技能職	4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0
	専門・技術職	34	2 5.9	6 17.6	2 5.9	11 32.4	2 5.9
	その他	14	1 7.1	3 21.4	5 35.7	3 21.4	0 0.0
卒 業 大 学 の 所 在 地 (地 域 別)	北海道・東北	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	17	1 5.9	0 0.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8
	中部	2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	近畿	54	5 9.3	5 9.3	12 22.2	11 20.4	3 5.6
	中国	20	1 5.0	3 15.0	5 25.0	8 40.0	1 5.0
	四国	36	3 8.3	5 13.9	7 19.4	8 22.2	0 0.0
	九州・沖縄	3	1 33.3	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0

●その他の具体的内容

TikTok、Youtube で県内企業を発信するチャンネルを県が作る
WEB 面接を多様化すること
オンラインでの説明会、面接
業種の多様化を支援すべきと思います
支援などの情報を広く周知してもらえる様にする（交通費支援をこのアンケートで初めて知った）
新卒や経験問わず受け入れられるようにしてほしい

8.就職ガイダンスや合同企業説明会に参加を始めた時期

就職ガイダンスや合同企業説明会に参加を始めた時期は下表のとおりとなる。早い人は大学1年生の冬から参加を始めているが、大半は大学3年生以降からの参加となっている。

【詳細】

参加時期	件数	%	参加時期	件数	%
大学1年の12月頃	1	0.8%	大学3年の冬	1	0.9%
大学1年の2月頃	1	0.8%	大学3年の3月～大学4年の4月	1	0.9%
大学2年	1	0.8%	大学4年の4月頃	3	2.4%
大学2年の夏頃	1	0.8%	大学4年の5月頃	1	0.8%
大学2年の1月頃	2	1.6%	大学4年の6月頃	2	1.6%
大学2年の3月頃	2	1.6%	大学4年の7月頃	2	1.6%
大学3年の4月頃	8	6.3%	大学4年の夏頃	1	0.8%
大学3年の5月頃	2	1.6%	大学4年の10月頃	1	0.8%
大学3年の6月頃	4	3.1%	大学4年の1月頃	1	0.8%
大学3年の7月頃	7	5.5%	大学4年の2月頃	2	1.6%
大学3年の8、9月頃	2	1.6%	大学4年の3月頃	1	0.8%
大学3年の8月頃	8	6.3%	大学5年の11月頃	1	0.8%
大学3年の夏頃	1	0.8%	大学5年の1月頃	1	0.8%
大学3年の9月頃	4	3.1%	大学院2年の12月頃	1	0.8%
大学3年の10月頃	5	3.9%	専門学校2年の3月頃	1	0.8%
大学3年の11月頃	5	3.9%	就職1年前	1	0.8%
大学3年の11月頃～12月頃	1	0.8%	大学卒業後	1	0.8%
大学3年の12月頃	14	11.0%	社会人1年目の10月頃	1	0.8%
大学3年の1月頃	5	3.9%	2021年の5月頃	1	0.8%
大学3年の1月頃中旬	1	0.8%	参加していない	11	8.7%
大学3年の2月頃	4	3.1%	総計	127	100.0%
大学3年の3月頃	13	10.2%			

【大学年度別】

参加時期	件数	%
大学1年、2年	8	6.3%
大学3年 4～9月	36	28.3%
大学3年 10～3月	50	39.4%
大学4年以降	17	13.4%
その他	5	3.9%
参加していない	11	8.7%
総計	127	100.0%

9-1. インターンシップへの参加の有無

回答があった136件のうち、「参加したことがある」は45.6%、「参加したことがない」は54.4%であった。

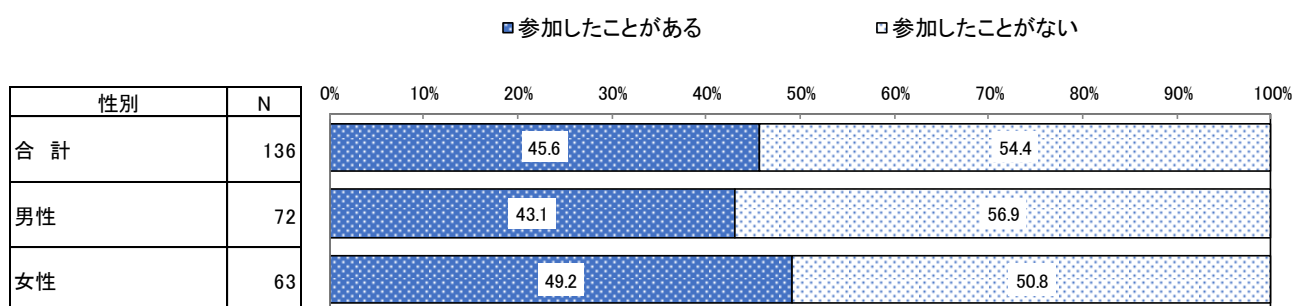
性別にみると、《男性》《女性》ともに「参加したことがない」が5割を超えている。

年齢別にみると、《22歳》では「参加したことがある」「参加したことがない」が半数ずつであるのに対し、《20～21歳》では「参加したことがある」は約3割と低くなっている。

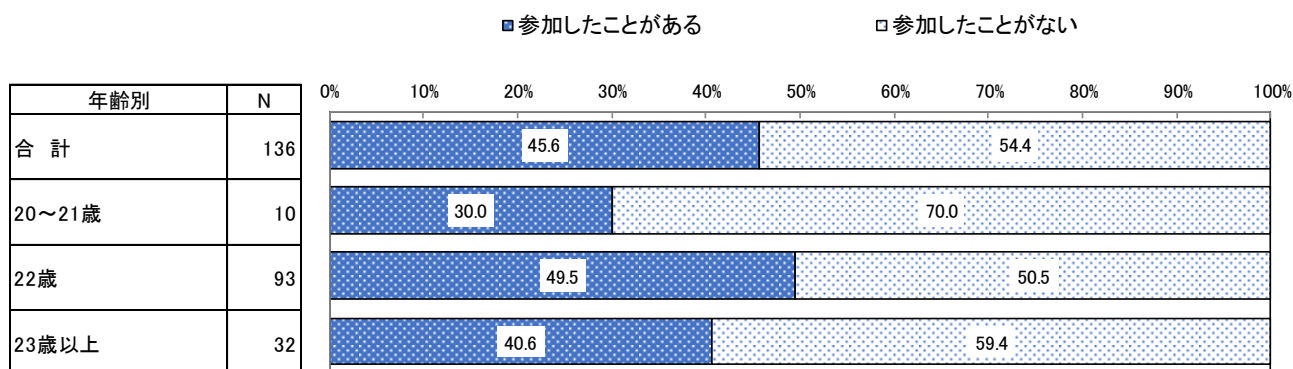
職種別にみると、《事務職》《営業職》《販売・サービス職》では「参加したことがある」が5割以上となっている。

地域別にみると、《関東》《中国》《四国》ではいずれも「参加したことがない」が、《近畿》では「参加したことがある」それぞれ5割を超えて高くなっている。

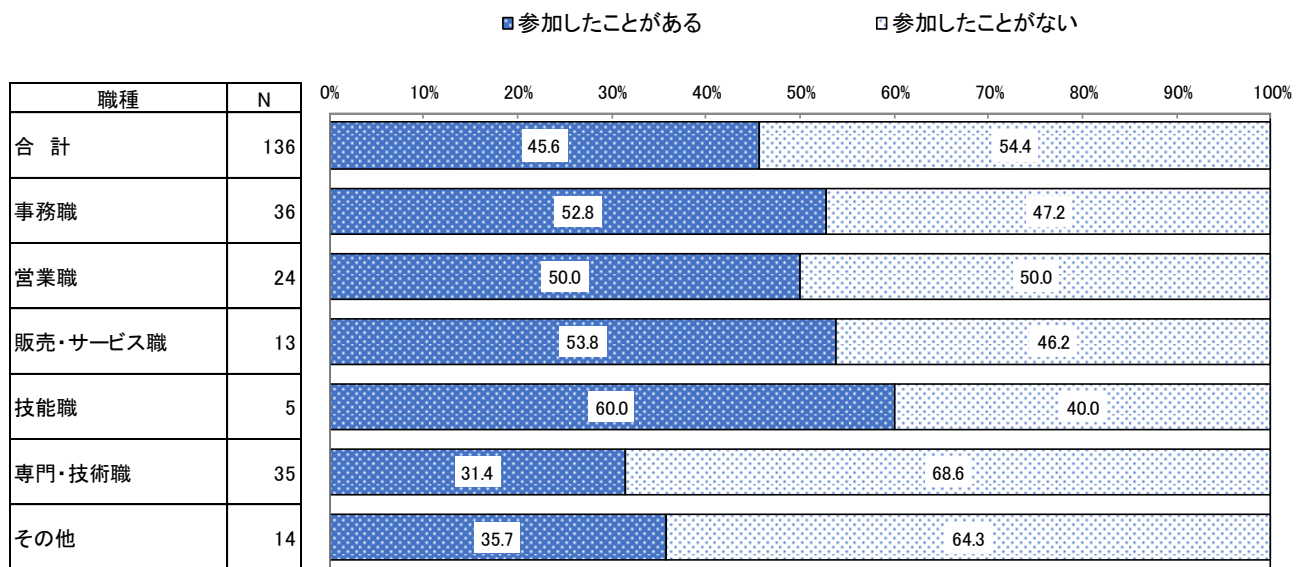
【性別】



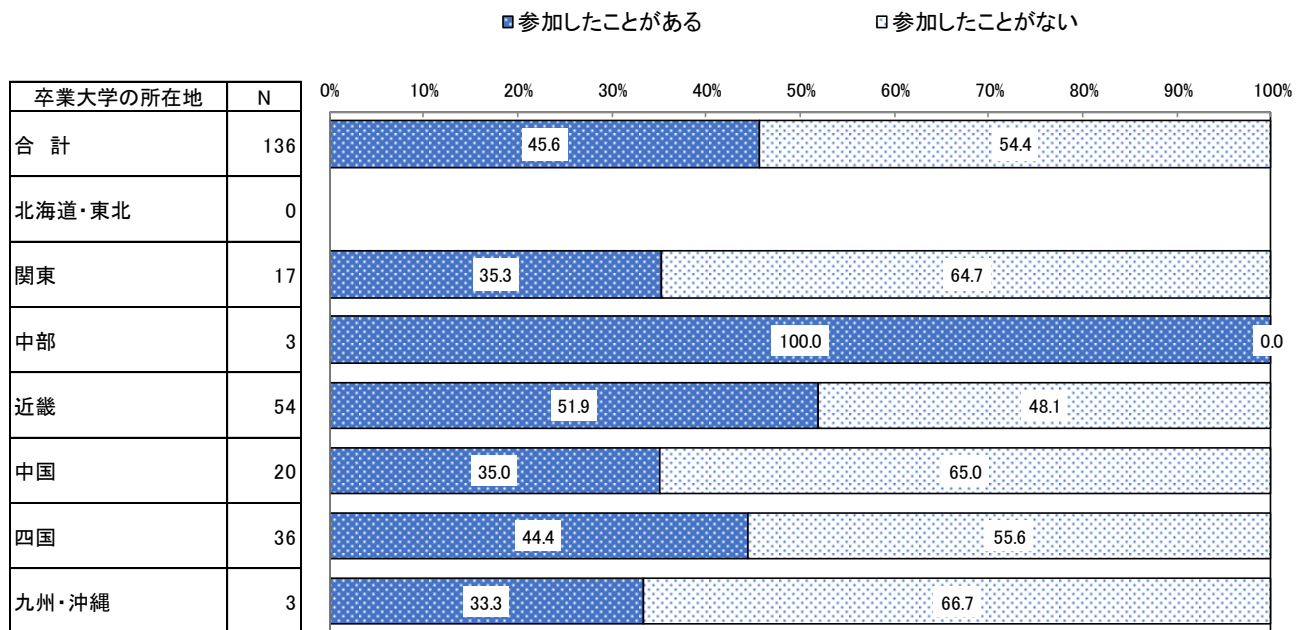
【年齢別】



【職種別】



【卒業大学の所在地別】



		全 体	インターンシップ参加の有無	
			参加したことがある	参加したことがない
上段:件数 下段:%				
全 体		136	62	74
		100.0	45.6	54.4
性 別	男性	72	31	41
		100.0	43.1	56.9
性 別	女性	63	31	32
		100.0	49.2	50.8
年 齢 別	20～21歳	10	3	7
		100.0	30.0	70.0
	22歳	93	46	47
	100.0	49.5	50.5	
年 齢 別	23歳以上	32	13	19
		100.0	40.6	59.4
職 種	事務職	36	19	17
		100.0	52.8	47.2
	営業職	24	12	12
		100.0	50.0	50.0
	販売・サービス職	13	7	6
		100.0	53.8	46.2
	技能職	5	3	2
	100.0	60.0	40.0	
職 種	専門・技術職	35	11	24
		100.0	31.4	68.6
職 種	その他	14	5	9
		100.0	35.7	64.3
卒業大学の所在地（地域別）	北海道・東北	0	0	0
		0.0	0.0	0.0
	関東	17	6	11
		100.0	35.3	64.7
	中部	3	3	0
		100.0	100.0	0.0
	近畿	54	28	26
		100.0	51.9	48.1
卒業大学の所在地（地域別）	中国	20	7	13
		100.0	35.0	65.0
卒業大学の所在地（地域別）	四国	36	16	20
		100.0	44.4	55.6
卒業大学の所在地（地域別）	九州・沖縄	3	1	2
		100.0	33.3	66.7

9-2.インターンシップへの参加時期

インターンシップへの参加時期は以下のとおりである。大学3年で参加している件数は49件、大学2年で5件、大学4年で4件、大学1年で2件、大学5年で1件となり、大学3年での参加が最も多い。

参加時期	件数	%	参加時期	件数	%
大学1年の8月頃	1	1.6%	大学3年の10月頃	4	6.6%
大学1年の2月頃	1	1.6%	大学3年の11月頃	2	3.3%
大学2年の7月頃	2	3.3%	大学3年の12月頃	6	9.8%
大学2年の8月頃	2	3.3%	大学3年の1月頃	4	6.6%
大学2年の3月頃	1	1.6%	大学3年の2月頃	2	3.3%
大学3年	4	6.6%	大学3年の3月頃	1	1.6%
大学3年の5月頃	1	1.6%	大学4年の5月頃	2	3.3%
大学3年の6月頃	1	1.6%	大学4年の2月頃	1	1.6%
大学3年の7月頃	5	8.2%	大学4年の3月頃	1	1.6%
大学3年の8月頃	17	27.9%	大学5年の11月頃	1	1.6%
大学3年の9月頃	2	3.3%	総計	61	100.0%

【大学年度別】

参加時期	件数	%
大学1年、2年	7	11.5%
大学3年 4～9月	30	49.2%
大学3年 10～3月	19	31.1%
大学4年以降	5	8.2%
総計	61	100.0%

9-3.インターンシップに参加した企業数

回答があった 62 件のうち、「それ以上」が 33.9%と最も高く、次いで「3 社」が 29.0%、「1 社」が 21.0%となっている。「それ以上」の内訳は、「5 社」が 3 件、「7 社」「8 社」「10 社」が各 2 件であった。

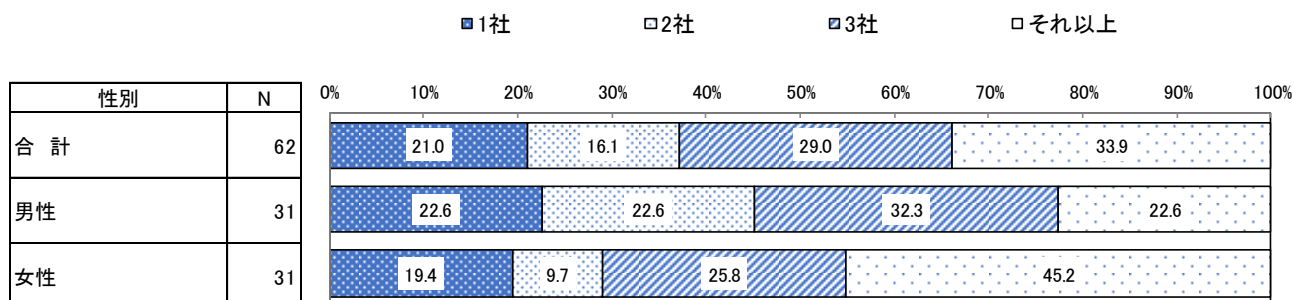
性別にみると、《男性》は「3 社」が 3 割強、《女性》は「それ以上」が 4 割半ばで、それぞれ最も高い。

年齢別にみると、《22 歳》は「それ以上」が 3 割半ば、《23 歳以上》は「1 社」及び「それ以上」が 4 割弱で、それぞれ最も高い。

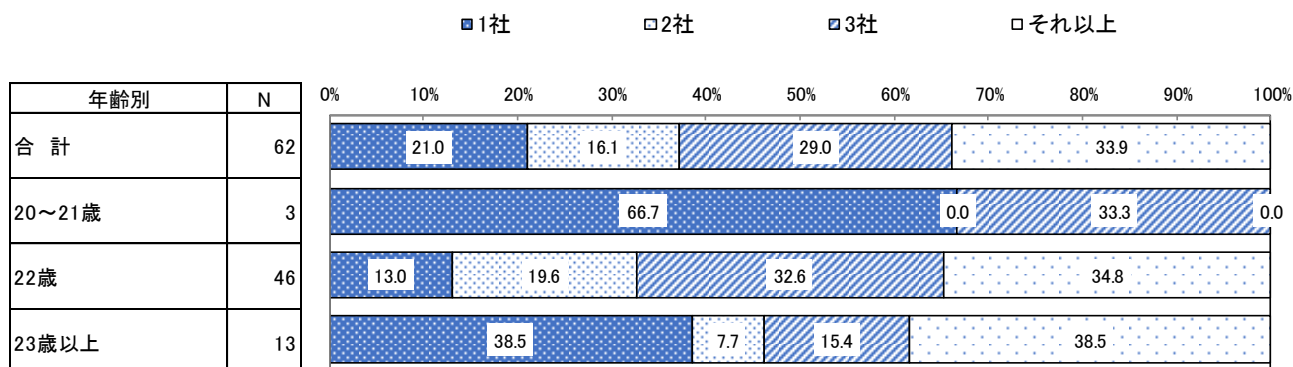
職種別にみると、《事務職》《販売・サービス職》は「3 社」が 4 割強、《営業職》は「それ以上」が 6 割半ば、《専門・技術職》は「1 社」が 3 割半ば、《その他》は「それ以上」が 6 割で、それぞれ最も高い。

地域別にみると、《関東》は「それ以上」が 5 割、《四国》は 3 割を超えて最も高くなっている。《近畿》では「3 社」「それ以上」が、《中国》では「1 社」「2 社」「3 社」がいずれも同率で最も高くなっている。

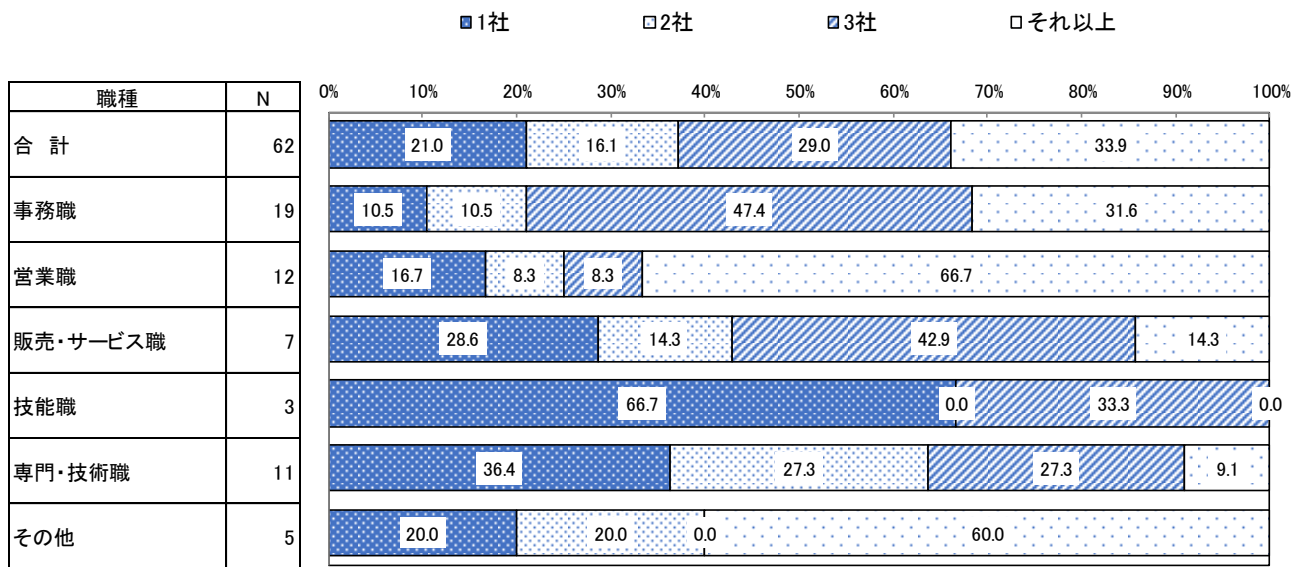
【性別】



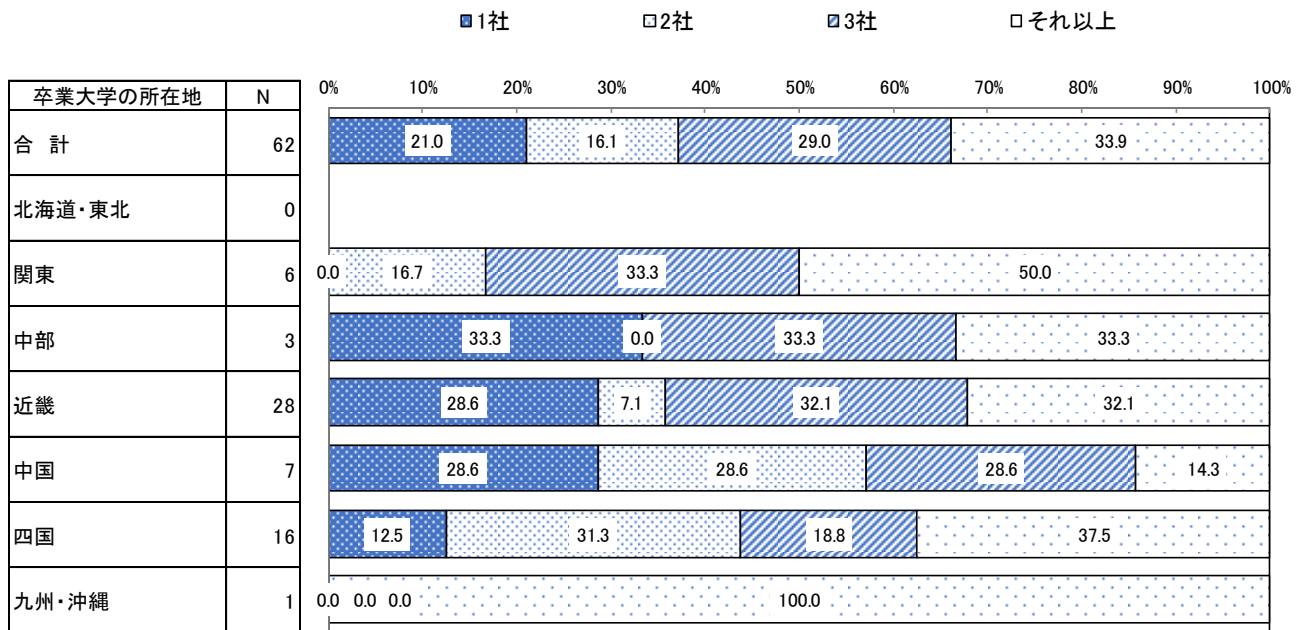
【年齢別】



【職種別】



【卒業大学の所在地別】



	上段:件数 下段:%	全 体	企業数			
			1社	2社	3社	それ以上
全 体		62 100.0	13 21.0	10 16.1	18 29.0	21 33.9
性 別	男性	31 100.0	7 22.6	7 22.6	10 32.3	7 22.6
	女性	31 100.0	6 19.4	3 9.7	8 25.8	14 45.2
年 齢 別	20～21歳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	22歳	46 100.0	6 13.0	9 19.6	15 32.6	16 34.8
	23歳以上	13 100.0	5 38.5	1 7.7	2 15.4	5 38.5
職 種	事務職	19 100.0	2 10.5	2 10.5	9 47.4	6 31.6
	営業職	12 100.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3	8 66.7
	販売・サービス職	7 100.0	2 28.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3
	技能職	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	専門・技術職	11 100.0	4 36.4	3 27.3	3 27.3	1 9.1
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0
	卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	関東	6 100.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0
	中部	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3
	近畿	28 100.0	8 28.6	2 7.1	9 32.1	9 32.1
	中国	7 100.0	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3
	四国	16 100.0	2 12.5	5 31.3	3 18.8	6 37.5
	九州・沖縄	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

9-4.インターンシップに参加した企業の所在地

回答があった89件のうち、インターンシップへ参加した企業の所在地は「高知県」が49.4%で最も割合が高く、次いで「東京都」が12.4%、「大阪府」が11.2%と続いている。

企業所在地	件数	%
東京都	11	12.4%
神奈川県	2	2.2%
京都府	1	1.1%
大阪府	10	11.2%
兵庫県	7	7.9%
岡山県	2	2.2%
広島県	1	1.1%
香川県	4	4.5%
愛媛県	5	5.6%
高知県	44	49.4%
福岡県	1	1.1%
全国	1	1.1%
総計	89	100.0%

9-5.インターンシップに参加した日数

回答があった62件のうち、「1日」が56.5%と最も高く、次いで「2日」が27.4%、「3～5日」が11.3%となっている。

性別にみると、《男性》《女性》ともに「1日」が5割を超えて最も高い。

年齢別にみると、《22歳》では「1日」が6割を超え、《23歳以上》では4割を超えて最も高い。

職種別にみると、《事務職》《営業職》《販売・サービス職》《専門・技術職》は「1日」が4割以上、《その他》は「2日」が6割で、それぞれ最も高い。

地域別にみると、《近畿》《四国》は「1日」が6割を超え、《中国》では「2日」が5割を超えて最も高い。

		上段:件数 下段:%	全 体	インターンシップ参加日数				平均参加 日数
				1日	2日	3～5日	6日以上	
全 体			62 100.0	35 56.5	17 27.4	7 11.3	3 4.8	1.90
性 別	男性		31 100.0	19 61.3	6 19.4	5 16.1	1 3.2	1.71
	女性		31 100.0	16 51.6	11 35.5	2 6.5	2 6.5	2.10
年 齢 別	20～21歳		3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2.00
	22歳		46 100.0	29 63.0	10 21.7	5 10.9	2 4.3	1.70
	23歳以上		13 100.0	6 46.2	4 30.8	2 15.4	1 7.7	2.62
職 種	事務職		19 100.0	13 68.4	5 26.3	1 5.3	0 0.0	1.37
	営業職		12 100.0	6 50.0	3 25.0	3 25.0	0 0.0	1.75
	販売・サービス職		7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	2 28.6	4.00
	技能職		3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	2.00
	専門・技術職		11 100.0	7 63.6	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2.00
	その他		5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1.60
卒業大学の所在地 (地域別)	北海道・東北		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0.00
	関東		6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1.50
	中部		3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	2.00
	近畿		28 100.0	17 60.7	7 25.0	2 7.1	2 7.1	2.04
	中国		7 100.0	2 28.6	4 57.1	0 0.0	1 14.3	2.43
	四国		16 100.0	12 75.0	2 12.5	2 12.5	0 0.0	1.44
	九州・沖縄		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	3.00

9-6.インターンシップに参加した感想

【肯定的な感想】

- ・ 1日だけでも、内容が濃くて良かったです。
- ・ 1日のみのインターンシップだったが、その企業について、より深く知ることが出来た。
- ・ HP だけでは得られない情報や、企業の雰囲気を感じることができた。
- ・ ZOOM でインターンシップを開く企業は気軽に参加できました。
- ・ ZOOM での開催が多かったためたくさんの企業が知れた。
- ・ インターンに参加することで実感がわくようになりました。
- ・ オンラインでは分からない会社の雰囲気を知ることができた。
- ・ サイトだけでは得られない情報や業務内容が聞け、就職活動の参考になる。
- ・ その企業の様々な事を知ることができました。
- ・ どの企業も意欲的であった。
- ・ どの企業も自分のやりたい仕事ができる環境なので就職試験を受けたいと思いました。
- ・ 会社で働く将来の自分を想像することができ、満足しました。
- ・ 会社の雰囲気を知れて良かったです。
- ・ 改めて志望している仕事がどのようなものか理解の深まる体験でした。
- ・ 企業の事を深く知ることのできる良い機会だと思った。
- ・ 企業の福利厚生や仕事内容について詳しく知ることが出来た。
- ・ 企業の雰囲気やどんな人がこの企業にはいるのかといったことを感じられる為、非常に有益なものだった。
- ・ 業務を身近に感じられた。具体的に何をするか知ることができて参考になった。
- ・ 現場を見学させて頂き、生活のどこに役に立っているか分かりやすかった。
- ・ 合同説明会に行くよりも実際にインターンに参加した方が会社の雰囲気や仕事をイメージしやすかった。
- ・ 採用試験や会社の雰囲気が知れて良かった。
- ・ 志望する業種、企業を選ぶ良いきっかけとなった。オンラインで開催していただいたのがありがたかった。
- ・ 事業内容等が伝わり、どんな仕事がしたいかのイメージと照らし合わせることができた。
- ・ 自分が興味のある仕事が本当にやりたい事なのか再確認できた。
- ・ 自分自身の強み弱みを知れた。
- ・ 実際の業務内容について、思っていたよりも詳しく知ることができて自分がそこで働くということイメージしやすかった。
- ・ 実際の職場の雰囲気を感じ取ることができた。働いている人に直接質問ができたのがよかった。
- ・ 実際行ってみることで、その職場の雰囲気とかも分かり、先輩社員との交流もあって働くことのイメージができた。
- ・ 詳細な資料をいただいたのがよかったです。
- ・ 説明会とは違い、会社の雰囲気、仕事の内容、一日の過ごし方が実感できるので参加して良かったです。

- ・ 早期選考を受けられることが多くて良かった。
- ・ 他大学との交流機会や社会人に向けての勉強をすることができて良かった。
- ・ 直接参加して仕事内容がわかった。
- ・ 特別選考を案内されることもあったので参加して良かったと思います。
- ・ 入社後の仕事内容を具体的にイメージできるようになった。

【否定的な感想】

- ・ オンラインでのインターンシップでしたので、気軽でしたがあまり空気感が分からなかった。
- ・ ほぼほぼ企業の良い部分ばかり説明されることが多く、結局は早期選考目当てでの参加になってしまいがちで、意義を考え直すべき企業も一部有り。
- ・ 必要な情報があまり得られなかった。イメージしていたこととは少し違った。

9-7.現在の勤務先のインターンシップへの参加

回答があった62件のうち、「参加した」「参加していない」が45.2%と同率で最も高く、次いで「現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった」が9.7%となっている。

性別にみると、《男性》は「参加した」が、《女性》では「参加していない」が最も高い。

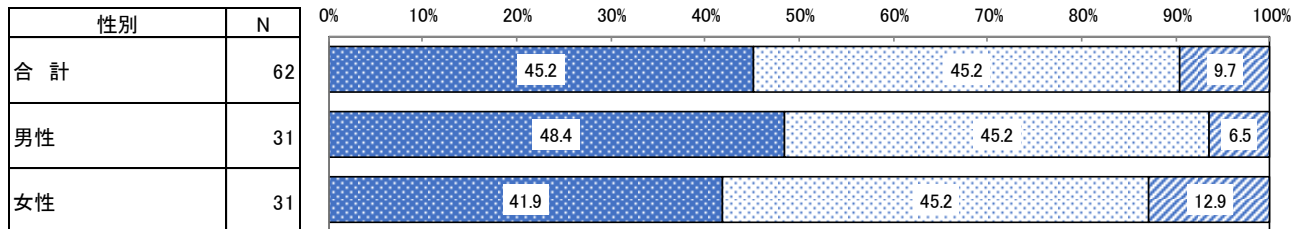
年齢別にみると、《22歳》では「参加した」が、《23歳以上》は「参加していない」がそれぞれ5割を超えて高くなっている。

職種別にみると、《事務職》《専門・技術職》は「参加した」が4割を超え、《営業職》は「参加した」「参加していない」がそれぞれ5割と同率で最も高くなっている。

地域別にみると、《近畿》では「参加した」が、《四国》では「参加していない」、がそれぞれ5割以上となっている。

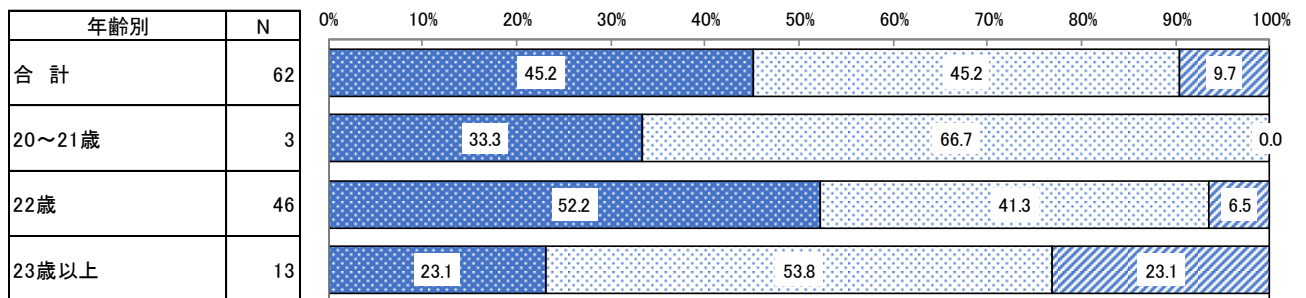
【性別】

■参加した □参加していない ▨現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった



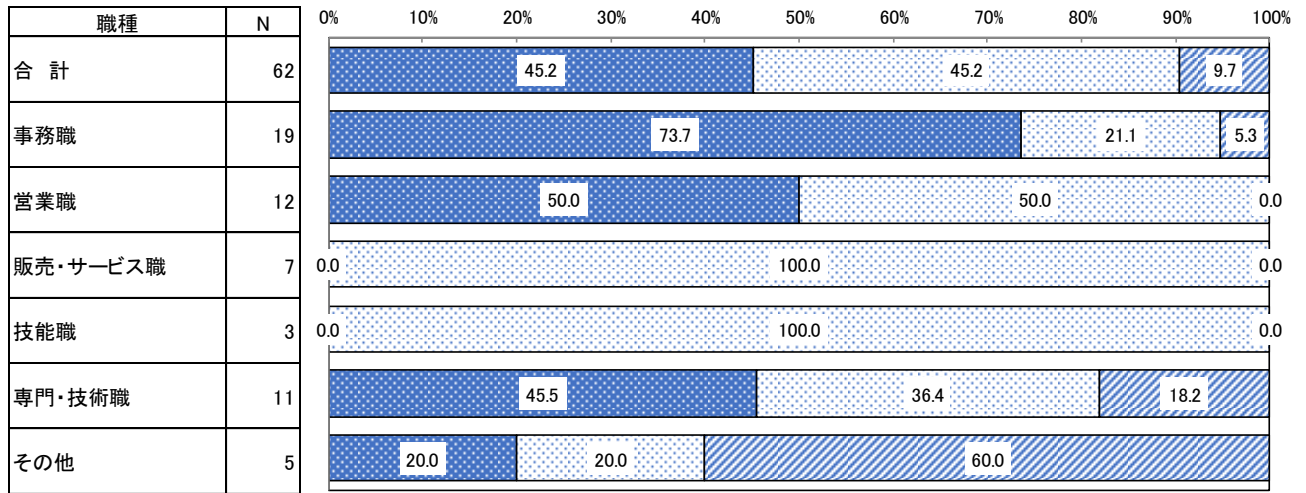
【年齢別】

■参加した □参加していない ▨現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった



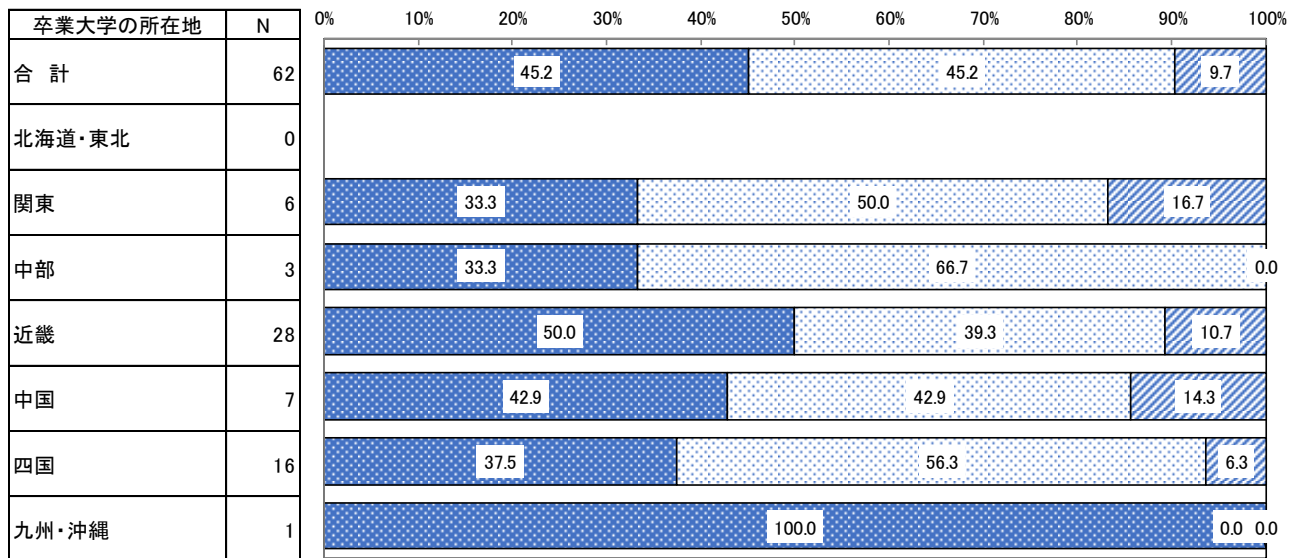
【職種別】

■参加した □参加していない ▨現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった



【卒業大学の所在地別】

■参加した □参加していない ▨現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった



		上段:件数 下段:%	全 体	現在の勤務先のインターンシップへの参加の有無		
				参加した	参加していない	現在の勤務先では インターンシップを 実施していなかった
全 体			62	28	28	6
			100.0	45.2	45.2	9.7
性 別	男性		31	15	14	2
			100.0	48.4	45.2	6.5
	女性		31	13	14	4
			100.0	41.9	45.2	12.9
年 齢 別	20～21歳		3	1	2	0
			100.0	33.3	66.7	0.0
	22歳		46	24	19	3
			100.0	52.2	41.3	6.5
	23歳以上		13	3	7	3
			100.0	23.1	53.8	23.1
職 種	事務職		19	14	4	1
			100.0	73.7	21.1	5.3
	営業職		12	6	6	0
			100.0	50.0	50.0	0.0
	販売・サービス職		7	0	7	0
			100.0	0.0	100.0	0.0
	技能職		3	0	3	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	
	専門・技術職		11	5	4	2
			100.0	45.5	36.4	18.2
	その他		5	1	1	3
			100.0	20.0	20.0	60.0
卒業大学の所在地 (地域別)	北海道・東北		0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0
	関東		6	2	3	1
			100.0	33.3	50.0	16.7
	中部		3	1	2	0
			100.0	33.3	66.7	0.0
	近畿		28	14	11	3
			100.0	50.0	39.3	10.7
中国		7	3	3	1	
		100.0	42.9	42.9	14.3	
四国		16	6	9	1	
		100.0	37.5	56.3	6.3	
九州・沖縄		1	1	0	0	
		100.0	100.0	0.0	0.0	

10. インターシップの情報を知ったきっかけ

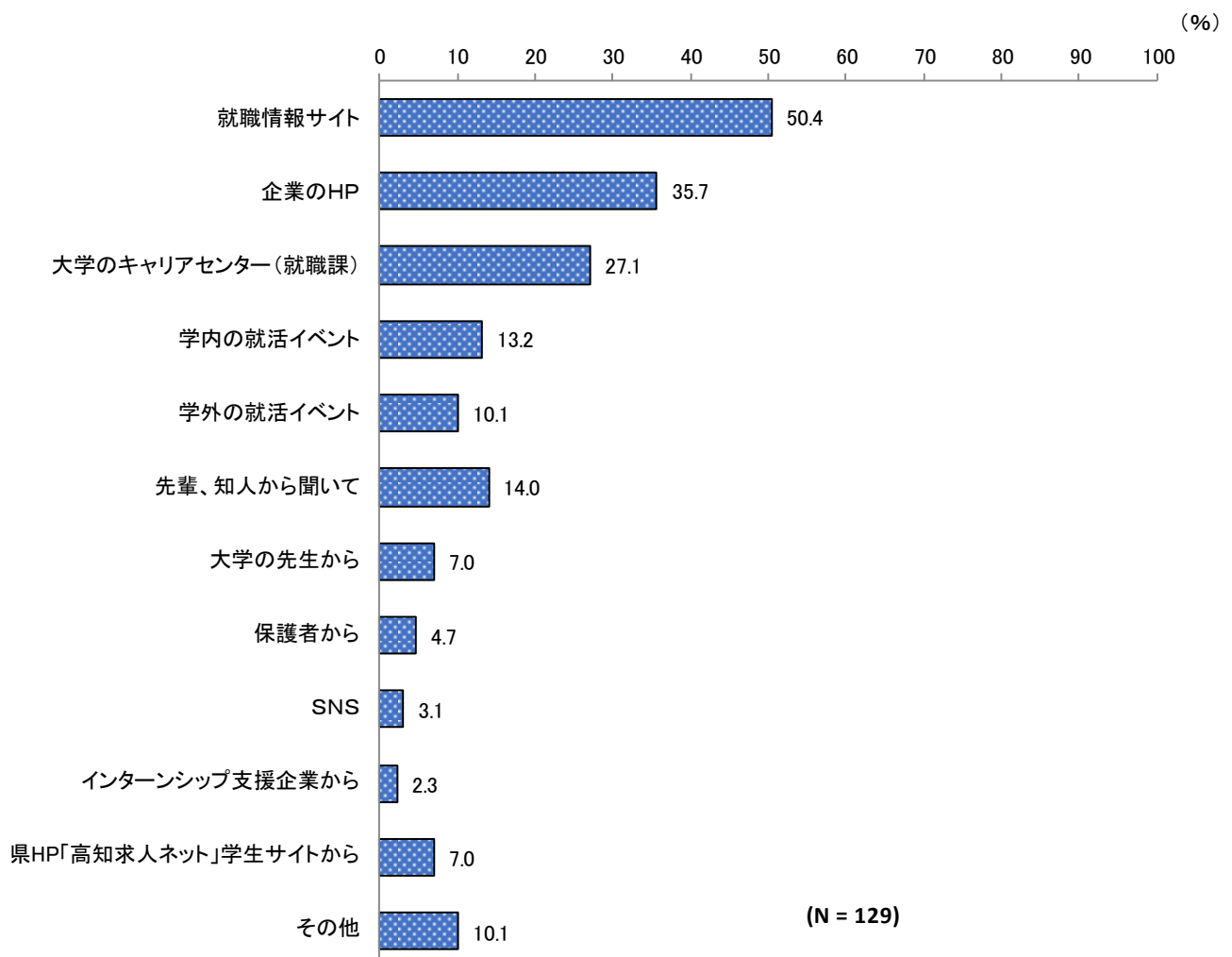
回答があった129件のうち、「就職情報サイト」が50.4%と最も高く、次いで「企業のHP」が35.7%、「大学のキャリアセンター（就職課）」が27.1%となっている。

性別にみると、《男性》《女性》ともに「就職情報サイト」が5割で最も高く、次いで《女性》では「企業のHP」が4割を超え高くなっている。

年齢別にみると、《22歳》《23歳以上》では「就職情報サイト」が4割を超え、《20～21歳》では「先輩、知人から聞いて」が3割を超えて、それぞれ最も高い。

職種別にみると、《事務職》《営業職》では「就職情報サイト」が6割を超え最も高く、《専門・技術職》では「企業のHP」「大学のキャリアセンター（就職課）」が同率で約3割と最も高くなっている。

地域別にみると、《関東》《近畿》《中国》《四国》では「就職情報サイト」が最も高く、《関東》《四国》では5割を超えている。



	上段:件数 下段:%	全体	インターンシップの情報を知ったきっかけ						
			就職情報サイト	企業のHP	大学のキャリアセンター(就職課)	学内の就活イベント	学外の就活イベント	先輩、知人から聞いて	
全体		129	65 50.4	46 35.7	35 27.1	17 13.2	13 10.1	18 14.0	
性別	男性	70	35 50.0	19 27.1	16 22.9	9 12.9	6 8.6	8 11.4	
	女性	58	29 50.0	27 46.8	19 32.8	8 13.8	7 12.1	10 17.2	
入社時の年齢	20~21歳	9	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	3 33.3	
	22歳	88	50 56.8	32 36.4	23 26.1	14 15.9	10 11.4	12 13.6	
	23歳以上	31	13 41.9	11 35.5	11 35.5	3 9.7	3 9.7	3 9.7	
職種	事務職	34	23 67.6	12 35.3	11 32.4	5 14.7	8 23.5	6 17.6	
	営業職	24	16 66.7	11 45.8	4 16.7	3 12.5	1 4.2	1 4.2	
	販売・サービス職	12	5 41.7	5 41.7	4 33.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0	
	技能職	5	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	
	専門・技術職	33	7 21.2	9 27.3	9 27.3	3 9.1	1 3.0	5 15.2	
	その他	12	10 83.3	5 41.7	3 25.0	3 25.0	1 8.3	2 16.7	
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	関東	16	11 68.8	8 50.0	5 31.3	2 12.5	3 18.8	1 6.3	
	中部	3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	近畿	51	25 49.0	15 29.4	11 21.6	4 7.8	4 7.8	9 17.6	
	中国	20	7 35.0	4 20.0	5 25.0	1 5.0	2 10.0	3 15.0	
	四国	34	18 52.9	15 44.1	11 32.4	10 29.4	3 8.8	5 14.7	
	九州・沖縄	2	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

	上段:件数 下段:%	全体	インターンシップの情報を知ったきっかけ						
			大学の先生から	保護者から	SNS	インターンシップ支援企業から	県HP「高知求人ネット」学生サイトから	その他	
全体		129	9 7.0	6 4.7	4 3.1	3 2.3	9 7.0	13 10.1	
性別	男性	70	5 7.1	5 7.1	2 2.9	1 1.4	6 8.6	7 10.0	
	女性	58	4 6.9	1 1.7	2 3.4	2 3.4	3 5.2	6 10.3	
入社時の年齢	20~21歳	9	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	
	22歳	88	6 6.8	5 5.7	2 2.3	3 3.4	6 6.8	11 12.5	
	23歳以上	31	2 6.5	1 3.2	0 0.0	0 0.0	2 6.5	2 6.5	
職種	事務職	34	3 8.8	0 0.0	1 2.9	0 0.0	1 2.9	2 5.9	
	営業職	24	1 4.2	1 4.2	1 4.2	0 0.0	3 12.5	2 8.3	
	販売・サービス職	12	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	
	技能職	5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	
	専門・技術職	33	2 6.1	3 9.1	1 3.0	1 3.0	2 6.1	7 21.2	
	その他	12	1 8.3	0 0.0	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	
卒業大学の所在地(地域別)	北海道・東北	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	関東	16	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5	0 0.0	
	中部	3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	近畿	51	4 7.8	4 7.8	2 3.9	2 3.9	4 7.8	9 17.6	
	中国	20	3 15.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0	3 15.0	
	四国	34	1 2.9	1 2.9	1 2.9	1 2.9	2 5.9	1 2.9	
	九州・沖縄	2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

●その他の具体的内容

合同企業説明会

自ら問い合わせをした

V. 考察（設問間クロス分析 等）

（1）調査結果から得られた考察

A. 企業対象調査

・令和4年3月新規大学卒業者の採用計画があった企業は約3割、うち実際に採用した企業は約4割

令和4年3月新規大学卒業者の採用計画について、採用計画があったと回答した企業は約3割と、昨年度の調査と同水準の結果となった。そのうち、実際に新規大学卒業者を採用した企業は38.9%となり、昨年度の49.8%に比べて10.9ポイント低下した。

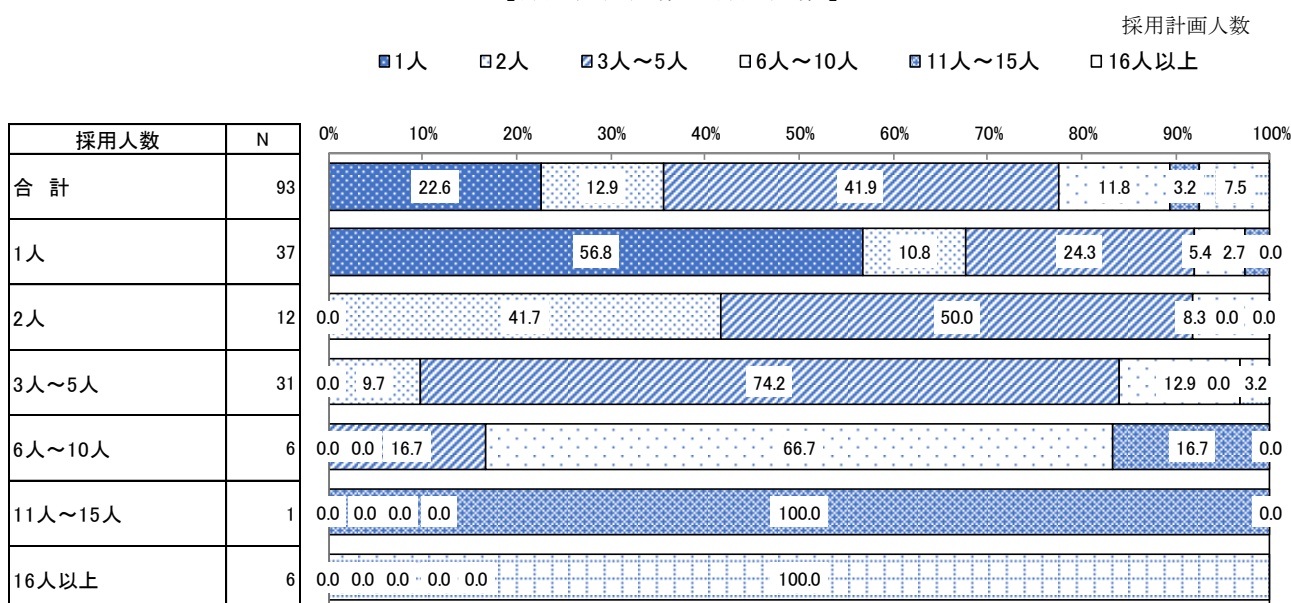
計画はあったものの採用に至らなかった企業は約6割であり、採用に至らなかった理由としては「応募がなかった」が約7割を占めた。昨年度の調査では「応募がなかった」が約8割を占めており、引き続き応募者の確保が課題となっている状況がうかがえる。

・採用計画どおりの人数を採用できている企業は全体の半数程度

採用計画人数に対する採用人数を以下のグラフに示す。全体的に、実際に採用できている人数は、採用計画どおりか、あるいは採用計画よりも少ないケースが多い状況がみられた。一方で、採用計画よりも多くの採用を行っている割合は少ない傾向がある。

たとえば、採用人数が1人の37社では、採用計画が1人だった企業が56.8%と、計画どおりの採用ができているケースが最も高くなっている。一方で、2人以上の採用を計画していたが、1人しか採用できなかった企業が43.2%あったことも示している。採用人数が2人の企業では、採用計画が3人～5人の企業が50.0%と最も高く、計画どおりの採用ができていない状況がみられる。

【採用計画人数×採用人数】



・採用計画人数、採用人数ともに「1人」と回答した企業が最多

昨年度の調査と同様、採用計画人数、採用人数ともに「1人」と回答した企業が最も多かった。採用計画人数では31.5%、採用人数では38.9%といずれも3割台となっている。合計採用計画人数792人に対し採用人数の実績は593人で、充足率は74.9%となっている。

・採用者は県内高校出身が県外高校出身者の2倍以上

令和4年4月1日～5月31日に採用した新規大学卒業者について、県外高校の出身者は36人、県内高校の出身者は99人と、県内高校出身者のほうが県外高校出身者よりも2倍以上多い数字となっている。

県内高校の出身者がそのまま県内で就職するケースが多い状況がわかった。

・採用者の93.5%は令和4年3月卒業者

本調査の間4において採用人数を回答した企業は108社となった。そのうち、令和4年3月卒業者を採用している企業は101社(93.5%)、3年以内の既卒者を採用した企業は26社(24.1%)となった(新卒者と既卒者の両方を採用している企業もあるため、割合の合計は100%を超えている)。

大部分の企業は今年度に卒業した学生を採用している状況がうかがえる。

・卒業大学所在地は高知県が最多

卒業大学所在地については、出身高校の所在地にかかわらず高知県が最も高くなっている。2～3番手はやや傾向が分かれ、県外高校出身者では関西地方が15件、関東地方が13件と続いており、県内高校出身者では(高知県を除く)四国内が30件、関西地方が29件と続いている。

県外／県内高校出身者のいずれも関西地方の大学出身者が比較的多くなっていることから、関西地方では、他の地域に比べて、大学卒業時(後)に高知県を就職先候補として考える学生が少なくないと考えられる。

・令和5年3月新規大学卒業者の採用計画がある企業は約3割、採用予定人数は平均で約4人

来年度(令和5年3月新規大学卒業者)の採用計画について、採用計画があると回答した企業は31.3%であり、今年度(令和4年3月新規大学卒業者)の採用計画があったと回答した企業の割合(26.6%)に比べて約5ポイント高くなっている。

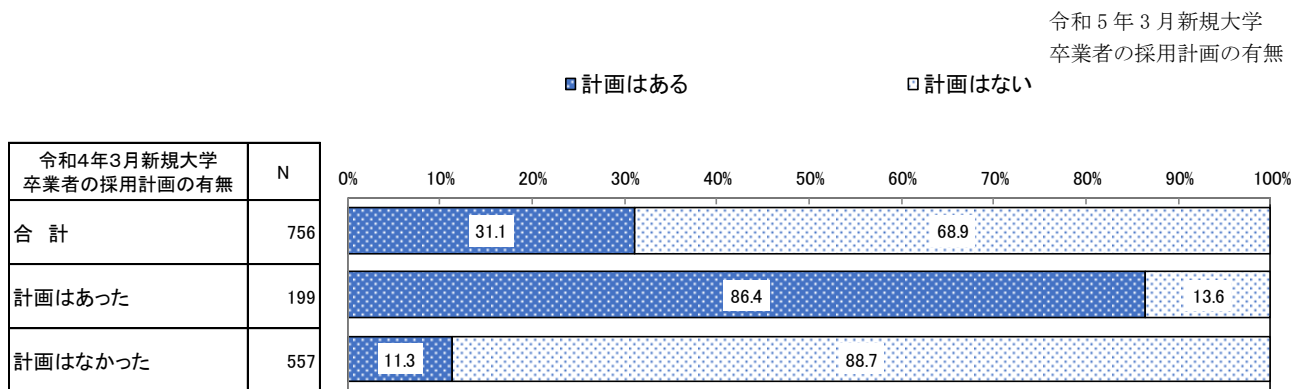
来年度の採用予定人数は平均すると4.1人となり、今年度の採用計画人数である4.5人とほぼ同様の水準となっている。来年度の県内企業における新規大学卒業者の採用動向については、今年度と大きく変わらないことがうかがえる。

・今年度採用計画があり、来年度も引き続き採用計画がある企業は 8 割半ば

今年度の採用計画の有無別に、調査時点で来年度も採用計画があるかどうかを分析した。

その結果、今年度の採用計画がある企業の 86.4%は、来年度も採用計画がある状況がみられた。今年度、採用計画をもっていた企業の大部分は、来年度も継続して採用する予定があることがわかる。

【今年度の採用計画有無×来年度の採用計画有無】



・インターンシップを実施している企業の割合は 1 割半ば、うち参加者から採用募集への応募があった企業は 3 割半ば

直近 4 年間にインターンシップを実施した企業の割合は 16.6%となっている。そのうち、インターンシップの参加者から応募があった企業の割合は 35.0%となっている。

現状ではインターンシップを実施している企業は 1 割半ばと少ない状況がみられるが、インターンシップ参加者は 3 割半ばが採用募集に応募していることから、インターンシップには一定の効果があることがうかがえる。

では、インターンシップを実施している企業にはどのような特徴がみられるのだろうか。以下、問 7 「直近 4 年間にインターンシップを実施されていますか。」の回答別に設問間クロス分析を行って検討していく。

・インターンシップを実施している企業は実施していない企業に比べ、2倍以上の採用を行っている

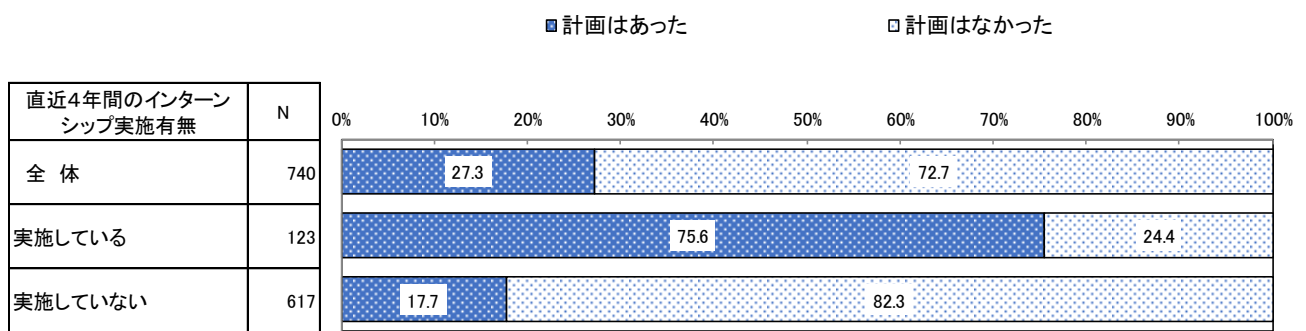
インターンシップを実施している企業は、採用計画を立てているかという問いに「はい」と回答した割合が75.6%となり、実施していない企業の17.7%よりも非常に高い結果となった。また、来年度の採用計画についても同様の傾向がみられる。

採用の有無についても、インターンシップを実施している企業は、新卒者の採用を行った割合が61.6%、実施していない企業は26.3%と、2倍以上の差がついている。

インターンシップを実施している企業は、採用活動を行うにあたって事前にしっかりと計画を立てて動いていることがわかる。

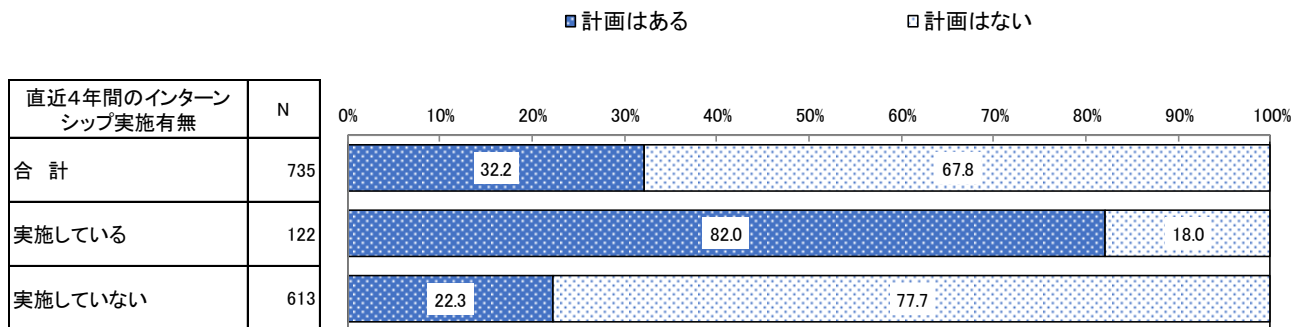
【インターンシップ実施有無×今年度の採用計画の有無】

令和4年3月新規大学
卒業生の採用計画の有無



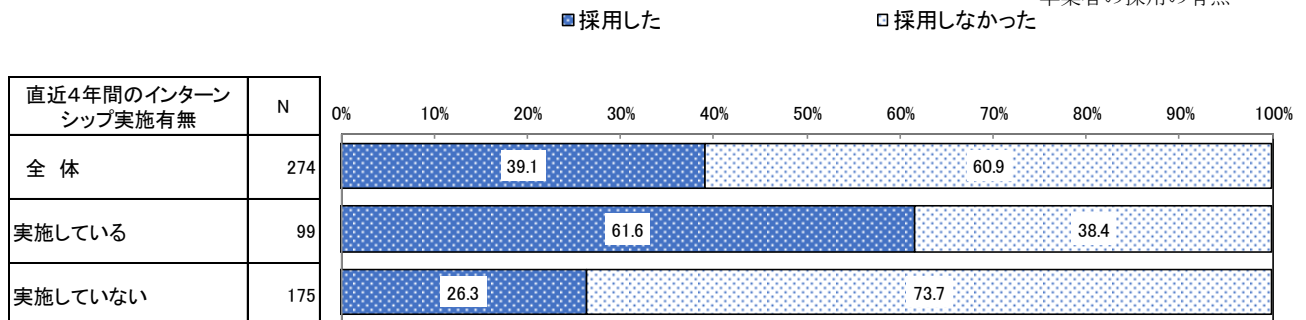
【インターンシップ実施有無×来年度の採用計画有無】

令和5年3月新規大学
卒業生の採用計画の有無



【インターンシップ実施有無×採用の有無】

令和4年3月新規大学
卒業生の採用の有無



・インターンシップを実施している企業は、実施していない企業に比べ、採用計画人数・採用人数ともに多い傾向

インターンシップを実施している企業は、採用を予定している人数及び実際の採用人数について、インターンシップを実施していない企業よりも多い傾向がみられる。

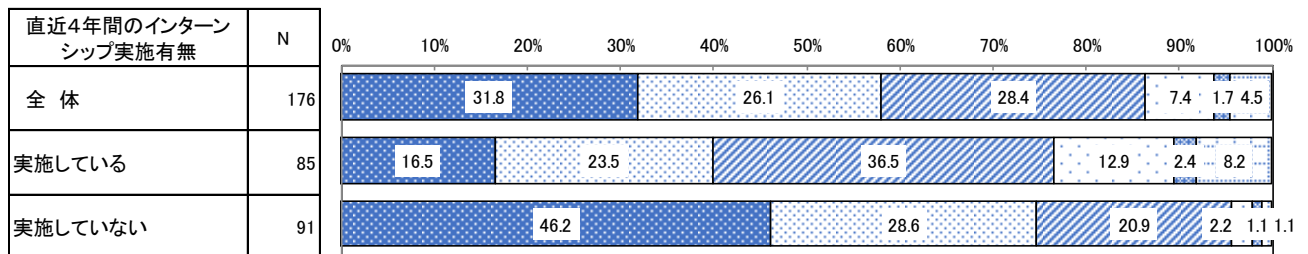
具体的には、インターンシップ実施企業は、採用計画及び採用人数のいずれも「3人～5人」の割合が最も高い。一方、インターンシップ未実施企業は、採用計画及び採用人数のいずれも「1人」の割合が最も高く、加えて、採用人数については5割を超える高い数値となっている。また、こうした傾向は、来年度の採用計画人数についても同様の結果がみられた。

インターンシップ実施企業は、複数の人員を計画的に採用することができている企業が多い傾向がうかがえ、来年度以降も同様の傾向が続くとみられる。

【インターンシップ実施有無×今年度の採用計画人数】

令和4年3月新規大学
卒業生の採用計画人数

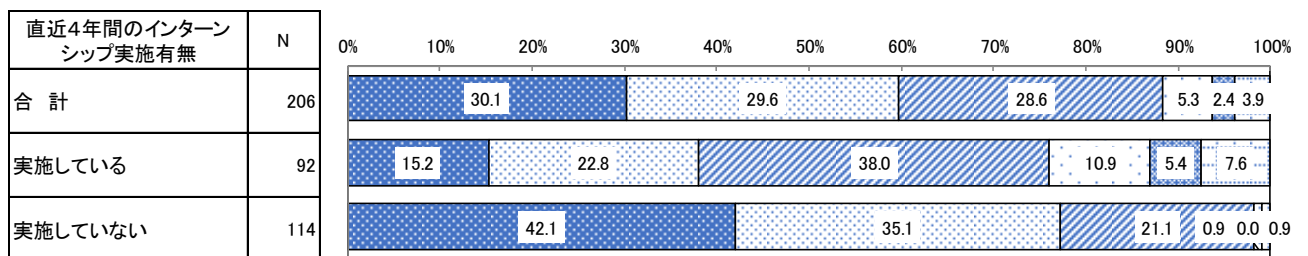
■1人 □2人 ■3人～5人 □6人～10人 ■11人～15人 □16人以上



【インターンシップ実施有無×来年度の採用計画人数】

令和5年3月新規大学
卒業生の採用計画人数

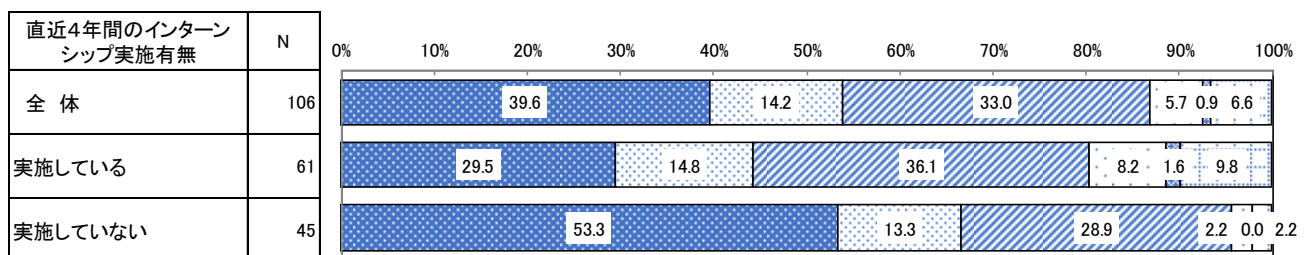
■1人 □2人 ■3人～5人 □6人～10人 ■11人～15人 □16人以上



【インターンシップ実施有無×採用人数】

令和4年3月新規大学
卒業生の採用人数

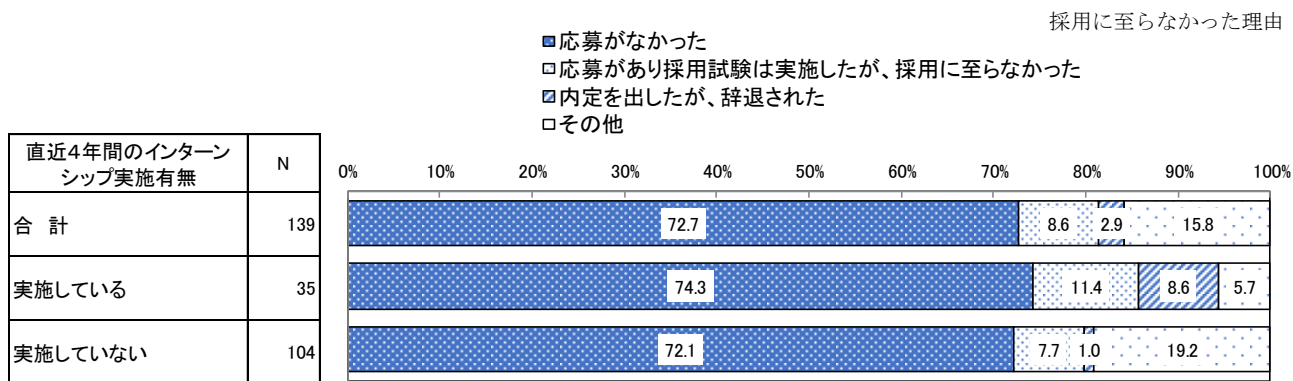
■1人 □2人 ■3人～5人 □6人～10人 ■11人～15人 □16人以上



・インターンシップの実施有無では採用に至らなかった理由は変わらない

上述のとおり、インターンシップ実施企業は採用計画・採用人数の面では、インターンシップ未実施企業を大きく上回っている。しかし、採用に至らなかった理由については両者に大きな傾向の違いはみられない。いずれも「応募がなかった」が7割以上となっており、応募者が集まらないことを大きな課題として認識している状況がうかがえた。

【インターンシップ実施有無×採用に至らなかった理由】

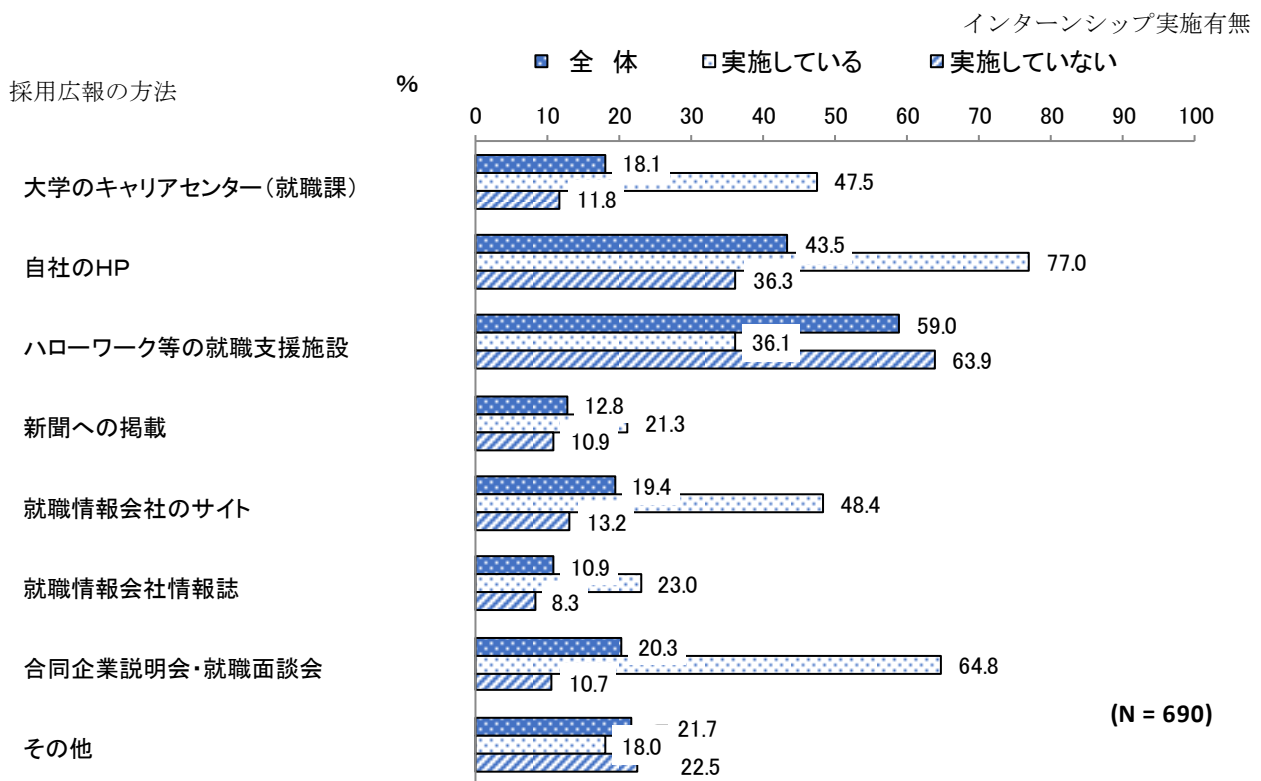


・インターンシップ実施有無で広報の方法は大きく異なる。実施企業は自社HP・説明会、未実施企業はハローワーク

上述のとおりインターンシップ実施の有無にかかわらず、採用に至らなかった理由は「応募がなかった」ことが同様に高い割合となったが、応募を増やすための方策である広報の方法については、両者で大きな特徴の違いがみられた。

インターンシップ実施企業は、「自社のHP」が77.0%で最も高く、次いで「合同企業説明会・就職面談会」が64.8%となっている。一方、インターンシップ未実施企業は、「ハローワーク等の就職支援施設」が63.9%と最も高く、2番手には大きく割合を減らして「自社のHP」が36.3%となっている。また、インターンシップ実施企業は「就職情報会社のサイト」、「大学のキャリアセンター（就職課）」についても5割弱となっており、さまざまなメディアを活用している状況がうかがえる。

【インターンシップ実施有無×採用広報の方法】



B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

・Uターン就職を意識し始めた時期は『大学3年』が約4割、決めた時期は「大学4年以降」が約5割

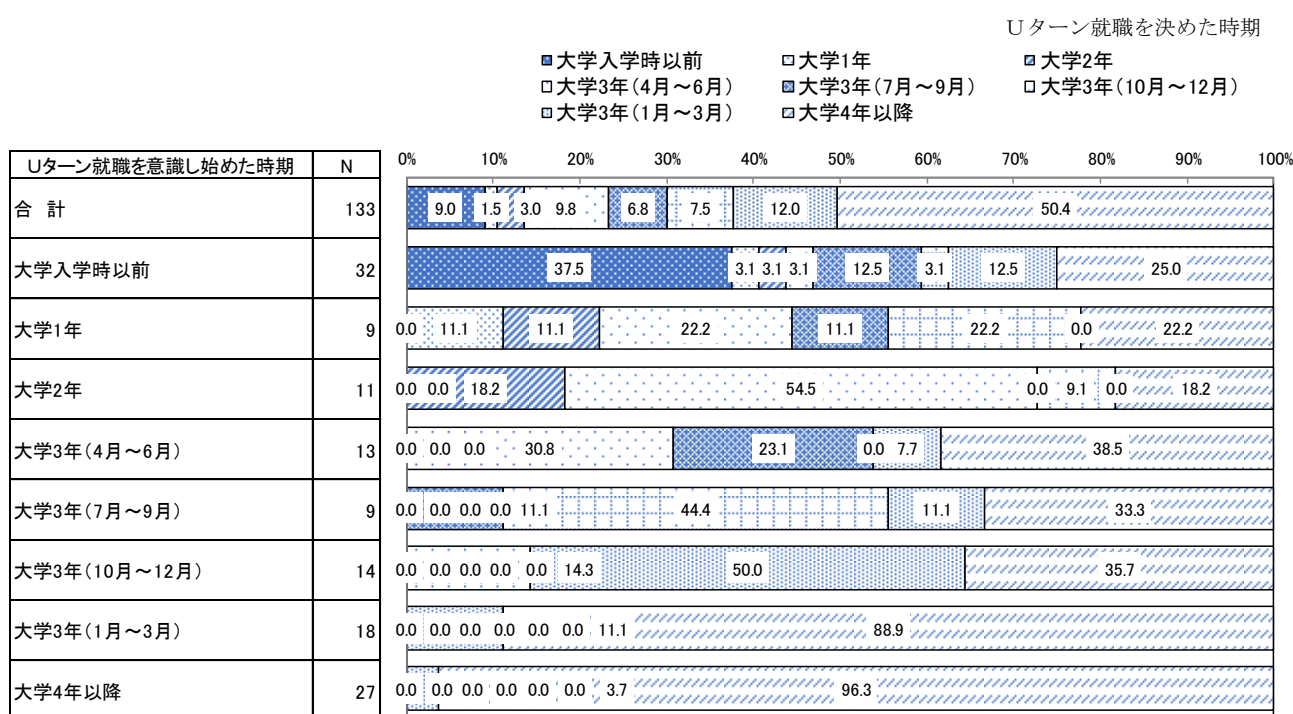
Uターン就職を意識し始めた時期については、『大学3年』（※）が約4割となっており、就職活動を始める大学3年時にUターン就職を検討し始めるケースが多い傾向がみられる。一方、「大学入学時以前」が2割半ばとなっていることから、大学入学当初からUターン就職を考えている割合も少なくないことがわかる。

Uターン就職を決めた時期は「大学4年以降」が約5割で最も高く、次いで『大学3年』が3割半ばとなった。大学3年時から検討を始め、大学3～4年以降で気持ちを固める状況がうかがえる。

Uターン就職を意識し始めた時期別で、Uターン就職を決めた時期をみると、全体的に、大学2年で意識し始めていれば大学3年の早い段階で、大学3年の早期に意識し始めていれば大学3年の後期に決めている傾向がみられる（ただしサンプルサイズが小さいため参考程度）。また、大学入学時以前に意識し始めているケースでは、大学入学時以前に決めている割合が4割弱と高い。大学入学当初からUターン就職を意識している学生は、そのままUターン就職することが多い状況がうかがえる。

※「大学3年（4月～6月）」「大学3年（7月～9月）」「大学3年（10月～12月）」「大学3年（1月～3月）」の合計

【Uターン就職を意識し始めた時期×Uターン就職を決めた時期】



・Uターン就職を決めたきっかけは、「出身地が好きだから」が6割弱で最多

Uターン就職を決めたきっかけは、「出身地が好きだから」が58.1%と、前回調査と同様の水準で最も高くなっている。

・就職活動を「Uターンに限定した」割合は約 5 割、Uターンと並行して進めた地域は「進学先の地域」が約 6 割

就職活動をUターン（出身地での就職活動）に限定したかについて、「Uターンに限定した」が 53.4%、「Uターンと他地域（進学先等）と並行して活動した」が 46.6%と、前回調査と同様、ほぼ半数ずつであった。また、Uターンと他地域（進学先等）と並行して活動した場合の対象地域は、「進学先の地域」が 60.4%を占めている（前回は 70.8%）。

・Uターン就職に関する情報収集の方法は「志望する企業の HP」が 4 割半ばで最多

Uターン就職に関する情報収集の方法は「志望する企業の HP」が 44.9%で最も高くなっている。前回調査では「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が 50.9%と最も高かったが、今回は 33.1%と 20 ポイント近く落としている。新型コロナウイルス等への対応で説明会などの開催が減少した等の影響がある可能性がある。

また、Uターン就職を意識し始めた／決めた時期によって、Uターン就職の情報収集方法が異なるか否かを分析したところ、大部分は全体の結果と同様に「志望する企業の HP」が最も高い結果となった。ただし、大学 4 年以降にUターン就職を意識し始めた場合は、「家族や親戚、知人」が最も高くなっている。就職活動の終盤にUターン就職が候補にあがってきた学生は、周囲の方の情報を重視している可能性がある。

【Uターン就職を意識し始めた時期×Uターン就職の情報収集方法】

		全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
			大学のキャリアセン ター(就職課)	家族や親戚、知人	志望する企業のHP	県HP「高知求人ネッ ト」学生サイト	ハローワーク等の就 職支援施設
全 体		136	39 28.7	47 34.6	61 44.9	23 16.9	11 8.1
U ター ン 就 職 【 意 識 し 始 め た 時 期 】	大学入学時以前	32	10 31.3	9 28.1	11 34.4	5 15.6	0 0.0
	大学1年	9	3 33.3	1 11.1	6 66.7	2 22.2	1 11.1
	大学2年	11	7 63.6	3 27.3	3 27.3	1 9.1	2 18.2
	大学3年(4月～6月)	13	4 30.8	4 30.8	7 53.8	3 23.1	1 7.7
	大学3年(7月～9月)	9	3 33.3	3 33.3	6 66.7	2 22.2	1 11.1
	大学3年(10月～12 月)	14	2 14.3	9 64.3	5 35.7	0 0.0	0 0.0
	大学3年(1月～3月)	19	5 26.3	7 36.8	12 63.2	3 15.8	2 10.5
	大学4年以降	27	5 18.5	11 40.7	10 37.0	6 22.2	4 14.8

		全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
			自治体の支援策を利 用	就職情報会社のサイ ト、情報誌	OB・OG訪問	合同企業説明会・就 職面接会・就活セミ ナーへの参加	その他
全 体		136	1 0.7	37 27.2	1 0.7	45 33.1	9 6.6
性 別	女性	63	1 1.6	14 22.2	0 0.0	19 30.2	5 7.9
U ター ン 就 職 【 意 識 し 始 め た 時 期 】	大学入学時以前	32	0 0.0	7 21.9	0 0.0	8 25.0	6 18.8
	大学1年	9	0 0.0	2 22.2	0 0.0	3 33.3	0 0.0
	大学2年	11	0 0.0	1 9.1	0 0.0	6 54.5	0 0.0
	大学3年(4月～6月)	13	0 0.0	3 23.1	0 0.0	3 23.1	1 7.7
	大学3年(7月～9月)	9	0 0.0	4 44.4	1 11.1	4 44.4	0 0.0
	大学3年(10月～12 月)	14	0 0.0	7 50.0	0 0.0	10 71.4	0 0.0
	大学3年(1月～3月)	19	0 0.0	5 26.3	0 0.0	5 26.3	0 0.0
	大学4年以降	27	1 3.7	7 25.9	0 0.0	6 22.2	2 7.4

【Uターン就職を決めた時期×Uターン就職の情報収集方法】

	上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
			大学のキャリアセン ター(就職課)	家族や親戚、知人	志望する企業のHP	県HP「高知求人ネッ ト」学生サイト	ハローワーク等の就 職支援施設
全 体		136	39 28.7	47 34.6	61 44.9	23 16.9	11 8.1
Uター ン就 職 【決 めた 時 期】	大学入学時以前	12	3 25.0	2 16.7	1 8.3	3 25.0	0 0.0
	大学1年	2	1 50.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0
	大学2年	4	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	大学3年(4月～6月)	13	7 53.8	3 23.1	7 53.8	2 15.4	2 15.4
	大学3年(7月～9月)	9	4 44.4	4 44.4	7 77.8	1 11.1	0 0.0
	大学3年(10月～12月)	10	2 20.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0
	大学3年(1月～3月)	16	2 12.5	7 43.8	8 50.0	1 6.3	1 6.3
	大学4年以降	67	19 28.4	26 38.8	29 43.3	11 16.4	7 10.4

	上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
			自治体の支援策を利用	就職情報会社のサイ ト、情報誌	OB・OG訪問	合同企業説明会・就 職面接会・就活セミ ナーへの参加	その他
全 体		136	1 0.7	37 27.2	1 0.7	45 33.1	9 6.6
Uター ン就 職 【決 めた 時 期】	大学入学時以前	12	0 0.0	1 8.3	0 0.0	4 33.3	3 25.0
	大学1年	2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	大学2年	4	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	大学3年(4月～6月)	13	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 30.8	1 7.7
	大学3年(7月～9月)	9	0 0.0	3 33.3	0 0.0	5 55.6	0 0.0
	大学3年(10月～12月)	10	0 0.0	5 50.0	1 10.0	5 50.0	0 0.0
	大学3年(1月～3月)	16	0 0.0	5 31.3	0 0.0	8 50.0	2 12.5
	大学4年以降	67	1 1.5	21 31.3	0 0.0	18 26.9	3 4.5

・Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだことは「地元までの距離・時間」が約3割

Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだことは「地元までの距離・時間」が31.9%で最も高くなっているが、一方で、「特になし」の割合も同様に31.9%となっている。

困ったことがあった際、工夫して対応したことにおいて、オンライン面接によって地元までの距離・時間を克服することができた旨の記載がみられることから、Uターン就職活動においてオンライン化の進展がメリットになっている状況がうかがえる。

Uターン就職を意識し始めた／決めた時期別に分析したところ、意識し始めた時期では、全体の結果と同様に「地元までの距離・時間」が最も高い傾向がみられた。一方、決めた時期別では、大学4年以降にUターン就職を決めた場合、「学業とのスケジュール調整」が最も高くなっている点が全体の結果と異なる点として特筆できる。

大学4年時は、卒業を間近にひかえた時期であることから、単位取得の関係などから、学業に関して予定の調整が難しくなっている可能性がうかがえる。

【Uターン就職を意識し始めた時期×Uターン就職で困ったこと】

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと				
		学業とのスケジュール調整	地元までの距離・時間	地元企業訪問等をする際の交通費	地元企業の雇用条件	志望する業種の企業が少なかった
全 体	135	37 27.4	43 31.9	25 18.5	7 5.2	27 20.0
Uターン就職 【意識し始めた時期】	大学入学時以前	31 32.3	10 22.6	7 12.9	4 6.5	5 16.1
	大学1年	9 44.4	4 55.6	5 22.2	2 0.0	1 11.1
	大学2年	11 27.3	3 36.4	4 18.2	2 0.0	4 36.4
	大学3年(4月～6月)	13 38.5	5 38.5	5 30.8	4 7.7	1 7.7
	大学3年(7月～9月)	9 11.1	1 55.6	5 22.2	2 0.0	1 11.1
	大学3年(10月～12月)	14 21.4	3 21.4	3 7.1	1 0.0	5 35.7
	大学3年(1月～3月)	19 36.8	7 42.1	8 21.1	4 10.5	2 5
	大学4年以降	27 14.8	4 22.2	6 22.2	6 7.4	2 5

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと			
		地元の企業情報が十分に得られなかった	親や家族からの反対	特にな	その他
全 体	135	18 13.3	2 1.5	43 31.9	3 2.2
性別	女性	62 12.9	8 3.2	2 21.0	13 3.2
Uターン就職 【意識し始めた時期】	大学入学時以前	31 6.5	2 3.2	1 41.9	13 0.0
	大学1年	9 11.1	1 0.0	0 22.2	2 0.0
	大学2年	11 9.1	1 0.0	0 18.2	2 0.0
	大学3年(4月～6月)	13 7.7	1 0.0	0 38.5	5 0.0
	大学3年(7月～9月)	9 44.4	4 11.1	1 0.0	0 11.1
	大学3年(10月～12月)	14 21.4	3 0.0	0 35.7	5 0.0
	大学3年(1月～3月)	19 15.8	3 0.0	0 15.8	3 5.3
	大学4年以降	27 11.1	3 0.0	0 40.7	11 3.7

【Uターン就職を決めた時期×Uターン就職で困ったこと】

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと				
		学業とのスケジュール調整	地元までの距離・時間	地元企業訪問等をする際の交通費	地元企業の雇用条件	志望する業種の企業が少なかった
全 体	135	37 27.4	43 31.9	25 18.5	7 5.2	27 20.0
Uターン就職 【決めた時期】	大学入学時以前	12 0.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0
	大学1年	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0
	大学2年	4 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0
	大学3年(4月～6月)	13 30.8	4 23.1	1 7.7	0 0.0	3 23.1
	大学3年(7月～9月)	9 33.3	3 44.4	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	大学3年(10月～12月)	10 10.0	1 30.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0
	大学3年(1月～3月)	16 25.0	4 50.0	4 25.0	0 0.0	1 6.3
	大学4年以降	66 33.3	22 30.3	13 19.7	5 7.6	17 25.8

上段:件数 下段:%	全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと			
		地元の企業情報が十分に得られなかった	親や家族からの反対	特にない	その他
全 体	135	18 13.3	2 1.5	43 31.9	3 2.2
Uターン就職 【決めた時期】	大学入学時以前	12 0.0	0 0.0	7 58.3	0 0.0
	大学1年	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	大学2年	4 25.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0
	大学3年(4月～6月)	13 0.0	0 0.0	7 53.8	0 0.0
	大学3年(7月～9月)	9 11.1	1 0.0	2 22.2	1 11.1
	大学3年(10月～12月)	10 30.0	3 10.0	3 30.0	0 0.0
	大学3年(1月～3月)	16 12.5	2 0.0	6 37.5	0 0.0
	大学4年以降	66 16.7	11 16.7	1 1.5	16 24.2

・Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)は「志望する企業のHP」が約5割で最多

Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)について、「志望する企業のHP」が48.5%と最も高く、次いで「合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加」が32.1%、「家族や親戚、知人」が31.3%となっている。上位3項目は「Uターン就職に関する情報収集の方法」と同様である。

・地元自治体を実施すると思うことは「就活のための高知への交通費の支給」が5割強で最多

Uターン就職希望の学生を支援するために、地元自治体(県や市町村)が実施すると思うイベントや情報提供について、「就活のための高知への交通費の支給」が53.0%と最も高く、次いで「県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす」が42.5%、「県外で県内企業が参加する就活セミナーを増やす」と「学生と県内企業の交流機会を増やす」が同率で29.1%となっている。

・インターンシップに参加した企業数は『4社以上』、企業の所在地は高知県、参加日数は「1日」が最多

インターンシップに参加した企業数は『4社以上』(※)が33.9%で最も高く、前回調査の「1社」(34.5%)よりも多く参加している傾向がみられる。新型コロナウイルスへの対策として、オンラインでの開催が増加した等の要因が考えられる。

インターンシップに参加した企業の所在地は「高知県」が49.4%、インターンシップに参加した日数は「1日」が56.5%と最も高くなっている。これらはおおむね前回調査と同様の水準である。

※選択肢の表現では「それ以上」。「1社」「2社」「3社」「それ以上」の4択の設問であるため、4社以上の場合は「それ以上」を選択する。

VI. 付帯資料

(1) 単純集計表

A. 企業対象調査

1-1. 令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無

(上段:件数、下段:%)

全 体	令和4年3月新規大学卒業者の採用計画の有無	
	計画はあった	計画はなかった
771	205	566
100.0	26.6	73.4

1-2. 採用計画人数

(上段:件数、下段:%)

全 体	採用計画人数						平均採用 計画人数 (人)	合計採用 計画人数 (人)
	1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
178	56	46	52	13	3	8	4.5	792
100.0	31.5	25.8	29.2	7.3	1.7	4.5		

1-3. 令和4年3月新規大学卒業者の採用の有無

(上段:件数、下段:%)

全 体	令和4年4月1日~5月31日の新規大学卒業者の採用の有無	
	採用した	採用しなかった
280	109	171
100.0	38.9	61.1

1-4. 採用人数

(上段:件数、下段:%)

全 体	採用人数						平均採用 人数 (人)	合計採用 人数 (人)
	1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
108	42	15	37	6	1	7	5.5	593
100.0	38.9	13.9	34.3	5.6	0.9	6.5		

2-1-1. 令和4年3月卒業者（うち県外高校出身者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【3月卒業/県外】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
35 100.0	18 51.4	3 8.6	6 17.1	4 11.4	3 8.6	1 2.9	3.9	138

2-1-2. 令和4年3月卒業者（うち県外高校出身者かつインターンシップ参加者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【3月卒業/県外】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
8 100.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	5.4	43

2-1-3. 令和4年3月卒業者（うち県内高校出身者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【3月卒業/県内】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
93 100.0	41 44.1	20 21.5	24 25.8	2 2.2	1 1.1	5 5.4	4.1	379

2-1-4. 令和4年3月卒業者（うち県内高校出身者かつインターンシップ参加者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【3月卒業/県内】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
30 100.0	17 56.7	6 20.0	5 16.7	1 3.3	0 0.0	1 3.3	2.5	74

2-2-1. 3年以内既卒者（うち県外高校出身者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【既卒/県外】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	4.6	23

2-2-2. 3年以内既卒者（うち県外高校出身者かつインターンシップ参加者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【既卒/県外】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
0	0	0	0	0	0	0	0	
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

2-2-3. 3年以内既卒者（うち県内高校出身者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【既卒/県内】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
24	14	6	3	0	0	1	53	
100.0	58.3	25.0	12.5	0.0	0.0	4.2		

2-2-4. 3年以内既卒者（うち県内高校出身者かつインターンシップ参加者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【既卒/県内】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
2	2	0	0	0	0	0	2	
100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	

2-3-1. 令和4年3月卒業者と3年以内既卒者の合計（うち県外高校出身者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【合計/県外】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
36	18	4	6	4	2	2	161	
100.0	50.0	11.1	16.7	11.1	5.6	5.6	4.5	

2-3-2. 令和4年3月卒業者と3年以内既卒者の合計（うち県外高校出身者かつインターンシップ参加者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【合計/県外】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
8	3	1	2	1	0	1	5.4	43
100.0	37.5	12.5	25.0	12.5	0.0	12.5		

2-3-3. 令和4年3月卒業者と3年以内既卒者の合計（うち県内高校出身者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【合計/県内】						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
99	39	21	31	2	1	5	4.4	432
100.0	39.4	21.2	31.3	2.0	1.0	5.1		

2-3-4. 令和4年3月卒業者と3年以内既卒者の合計（うち県内高校出身者かつインターンシップ参加者）

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用人数【合計/県内】インターンシップ参加						平均 採用人数 (人)	合計 採用人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
31	17	7	5	1	0	1	2.5	76
100.0	54.8	22.6	16.1	3.2	0.0	3.2		

3. 採用に至らなかった理由

（上段：件数、下段：％）

全 体	採用に至らなかった理由			
	応募がなかった	応募があり採用試験は実施したが、採用に至らなかった	内定を出したが、辞退された	その他
140	101	12	4	23
100.0	72.1	8.6	2.9	16.4

4-1. 令和5年3月新規大学卒業予定者の採用計画の有無

(上段:件数、下段:%)

全 体	令和5年3月新規大学卒業予定者の採用計画有無	
	計画はある	計画はない
761	238	523
100.0	31.3	68.7

4-2. 採用を予定している人数

(上段:件数、下段:%)

全 体	次年度卒業生採用計画人数						平均採用 予定人数 (人)	合計採用 予定人数 (人)
	1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
207	63	61	59	11	5	8	4.1	851
100.0	30.4	29.5	28.5	5.3	2.4	3.9		

5. 直近4年間のインターンシップ実施の有無

(上段:件数、下段:%)

全 体	直近4年間のインターンシップ実施有無	
	実施している	実施していない
745	124	621
100.0	16.6	83.4

6-1. 直近4年間のインターンシップ参加者の採用募集への応募有無

(上段:件数、下段:%)

全 体	直近4年のインターンシップ参加者のうち、令和4年4月1日~5月31日の応募有無	
	応募があった	応募はなかった
123	43	80
100.0	35.0	65.0

6-2. インターンシップ参加者のうち採用募集に応募があった人数

(上段:件数、下段:%)

全 体	インターンシップ応募人数						平均応募 人数 (人)	合計応募 人数 (人)
	1人	2人	3人~5人	6人~10人	11人~15人	16人以上		
41	12	9	7	5	1	7	13.2	541
100.0	29.3	22.0	17.1	12.2	2.4	17.1		

6-3. 応募者のうち、県内高校出身者かつ県外大学生の人数

(上段:件数、下段:%)

全 体	応募者のうち、県内高校出身者かつ県外大学生の人数						平均応募 人数 (人)	合計応募 人数 (人)
	1人	2人	3人～5人	6人～10人	11人～15人	16人以上		
19	8	2	5	1	1	2	5.6	107
100.0	42.1	10.5	26.3	5.3	5.3	10.5		

7. インターンシップを実施していない理由

(上段:件数、下段:%)

全 体	インターンシップを実施していない理由				
	やり方がわからない	受入体制が整わない	実施しても 応募がない	実施しても 採用につながらない	その他
575	41	258	95	40	141
100.0	7.1	44.9	16.5	7.0	24.5

8. 採用広報の方法

(上段:件数、下段:%)

全 体	採用広報の方法							
	大学のキャリア センター (就職課)	自社のHP	ハローワーク等 の就職支援施設	新聞への掲載	就職情報会社の サイト	就職情報会社 情報誌	合同企業説明 会・就職面談会	その他
694	126	300	410	88	134	75	140	151
100.0	18.2	43.2	59.1	12.7	19.3	10.8	20.2	21.8

B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

性別

（上段：件数、下段：％）

全 体	性別	
	男性	女性
136	73	63
100.0	53.7	46.3

年齢

（上段：件数、下段：％）

全 体	入社時の年齢		
	20～21歳	22歳	23歳以上
136	10	93	33
100.0	7.4	68.4	24.3

卒業大学の所在地（地域別）

（上段：件数、下段：％）

全 体	卒業大学の所在地（地域別）						
	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
134	0	17	3	55	20	36	3
100.0	0.0	12.7	2.2	41.0	14.9	26.9	2.2

職種

（上段：件数、下段：％）

全 体	職種					
	事務職	営業職	販売・サービス職	技能職	専門・技術職	その他
127	36	24	13	5	35	14
100.0	28.3	18.9	10.2	3.9	27.6	11.0

1-1. Uターン就職を意識し始めた時期

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職【意識し始めた時期】							
	大学入学時以前	大学1年	大学2年	大学3年(4月～6月)	大学3年(7月～9月)	大学3年(10月～12月)	大学3年(1月～3月)	大学4年以降
134	32	9	11	13	9	14	19	27
100.0	23.9	6.7	8.2	9.7	6.7	10.4	14.2	20.1

1-2. Uターン就職を決めた時期

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職【決めた時期】							
	大学入学時以前	大学1年	大学2年	大学3年(4月～6月)	大学3年(7月～9月)	大学3年(10月～12月)	大学3年(1月～3月)	大学4年以降
133	12	2	4	13	9	10	16	67
100.0	9.0	1.5	3.0	9.8	6.8	7.5	12.0	50.4

2. Uターン就職を決めたきっかけ

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職を決めたきっかけ							
	出身地が好きだから	出身地に貢献したいから	親が勧めるから	家族や親族と一緒に暮らしたいから	友人・知人が多いから	志望企業があるから	転勤がなさそうだから	都会が嫌だから
136	79	55	10	49	39	16	1	21
100.0	58.1	40.4	7.4	36.0	28.7	11.8	0.7	15.4

Uターン就職を決めたきっかけ	
経済的に楽だから、安定しているから	その他
12	10
8.8	7.4

3-1. 就職活動はUターン（出身地での就職活動）に限定したか

(上段:件数、下段:%)

全 体	就職活動はUターン(出身地での就職活動)に限定したか	
	Uターンに限定した	Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した
133	71	62
100.0	53.4	46.6

3-2. Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した場合の対象地域

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動を選択した場合	
	進学先の地域	その他
48	29	19
100.0	60.4	39.6

4. Uターン就職に関する情報収集の方法

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職に関する情報収集の方法				
	大学のキャリアセンター(就職課)	家族や親戚、知人	志望する企業のHP	県HP「高知求人ネット」学生サイト	ハローワーク等の就職支援施設
136	39	47	61	23	11
100.0	28.7	34.6	44.9	16.9	8.1

Uターン就職に関する情報収集の方法				
自治体の支援策を利用	就職情報会社のサイト、情報誌	OB・OG訪問	合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加	その他
1	37	1	45	9
0.7	27.2	0.7	33.1	6.6

5. Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと				
	学業とのスケジュール調整	地元までの距離・時間	地元企業訪問等をする際の交通費	地元企業の雇用条件	志望する業種の企業が少なかった
135	37	43	25	7	27
100.0	27.4	31.9	18.5	5.2	20.0

Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだこと			
地元の企業情報が十分に得られなかった	親や家族からの反対	特にない	その他
18	2	43	3
13.3	1.5	31.9	2.2

6. Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)				
	大学のキャリアセンター(就職課)	家族や親戚、知人	志望する企業のHP	県HP「高知求人ネット」学生サイト	ハローワーク等の就職支援施設
134	40	42	65	19	7
100.0	29.9	31.3	48.5	14.2	5.2

Uターン就職活動を行ううえで役に立ったこと(情報)				
自治体の支援策を利用	就職情報会社のサイト、情報誌	OB・OG訪問	合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加	その他
2	23	2	43	9
1.5	17.2	1.5	32.1	6.7

7. Uターン就職を希望する学生を支援するために、地元自治体(県や市町村)が実施すると思うイベントや情報提供

(上段:件数、下段:%)

全 体	Uターン就職を希望する学生のために、地元自治体が行うと良い支援				
	インターンシップについてのセミナーを増やす	県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす	県外で県内企業が参加する就活セミナーを増やす	学生と県内企業の交流機会を増やす	就活のための高知への交通費の支給
134	28	57	39	39	71
100.0	20.9	42.5	29.1	29.1	53.0

Uターン就職を希望する学生のために、地元自治体が行うと良い支援				
定期発行の情報誌による県内就職情報の提供	行政のホームページによる県内就職情報の提供	民間就職情報サイトの県内企業の登録数を増やす	県外に進学した大学生のネットワークの構築	その他
11	13	29	33	6
8.2	9.7	21.6	24.6	4.5

8. 就職ガイダンスや合同企業説明会に参加を始めた時期

参加時期	件数	%	参加時期	件数	%
大学1年の12月頃	1	0.8%	大学3年の冬	1	0.9%
大学1年の2月頃	1	0.8%	大学3年の3月～大学4年の4月	1	0.9%
大学2年	1	0.8%	大学4年の4月頃	3	2.4%
大学2年の夏頃	1	0.8%	大学4年の5月頃	1	0.8%
大学2年の1月頃	2	1.6%	大学4年の6月頃	2	1.6%
大学2年の3月頃	2	1.6%	大学4年の7月頃	2	1.6%
大学3年の4月頃	8	6.3%	大学4年の夏頃	1	0.8%
大学3年の5月頃	2	1.6%	大学4年の10月頃	1	0.8%
大学3年の6月頃	4	3.1%	大学4年の1月頃	1	0.8%
大学3年の7月頃	7	5.5%	大学4年の2月頃	2	1.6%
大学3年の8、9月頃	2	1.6%	大学4年の3月頃	1	0.8%
大学3年の8月頃	8	6.3%	大学5年の11月頃	1	0.8%
大学3年の夏頃	1	0.8%	大学5年の1月頃	1	0.8%
大学3年の9月頃	4	3.1%	大学院2年の12月頃	1	0.8%
大学3年の10月頃	5	3.9%	専門学校2年の3月頃	1	0.8%
大学3年の11月頃	5	3.9%	就職1年前	1	0.8%
大学3年の11月頃～12月頃	1	0.8%	大学卒業後	1	0.8%
大学3年の12月頃	14	11.0%	社会人1年目の10月頃	1	0.8%
大学3年の1月頃	5	3.9%	2021年の5月頃	1	0.8%
大学3年の1月頃中旬	1	0.8%	参加していない	11	8.7%
大学3年の2月頃	4	3.1%	総計	127	100.0%
大学3年の3月頃	13	10.2%			

(大学年度別)

参加時期	件数	%
大学1年、2年	8	6.3%
大学3年 4～9月	36	28.3%
大学3年 10～3月	50	39.4%
大学4年以降	17	13.4%
その他	5	3.9%
参加していない	11	8.7%
総計	127	100.0%

9-1. インターンシップへの参加の有無

(上段:件数、下段:%)

全体	インターンシップ参加の有無	
	参加したことがある	参加したことがない
136	62	74
100.0	45.6	54.4

9-2. インターンシップへの参加時期

参加時期	件数	%	参加時期	件数	%
大学1年の8月頃	1	1.6%	大学3年の10月頃	4	6.6%
大学1年の2月頃	1	1.6%	大学3年の11月頃	2	3.3%
大学2年の7月頃	2	3.3%	大学3年の12月頃	6	9.8%
大学2年の8月頃	2	3.3%	大学3年の1月頃	4	6.6%
大学2年の3月頃	1	1.6%	大学3年の2月頃	2	3.3%
大学3年	4	6.6%	大学3年の3月頃	1	1.6%
大学3年の5月頃	1	1.6%	大学4年の5月頃	2	3.3%
大学3年の6月頃	1	1.6%	大学4年の2月頃	1	1.6%
大学3年の7月頃	5	8.2%	大学4年の3月頃	1	1.6%
大学3年の8月頃	17	27.9%	大学5年の11月頃	1	1.6%
大学3年の9月頃	2	3.3%	総計	61	100.0%

【大学年度別】

参加時期	件数	%
大学1年、2年	7	11.5%
大学3年 4～9月	30	49.2%
大学3年 10～3月	19	31.1%
大学4年以降	5	8.2%
総計	61	100.0%

9-3. インターンシップに参加した企業数

(上段:件数、下段:%)

全 体	企業数			
	1社	2社	3社	それ以上
62	13	10	18	21
100.0	21.0	16.1	29.0	33.9

9-4. インターンシップに参加した企業の所在地

企業所在地	件数	%
東京都	11	12.4%
神奈川県	2	2.2%
京都府	1	1.1%
大阪府	10	11.2%
兵庫県	7	7.9%
岡山県	2	2.2%
広島県	1	1.1%
香川県	4	4.5%
愛媛県	5	5.6%
高知県	44	49.4%
福岡県	1	1.1%
全国	1	1.1%
総計	89	100.0%

9-5. インターンシップに参加した日数

(上段:件数、下段:%)

全 体	インターンシップ参加日数			
	1日	2日	3～5日	6日以上
62	35	17	7	3
100.0	56.5	27.4	11.3	4.8

9-7. 現在の勤務先のインターンシップへの参加の有無

(上段:件数、下段:%)

全 体	現在の勤務先のインターンシップへの参加の有無		
	参加した	参加していない	現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった
62	28	28	6
100.0	45.2	45.2	9.7

10. インターンシップの情報を知ったきっかけ

(上段:件数、下段:%)

全 体	インターンシップの情報を知ったきっかけ					
	就職情報サイト	企業のHP	大学のキャリアセンター(就職課)	学内の就活イベント	学外の就活イベント	先輩、知人から聞いて
129	65	46	35	17	13	18
100.0	50.4	35.7	27.1	13.2	10.1	14.0

インターンシップの情報を知ったきっかけ					
大学の先生から	保護者から	SNS	インターンシップ支援企業から	県HP「高知求人ネット」学生サイトから	その他
9	6	4	3	9	13
7.0	4.7	3.1	2.3	7.0	10.1

(2) 調査票

A. 企業対象調査

様式 1

令和4年度 県出身学生Uターン就職状況調査（企業対象）

高知県商工労働部商工政策課

1. 本調査にご回答くださる方について

事業所名 _____ 部署名 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

2. 令和4年3月新規大学卒業者[※]の採用計画はありましたか。 ※本調査における「新規大学卒業者」には、3年以内の既卒者を含みます。

(1) はい の場合は人数もご記入ください。 (2) いいえ →6にお進みください。

(1) はい (_____ 人) →3にお進みください。 (2) いいえ →6にお進みください。

3. 令和4年4月1日～5月31日に、新規大学卒業者を採用しましたか。

(1) はい の場合は人数もご記入ください。

(1) はい (_____ 人) →4にお進みください。 (2) いいえ →5にお進みください。

4. 3で採用した新規大学卒業者は、どの地域の大学を卒業していますか。該当する地域及び出身高校の県外・県内の別に分けて、人数をご記入ください。

(表中の()内には、うち在学中にインターンシップに参加した学生の人数をご記入ください。)

大学所在地	令和4年3月卒業者		3年以内の既卒者		合 計	
	県外高校 出身者	県内高校 出身者	県外高校 出身者	県内高校 出身者	県外高校 出身者	県内高校 出身者
高知県	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
(高知県を除く) 四国内	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
中国地方	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
関西地方	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
中部地方	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
関東地方	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
上記以外	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)
合 計	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)	(_____ 人)

→6にお進みください。

※県内高校出身者で県外大学から就職した新規大学卒業者がいる場合は、別添「令和4年度県出身学生Uターン就職状況調査（新卒者対象）」も併せてご回答願います。

裏面に続きます

様式 1

5. 採用に至らなかった理由は何ですか。(最もあてはまるもの1つに○)

- (1) 応募がなかった (2) 応募があり採用試験は実施したが、採用に至らなかった
(3) 内定を出したが、辞退された (4) その他 ()

→6にお進みください。

6. 令和5年3月新規大学卒業予定者の採用計画はありますか。

((1) はい の場合は人数もご記入ください。)

- (1) はい () 人 (2) いいえ

→7にお進みください。

7. 直近4年間にインターンシップ(大学生を対象としたもの。以下同じ)を実施されていますか。

- (1) はい →8にお進みください。 (2) いいえ →9にお進みください。

8. 直近4年間に実施したインターンシップに参加した大学生(県内・県外出身を問わない)のうち、令和4年4月1日～5月31日の間の採用にかかる募集に対して、応募のあった大学生はいましたか(採用に至らなかった場合も含む)。((1) はい の場合は人数もご記入ください。)

- (1) はい () 人
※うち、県内高校出身者かつ県外大学生 () 人 →10にお進みください。
(2) いいえ →10にお進みください。

9. インターンシップを実施していない理由は何ですか。(最もあてはまるもの1つに○)

- (1) やり方がわからない (2) 受入体制が整わない (3) 実施しても応募がない
(4) 実施しても採用につながらない (5) その他 ()

→10にお進みください。

10. 採用広報はどのようにして行っていますか。(複数回答可)

- (1)大学のキャリアセンター(就職課) (2)自社のHP
(3)ハローワーク等の就職支援施設 → 施設名 ()
(4)新聞への掲載 (5)就職情報会社のサイト → 具体的に ()
(6)就職情報会社情報誌 (7)合同企業説明会・就職面談会
(8)その他 ()

→11にお進みください。

11. その他、新規大学卒業者の採用に関する課題やご意見があればご記入ください。

例.合同企業説明会で学生と直接ふれあう機会があればよい。

ご協力ありがとうございました。

7月8日(金)までに様式2(該当者がいる場合)と併せて、同封の返送用封筒によりご返送ください。

※様式2の該当者がいない場合は、様式1のみご返送ください。

B. 新卒者（3年以内の既卒者含む）対象調査

様式2

令和4年度 県出身学生Uターン就職状況調査（新卒者(3年以内の既卒者含む)ご本人対象)

県内高校出身の方で県外大学から就職された方は、こちらの調査票への回答をお願いします。

1. あなたご自身の状況をお聞きます。

(1)性別	男性 ・ 女性	(2)入社時の年齢 ()歳	(3)出身市町村名()
(4)卒業大学	所在地(都道府県名) → ()		
(5)勤務先名	()		
(6)職種 (○は1つ)	①事務職(総務、経理、営業事務、医療事務、受付など) ②営業職(外回り営業、セールスエンジニアなど) ③販売・サービス職(店頭販売、レジ、理美容、調理、ホールスタッフなど) ④技能職(生産工程作業員、工事作業員、運送・配送作業員など) ⑤専門・技術職(事業の企画・設計・監督、情報処理、医療、福祉、デザイナーなど) ⑥その他 → 具体的に ()		

2. あなたがUターン就職を意識し始めたのはいつ頃ですか。また、決めたのはいつ頃ですか。

(「意識し始めた時期」、「決めた時期」の各欄に○を1つずつ)

	意識し始めた時期(○は1つ)	決めた時期(○は1つ)
大学入学時以前		
大学1年		
大学2年		
大学3年(4月～6月)		
大学3年(7月～9月)		
大学3年(10月～12月)		
大学3年(1月～3月)		
大学4年以降		

3. あなたがUターン就職を決めたきっかけは何ですか。(複数回答可)

① 出身地が好きだから	② 出身地に貢献したいから
③ 親が勧めるから	④ 家族や親族と一緒にもしくは近くで暮らしたいから
⑤ 友人・知人が多いから	⑥ 志望企業があるから
⑦ 転勤がなさそうだから	⑧ 都会が嫌だから
⑨ 経済的に楽だから、安定しているから	⑩ その他()

4. 就職活動はUターン(出身地での就職活動)に限定しましたか。

① Uターンに限定した	② Uターンと他地域(進学先等)と並行して活動した → (①進学先の地域 ・ ②その他)
-------------	--

5. Uターン就職に関する情報収集はどのようにして行いましたか。(複数回答可)

① 大学のキャリアセンター(就職課)	② 家族や親戚、知人
③ 志望する企業のHP	④ 県HP「高知求人ネット」学生サイト
⑤ ハローワーク等の就職支援施設 → 施設名 ()	
⑥ 自治体の支援策を利用 → 具体的に ()	
⑦ 就職情報会社のサイト、情報誌 → 具体的に ()	
⑧ OB・OG訪問	⑨ 合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加
⑩ その他 ()	

裏面に続きます

様式2

6. Uターン就職活動を行う際、困ったことや悩んだことは何ですか。(複数回答可)

① 学業とのスケジュール調整	② 地元までの距離・時間	③ 地元企業訪問等をする際の交通費
④ 地元企業の雇用条件 具体的に → ()		
⑤ 志望する業種の企業が少なかった	⑥ 地元の企業情報が十分に得られなかった	
⑦ 親や家族からの反対	⑧ 特にない	⑨ その他()

※困ったことがあった際、工夫して対応したことがあればご記入下さい。

[]

7. Uターン就職活動を行ううえで、役に立ったこと(情報)は何ですか。(複数回答可)

① 大学のキャリアセンター(就職課)	② 家族や親戚、知人
③ 志望する企業のHP	④ 県HP「高知求人ネット」学生サイト
⑤ ハローワーク等の就職支援施設 → 施設名 ()	
⑥ 自治体の支援策を利用 → 具体的に ()	
⑦ 就職情報会社のサイト、情報誌 → 具体的に ()	
⑧ OB・OG 訪問	⑨ 合同企業説明会・就職面接会・就活セミナーへの参加
⑩ その他 ()	

8. 高知県では、県外に進学した学生・保護者に向けて、「高知県Uターン就職サポートガイド」の発行や県内での就職活動のための交通費等支援など、Uターン就職支援に取り組んでいます。あなたの経験から、Uターン就職を希望する学生を支援するために、地元自治体(県や市町村)はどのような支援を行ったら良いと考えますか。(複数回答可)

① インターンシップについてのセミナーを増やす	② 県外での県内企業が参加する合同企業説明会などを増やす
③ 県外で県内企業が参加する就活セミナーを増やす	④ 学生と県内企業の交流機会を増やす
⑤ 就活のための高知への交通費の支給	⑥ 定期発行の情報誌による県内就職情報の提供
⑦ 行政のホームページによる県内就職情報の提供	⑧ 民間就職情報サイトの県内企業の登録数を増やす
⑨ 県外に進学した大学生のネットワークの構築	⑩ その他()

9. 就職ガイダンスや合同企業説明会への参加は、いつ頃から始めましたか。

例:大学3年の12月頃

[]

10. インターンシップへの参加経験について

(1)参加の有無	① 参加したことがある → (2)~(7)へ	② 参加したことがない → 11へ
(2)参加した時期	大学()年の()月頃	
(3)参加した企業数	① 1社 ② 2社 ③ 3社 ④ それ以上 → ()社	
(4)企業の所在地	都道府県名 ()	
(5)参加した日数	()日 ※1回あたりの平均値をご記入ください	
(6)参加後の感想	[]	
(7)現在の勤務先のインターンシップへの参加	① 参加した ② 参加していない ③ 現在の勤務先ではインターンシップを実施していなかった	

11. インターンシップの情報を知ったきっかけは何ですか。(複数回答可)

① 就職情報サイト	② 企業のHP	③ 大学のキャリアセンター(就職課)	④ 学内の就活イベント
⑤ 学外の就活イベント	⑥ 先輩、知人から聞いて	⑦ 大学の先生から	⑧ 保護者から
⑨ SNS	⑩ インターンシップ支援企業から	⑪ 県HP「高知求人ネット」学生サイトから	⑫ その他()

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。